

平成17年版

救急・救助の現況

総務省消防庁

はじめに

消防機関の行う救急業務は、昭和38年に法制化されて以来、我が国の社会経済活動の進展に伴って年々その体制が整備され、救急出場件数、搬送人員は年々増加し、平成16年中の救急出場件数は503万1,464件、搬送人員は474万人5,872に達し、国民の生命・身体を守る上で不可欠な業務として定着している。

このような状況の中、消防庁では、より質の高い救急業務を実施するため、救急業務の高度化に取り組んでいる。特に、救急救命士の処置範囲の拡大については、平成15年4月から医師の包括的指示下での除細動、平成16年7月から医師の具体的指示下での気管挿管が実施され、平成18年4月からは薬剤投与が実施されるなど、近年大きな発展をみている。併せて、平成16年7月に非医療従事者による自動体外式除細動器(AED)の使用が認められたことを受け、救急隊員、一般消防職員による自動体外式除細動器(AED)の使用に係る実施体制の整備も順次進められ、救命率の向上に寄与している。

また、傷病者に対する救命効果の向上のためには、現場に居合わせた人(バイスタンダー)による応急手当が重要であることから、消防庁においては、住民に対する応急手当の普及啓発活動を推進しており、平成14年以降、消防機関による応急手当講習の受講者は毎年全国で100万人を突破するなど、消防機関は住民に対する応急手当普及啓発の代表的機関となっている。

今後とも国民の救急業務に対する期待と信頼に的確に答えるため、消防庁としても、更なる救急業務の高度化を総合的・計画的に推進していくこととしている。

救助活動については、平成17年4月1日現在、全国の消防本部の96.3%に当たる817本部に救助隊が配置されており、平成16年中の救助活動件数は5万6,388件、救助人員は6万5,854人に達している。

今後、大規模災害・緊急事態に迅速かつ的確に対応するため、高度な救助資機材、特殊車両及び高度な救助技術・知識等を兼ね備えた救助隊員で構成される「特別高度救助隊」「高度救助隊」を創設していくこととしている。

航空消防防災体制については、45都道府県域で消防防災ヘリコプターの配備が完了している。消防防災ヘリコプターは、消防防災業務に幅広く活用され、出動件数は増加傾向にあり、平成16年中の出動実績は、火災出動1,248件、救急出動2,356件、救助出動1,605件等となっている。特に、迅速な救急医療を提供するためには、消防防災ヘリコプターの活用が有効であることから、救急ヘリコプターの出動基準ガイドラインにより、消防防災ヘリコプターによる救急業務を積極的に推進しているところである。

国際消防救助隊については、昭和61年4月の発足から平成17年10月のパキスタン・イスラム共和国地震災害の派遣まで、計15回の海外派遣実績を有しており、その高度な知識及び技術を用いた救助活動に対しては、被災国より高い評価が寄せられている。消防庁では、現在62消防本部、599人の隊員を登録し、被災国からの要請に応じ、速やかに国際消防救助隊を現地に派遣することができるよう体制の充実強化を図っている。

これらの救急・救助をとりまく状況の中、本書においては、平成17年4月1日現在において消防本部・署を設置し、救急・救助業務を実施している市町村の状況及び平成16年中の業務の実態について調査し、平成17年9月にその速報値として公表したものを精査し、確定報告として取りまとめたものである。本書が広く関係者に利用され、救急・救助に対する理解を深める一助となることを願うものである。

平成18年2月

目 次

はじめに

I 救 急 編	1
第1 救急業務実施体制の現状	5
1 消防本部	5
2 救急業務実施市町村	5
(1) 概 要	5
(2) 救急業務実施市町村	6
(3) 実施率、実施形態	6
3 救急隊、救急隊員、救急自動車等	7
(1) 救急隊	7
(2) 救急隊員	7
(3) 救急自動車	12
4 交通事故に対する救急体制	14
(1) 交通事故の状況等	14
(2) 都道府県知事の要請による救急業務	14
5 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道における 救急業務	14
6 救急業務の実施体制のない地域における補完体制	17
第2 救急業務の実施状況	18
1 救急出場件数及び搬送人員	18
2 救急自動車による事故種別別出場件数及び搬送人員	20
3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況	29
4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況	32
5 救急自動車による急病に係る搬送人員の状況	34
6 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数 及び収容所要時間別搬送人員の状況	37
(1) 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況	37
(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況	38
7 救急自動車による転送の状況	39
8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況	40
9 医師の現場出場の状況	40
10 救急隊員の行った応急処置等の状況	41
11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果	45
(1) 応急手当の普及啓発活動等の状況	45
(2) 応急手当の救命効果	46
第3 救急医療体制等	49
1 救急医療機関	49

2 メディカルコントロール体制の構築と

救急救命処置範囲の拡大について	49
別表1 救急業務実施市町村数	52
別表2 救急業務実施市町村人口	53
別表3 都道府県別救急体制	54
別表3-1 資格別救急隊員数調	55
別表4 救急自動車による都道府県別事故種別救急出場件数	56
別表5 救急自動車による都道府県別事故種別救急搬送人員	58
別表6 医療機関別搬送人員の状況	60
別表7-1 現場到着所要時間別出場件数の状況	62
別表7-1 同(構成比)	63
別表8-1 収容所要時間別搬送人員の状況	64
別表8-2 同(構成比)	65
別表9 覚知時刻別事故種別搬送人員の状況	66
別表10 応急手当普及啓発活動状況	67
別表11 応急手当指導員養成状況	68
別表12 都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覧表	69

II 救 助 編

第1 救助活動体制の現状	75
1 救助隊の範囲	75
2 救助隊の設置状況	75
3 救助隊及び救助隊員	79
第2 救助活動の状況	81
1 救助活動の範囲	81
2 救助活動状況の概要	82
3 事故種別救助活動状況	82
4 救助出動人員及び救助活動人員	84
5 火災以外の事故時における出動車両等	85
第3 機械器具等の保有状況	87
1 救助活動のための車両	87
2 救助活動のための機械器具等	88
第4 救助隊員の教育訓練の実施状況	90
第5 国際消防救助隊の活躍	91
別表1 都道府県別救助体制	94
別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数	96
別表3 都道府県別事故種別救助出動件数	97
別表4 都道府県別事故種別救助活動件数	98
別表5 都道府県別事故種別救助人員	99
別表6 都道府県別事故種別救助出動人員	100

別表 7	都道府県別事故種別救助活動人員	102
別表 8	救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第 1)	104
別表 9	救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第 2)	105
別表 10	救助活動のための主な資機材の保有状況 〔省令別表第 1(地域の実情に応じ備えるもの)〕	106
別表 11	救助活動に使用する車両等台数	107

III 航 空 編

第 1	ヘリコプターによる救急・救助業務	111
1	消防防災ヘリコプターの保有状況	111
2	救急業務実施状況	111
(1)	ヘリコプターの救急出動件数	111
(2)	ヘリコプターによる事故別救急出動件数	112
3	救助業務実施状況	113
(1)	ヘリコプターによる救助出動件数	113
(2)	ヘリコプターによる事故別救助出動件数	113
別図 1	消防防災ヘリコプターの保有状況	114
別表 1	平成 16 年消防防災ヘリコプター災害出動状況	115
別表 2	消防防災ヘリコプター災害出動件数の推移	116
別表 3	緊急消防援助隊 航空部隊登録数一覧表	117

I 救 急 編

◎ 平成17年4月1日現在の救急業務実施体制

○ 消防本部数	848 本部 (単独 463、組合 385)
○ 救急業務実施市町村数	2,352 市町村 (740市、1,305町、307村)
・ 救急隊数	4,751 隊
・ 救急隊員数	57,966 人
・ 救急自動車数	5,641 台
○ 救急業務未実施町村数	44 町村

(注) 東京都特別区は全体を1市として計上している。以下同じ。

◎ 平成16年中の救急業務実施状況

○ 救急出場件数	503万1,464 件 (ヘリコプターによる出場を含む。)
○ 搬送人員	474万5,872 人 (ヘリコプターによる搬送を含む。)
○ 交通事故による救急出場件数	66万7,928 件
○ 交通事故による搬送人員	72万4,832 人
参 考(警察庁交通事故統計)	
・ 全国の交通事故件数	95万2,191 件
・ 交通事故による死者	7,358 人
・ 交通事故による負傷者	118万3,120 人

第1 救急業務実施体制の現状

1 消防本部

消防本部数は平成17年4月1日現在848本部で、全ての消防本部において救急業務が実施されている。

第1表 消防本部数の推移

年 区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
単 独	435	429	425	422	427	463
組 合	472	475	475	472	459	385
計	907	904	900	894	886	848

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

2 救急業務実施市町村

(1) 概要

市町村合併の進展により全市町村数が大幅に減少したことなどに伴い、消防本部・署を設置して救急業務を実施している市町村、及びこれらの市町村に委託して救急業務を実施している市町村(以下「救急業務実施市町村」という。)は、平成17年4月1日現在2,352市町村(740市、1,305町、307村)と、前年に比較し696市町村減少しているが、全国の2,396市町村のうち98.2%において救急業務が実施されている。(第2表、第3表及び別表1参照)

第2表 救急業務実施市町村数の推移

年 区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
実 施 市町村数	3,167	3,170	3,162	3,136	3,048	2,352
対前年 増減数	4	3	▲8	▲26	▲88	▲696
対前年 増減率(%)	0.1	0.1	▲0.3	▲0.8	▲2.8	▲22.8

(注) 実施市町村数は各年とも4月1日現在の数値である。

(2) 救急業務実施市町村

全国の2,396市町村のうち2,352市町村が救急業務を実施しており、残りの44町村について、救急業務未実施となっている。

(第3表及び別表1参照)

(3) 実施率、実施形態

救急業務実施市町村は2,352市町村であり、全2,396市町村の98.2%に達しているが、救急業務実施市町村の中には人口規模、事故の発生状況、地域の地理的条件等から市町村ごとに単独で実施するよりも複数市町村が共同で実施した方がより効果的であるとの理由で、事務委託又は一部事務組合(広域連合含む。以下同じ。)による広域的共同処理方式により実施している市町村が多い。救急業務を実施している2,352市町村のうち、事務委託方式による市町村が169市町村(7.2%)、一部事務組合方式による市町村が1,719市町村(73.1%)となっており、広域的共同処理方式によるものが、全体の80.3%を占めている。(第3表及び別表1参照)

第3表 救急業務実施状況の推移

区分 \ 年	平成 12年	平成 13年	平成 14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年
全市町村数	3,230	3,227	3,219	3,191	3,101	2,396
救急業務 実施市町村数	3,167 (98.0)	3,170 (98.2)	3,162 (98.2)	3,136 (98.3)	3,048 (98.3)	2,352 (98.2)
うち 事務委託方式	212	210	208	209	202	169
うち 一部事務組合方式	2,520	2,527	2,529	2,505	2,419	1,719
救急業務 未実施市町村数	63	57	57	55	53	44

(注) 1 各年とも4月1日現在の数値である。

2 ()内の数値は割合(単位%)を示す。

3 東京都特別区は1市として計上している。

3 救急隊、救急隊員、救急自動車等

(1) 救急隊

救急隊は、平成17年4月1日現在、救急業務を実施している2,352市町村に4,751隊設置されており、前年の4,711隊に比べて40隊(0.8%)増加している。(第4表参照)

このうち救急救命士運用隊数は、3,716隊であり、前年の3,439隊に比べて277隊(8.1%)増加している。救急救命士運用隊は、全救急隊の78.2%を占めており、各都道府県によって大きな差が認められる。

(第7の1表、第7の2図及び第7の3表参照)

第4表 救急隊数の推移

区分 \ 年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
救急隊数	4,582	4,563	4,596	4,649	4,711	4,751
対前年増減数	29	▲ 19	33	53	62	40
対前年増減率(%)	0.6	▲ 0.4	0.7	1.2	1.3	0.8

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

(2) 救急隊員

救急隊員数は平成17年4月1日現在、全国で5万7,966人(うち、女性隊員は449人(0.8%))で、前年の5万7,936人に比べて30人(0.1%)増加している。救急隊員のうち救急業務のみに専従している専任隊員は1万8,149人(31.3%)で、このうち女性は339人、一方、救急業務以外の消防業務を兼務している兼任隊員は、3万9,817人(68.7%)で、このうち女性は110人となっている。(第5の1表、第6図及び別表3参照)

また、消防職員のうち、救急隊員としての資格を有している職員は、平成17年4月1日現在で、10万5,013人(前年10万3,549人)で、このうち女性は893人である。(第5の3表参照)

なお、救急隊員の行う応急処置等の範囲の拡大に対応した、救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)及び旧救急Ⅱ課程修了者は、それぞれ救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)2万6,894人(うち女性

396人)、旧救急Ⅱ課程修了者3万9,894人(うち女性171人)となっている。
 このうち救急隊員は、救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)1万6,998人(うち女性186人)、旧救急Ⅱ課程修了者2万1,913人(うち女性52人)となっている。(第5の1表及び第5の3表参照)

平成17年4月1日現在、救急救命士の資格を有する消防職員数は、1万7,091人であり、このうち1万4,996人が843消防本部で救急救命士として運用されている。(第5の3表、第7の1表、第7の3表及び第7の4図参照)

第5の1表 救急隊員の資格状況

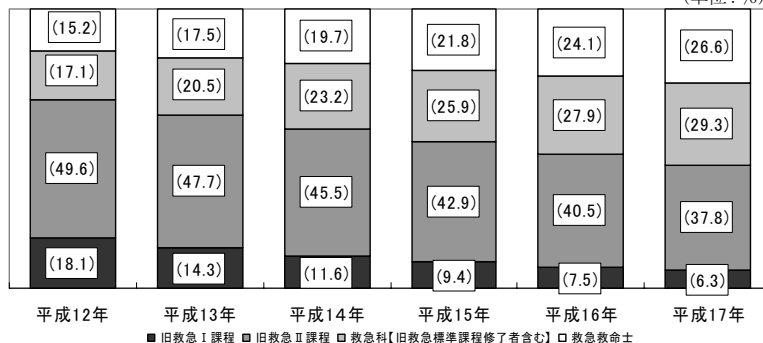
(単位:人)

年 区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成16年・17年 増減数
旧救急Ⅰ課程 (うち女性)	10,177 (5)	8,101 (1)	6,703 (1)	5,473 (4)	4,337 (6)	3,661 (6)	▲676 (0)
旧救急Ⅱ課程 (うち女性)	27,862 (23)	26,962 (25)	26,150 (32)	24,845 (43)	23,441 (47)	21,913 (52)	▲1,528 (5)
救急科 【旧救急標準課程修了者 含む】 (うち女性)	9,572 (63)	11,585 (92)	13,358 (131)	14,984 (141)	16,203 (189)	16,998 (186)	795 (▲3)
救急救命士 (うち女性)	8,517 (51)	9,909 (75)	11,304 (86)	12,666 (120)	13,955 (151)	15,394 (205)	1439 (54)
救急隊員総数 (うち女性)	56,128 (142)	56,557 (193)	57,515 (250)	57,968 (308)	57,936 (393)	57,966 (449)	30 (56)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第5の2図 救急隊員の資格状況の割合

(単位:%)



(注) 各年とも4月1日現在の割合である。

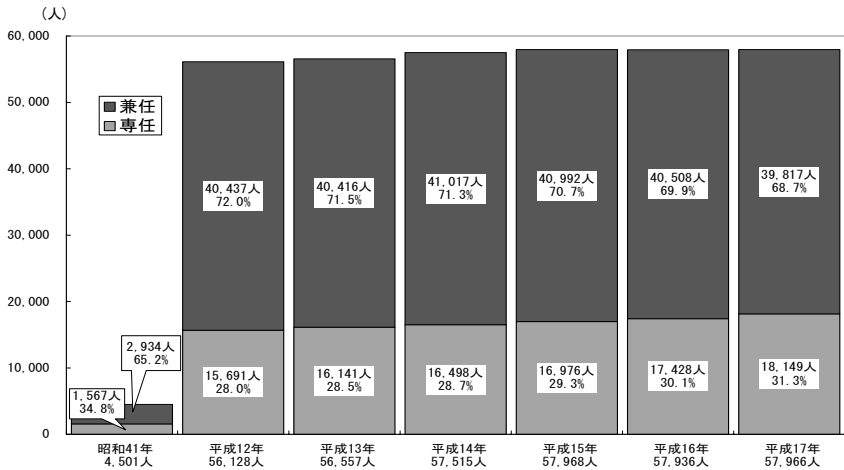
第5の3表 消防職員の救急資格の状況

(単位：人)

区分	年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成16年・17年 増減数
旧救急Ⅰ課程 (うち女性)		34,393 (61)	31,133 (53)	28,382 (56)	24,958 (47)	23,137 (42)	21,134 (44)	▲ 2,003 (2)
旧救急Ⅱ課程 (うち女性)		40,110 (44)	40,475 (57)	41,308 (76)	41,085 (126)	40,545 (152)	39,894 (171)	▲ 651 (19)
救急科【旧救急標準 課程修了者含む】 (うち女性)		13,732 (160)	16,810 (219)	19,653 (282)	22,012 (285)	24,564 (344)	26,894 (396)	2,330 (52)
救急救命士 (うち女性)		9,027 (57)	10,497 (86)	12,068 (114)	13,728 (158)	15,303 (199)	17,091 (282)	1,788 (83)
救急隊員有資格者 (うち女性)		97,262 (322)	98,915 (415)	101,411 (528)	101,783 (616)	103,549 (737)	105,013 (893)	1,464 (156)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第6図 救急隊員の専任・兼任状況の推移



(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第7の1表 都道府県別の救急救命士運用状況

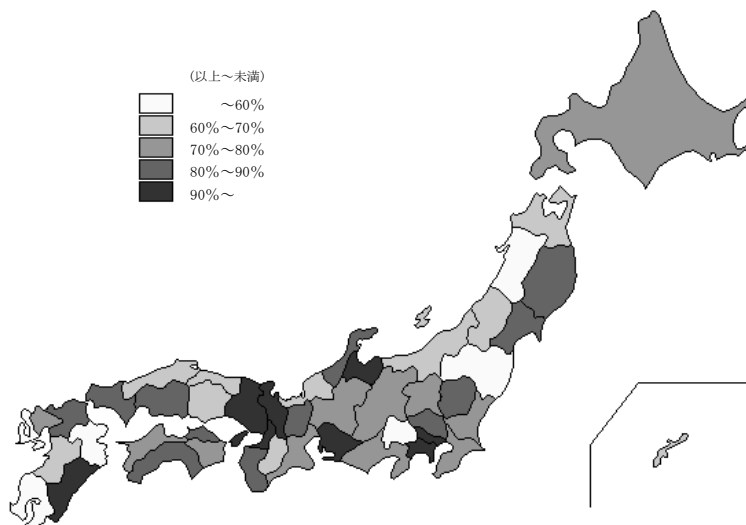
(平成17年4月1日現在)

県名	消防本部			救急隊			救急隊員			
	総数	救命士 運用本部 (b)	比率 (b)/(a)	総数	救命士 運用隊数 (b)	比率 (b)/(a)	総数	救命士 有資格者 (b)	運用 救命士 (c)	比率 (c)/(b)
	(a)			(a)			(a)			
北海道	71	71	100.0%	308	216	70.1%	4,416	1,117	976	87.4%
青森	14	13	92.9%	86	54	62.8%	1,221	208	196	94.2%
岩手	13	13	100.0%	82	71	86.6%	1,326	225	225	100.0%
宮城	12	12	100.0%	85	72	84.7%	974	274	273	99.6%
秋田	15	15	100.0%	73	42	57.5%	862	169	165	97.6%
山形	15	15	100.0%	58	39	67.2%	772	151	149	98.7%
福島	12	12	100.0%	113	49	43.4%	1,482	211	206	97.6%
茨城	27	27	100.0%	140	103	73.6%	2,003	306	303	99.0%
栃木	15	15	100.0%	80	67	83.8%	1,025	220	216	98.2%
群馬	11	11	100.0%	94	70	74.5%	965	204	195	95.6%
埼玉	38	38	100.0%	211	181	85.8%	2,216	663	657	99.1%
千葉	32	32	100.0%	198	155	78.3%	2,037	535	519	97.0%
東京	6	5	83.3%	225	223	99.1%	2,037	1,081	1,081	100.0%
神奈川	27	27	100.0%	195	192	98.5%	1,728	918	914	99.6%
新潟	22	22	100.0%	125	83	66.4%	1,700	308	297	96.4%
富山	16	16	100.0%	54	49	90.7%	611	188	187	99.5%
石川	12	12	100.0%	48	43	89.6%	610	179	173	96.6%
福井	11	11	100.0%	50	33	66.0%	508	134	132	98.5%
山梨	10	10	100.0%	55	29	52.7%	595	130	128	98.5%
長野	14	14	100.0%	115	89	77.4%	1,703	337	328	97.3%
岐阜	22	22	100.0%	120	87	72.5%	1,780	264	259	98.1%
静岡	30	30	100.0%	133	102	76.7%	1,391	340	333	97.9%
愛知	38	38	100.0%	210	195	92.9%	2,971	812	800	98.5%
三重	16	16	100.0%	98	71	72.4%	1,486	215	209	97.2%
滋賀	11	11	100.0%	58	48	82.8%	647	191	184	96.3%
京都	15	15	100.0%	80	73	91.3%	1,086	348	341	98.0%
大阪	33	33	100.0%	193	190	98.4%	2,269	999	987	98.8%
兵庫	32	32	100.0%	169	161	95.3%	1,950	820	816	99.5%
奈良	13	13	100.0%	61	39	63.9%	951	193	190	98.4%
和歌山	19	19	100.0%	61	52	85.2%	827	251	248	98.8%
鳥取	3	3	100.0%	30	19	63.3%	531	93	93	100.0%
島根	9	9	100.0%	64	41	64.1%	723	132	131	99.2%
岡山	14	14	100.0%	95	65	68.4%	1,596	239	232	97.1%
広島	18	18	100.0%	126	106	84.1%	1,116	439	432	98.4%
山口	13	13	100.0%	68	58	85.3%	1,010	214	209	97.7%
徳島	12	12	100.0%	39	29	74.4%	506	124	115	92.7%
香川	10	10	100.0%	42	37	88.1%	403	142	141	99.3%
愛媛	14	14	100.0%	72	51	70.8%	759	176	175	99.4%
高知	15	15	100.0%	47	39	83.0%	672	156	151	96.8%
福岡	26	26	100.0%	139	120	86.3%	1,451	443	435	98.2%
佐賀	7	7	100.0%	42	32	76.2%	571	140	136	97.1%
長崎	10	10	100.0%	74	41	55.4%	705	168	165	98.2%
熊本	13	13	100.0%	85	53	62.4%	818	208	206	99.0%
大分	14	13	92.9%	59	32	54.2%	623	155	143	92.3%
宮崎	9	9	100.0%	35	35	100.0%	440	133	132	99.2%
鹿児島	20	19	95.0%	101	43	42.6%	978	231	206	89.2%
沖縄	19	18	94.7%	55	37	67.3%	915	210	207	98.6%
合計	848	843	99.4%	4,751	3,716	78.2%	57,966	15,394	14,996	97.4%

(注) 「救命士運用隊」とは、特定行為に必要な資器材を積載する救急自動車に救急救命士の資格を持つ救急隊員が乗車し、医師との指示体制を整えている救急隊をいう。

第7の2図 都道府県別全救急隊のうち救急救命士運用隊の占める割合

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

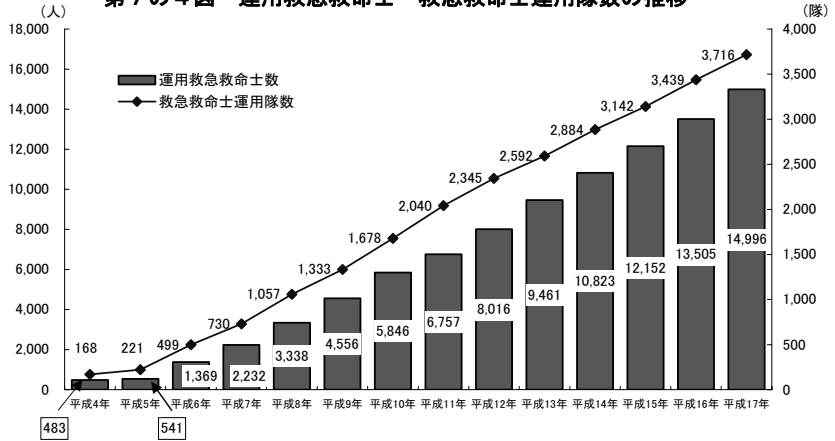


第7の3表 救急救命士の運用推移

項目 年	本部数	救命士が救急 業務に従事し ている本部数	割合 (%)	救急隊数	救命士が救急 業務に従事し ている隊数	割合 (%)
平成 7 年	931	263	28.2	4,387	730	16.6
平成 8 年	925	430	46.5	4,416	1,057	23.9
平成 9 年	923	554	60.0	4,483	1,333	29.7
平成 10 年	920	666	72.4	4,515	1,678	37.2
平成 11 年	911	751	82.4	4,553	2,040	44.8
平成 12 年	907	792	87.3	4,582	2,345	51.2
平成 13 年	904	842	93.1	4,563	2,592	56.8
平成 14 年	900	862	95.8	4,596	2,884	62.8
平成 15 年	894	866	96.9	4,649	3,142	67.6
平成 16 年	886	876	98.9	4,711	3,439	73.0
平成 17 年	848	843	99.4	4,751	3,716	78.2

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第7の4図 運用救急救命士・救急救命士運用隊数の推移



(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

(3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は予備車を含め5,641台で、前年の5,636台に比べて5台(0.1%)増加している。

また、救急自動車の保有台数のうち、高規格救急自動車の台数は、3,859台となっている。(第8の1表、第8の2図及び別表3参照)

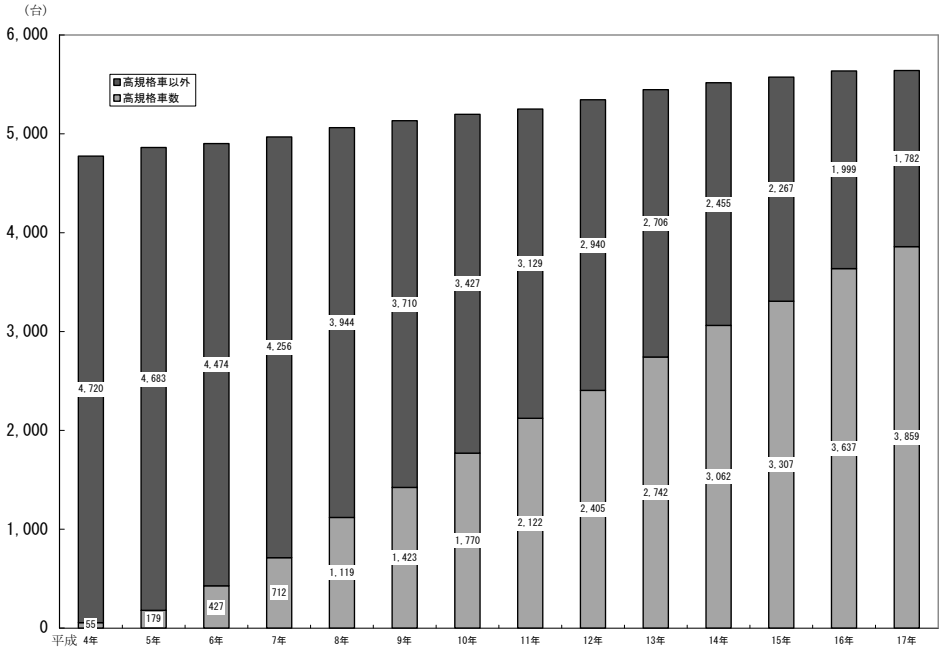
救急自動車については、交通安全対策特別交付金を含む一般財源、国庫補助金又は民間団体からの寄贈により整備を図っている。

第8の1表 救急自動車保有台数の推移

区分	年										
	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	
救急自動車数	5,063	5,133	5,197	5,251	5,345	5,448	5,517	5,574	5,636	5,641	
(うち高規格車数)	(1,119)	(1,423)	(1,770)	(2,122)	(2,405)	(2,742)	(3,062)	(3,307)	(3,637)	(3,859)	
対前年増減	95	70	64	54	94	103	69	57	62	5	
(うち高規格車数)	(407)	(304)	(347)	(352)	(283)	(337)	(320)	(245)	(330)	(222)	
対前年増減率(%)	1.9	1.4	1.2	1.0	1.8	1.9	1.3	1.0	1.1	0.1	
(うち高規格車数)	(57.2)	(27.2)	(24.4)	(19.9)	(13.3)	(14.0)	(11.7)	(8.0)	(10.0)	(6.1)	

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第8の2図 高規格救急車と救急自動車の推移



(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

4 交通事故に対する救急体制

(1) 交通事故の状況等

消防庁の救急に関する統計の交通事故(警察庁の交通事故統計による交通事故を含んだすべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故を対象)に対する救急出場件数は、平成元年からはしばらく横ばいの傾向にあり、平成11年以降に増加、平成14年からは減少傾向にあったものの、平成16年は再び増加した。なお、交通事故による救急出場件数は昨年より5,386件(0.8%)増加している。(第9図参照)

警察庁の交通事故統計による全国の交通事故発生件数(道路交通法に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた人身事故を対象)は、昭和44年をピークに年々減少した後、昭和53年以降再び増加の傾向を示している(第10図参照)。

(2) 都道府県知事の要請による救急業務

昭和42年の消防法の一部改正により、都道府県知事は救急業務を行っていない市町村の道路区間で交通事故が頻発する区間の救急業務について、救急業務を実施している他の市町村に実施するよう要請することができる制度が設けられた(消防法第35条の6第1項)。平成17年4月1日現在において都道府県知事の要請を受けて救急業務を実施しているのは和歌山県の高野町及び日高広域消防組合の2団体であり、国道371号線(高野龍神スカイライン)の11.1kmが要請区間となっている。

なお、沿線で救急業務未実施であった花園村が、平成17年10月1日にかつらぎ町と合併し、救急業務実施町となったため、平成17年10月1日以降に都道府県知事の要請による救急業務が実施される区間は無くなった。

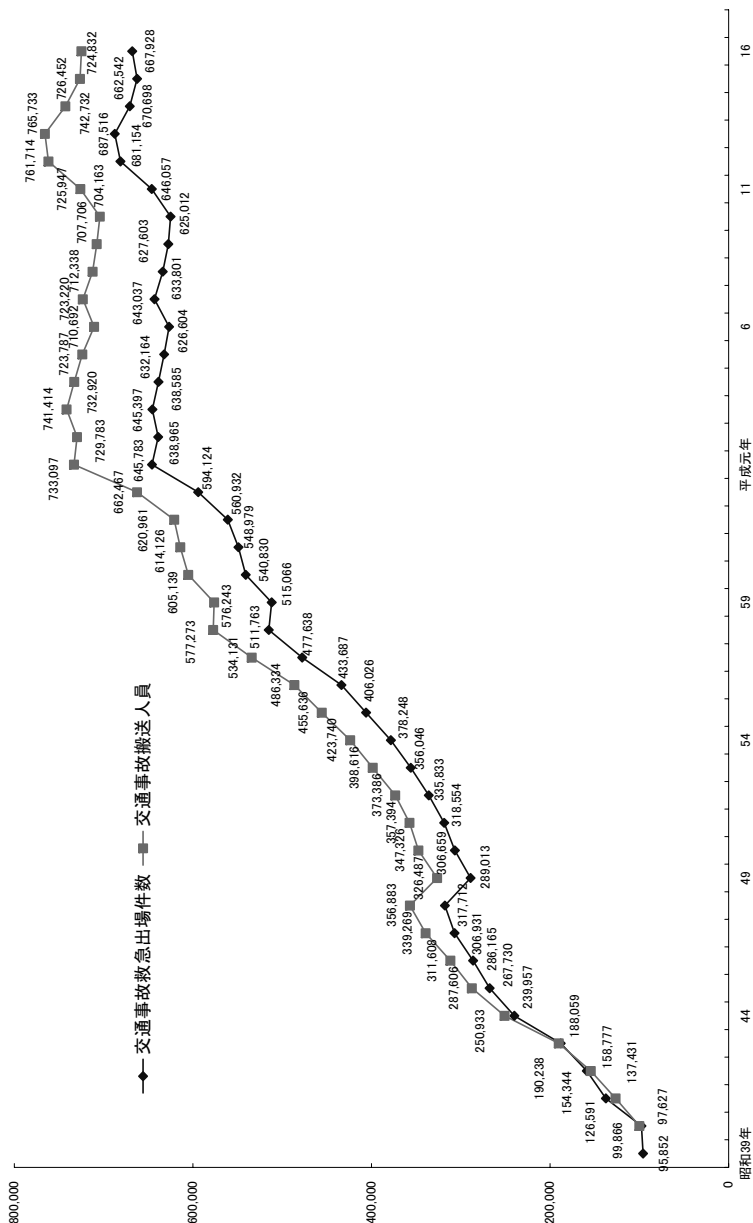
5 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道における救急業務

平成16年度に供用開始された高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道(以下「高速自動車国道等」という。)は、20kmである。

これにより、平成17年4月末現在における高速道路供用延長は、7,536kmとなり、全ての区間の救急業務を市町村の消防機関が行っている。

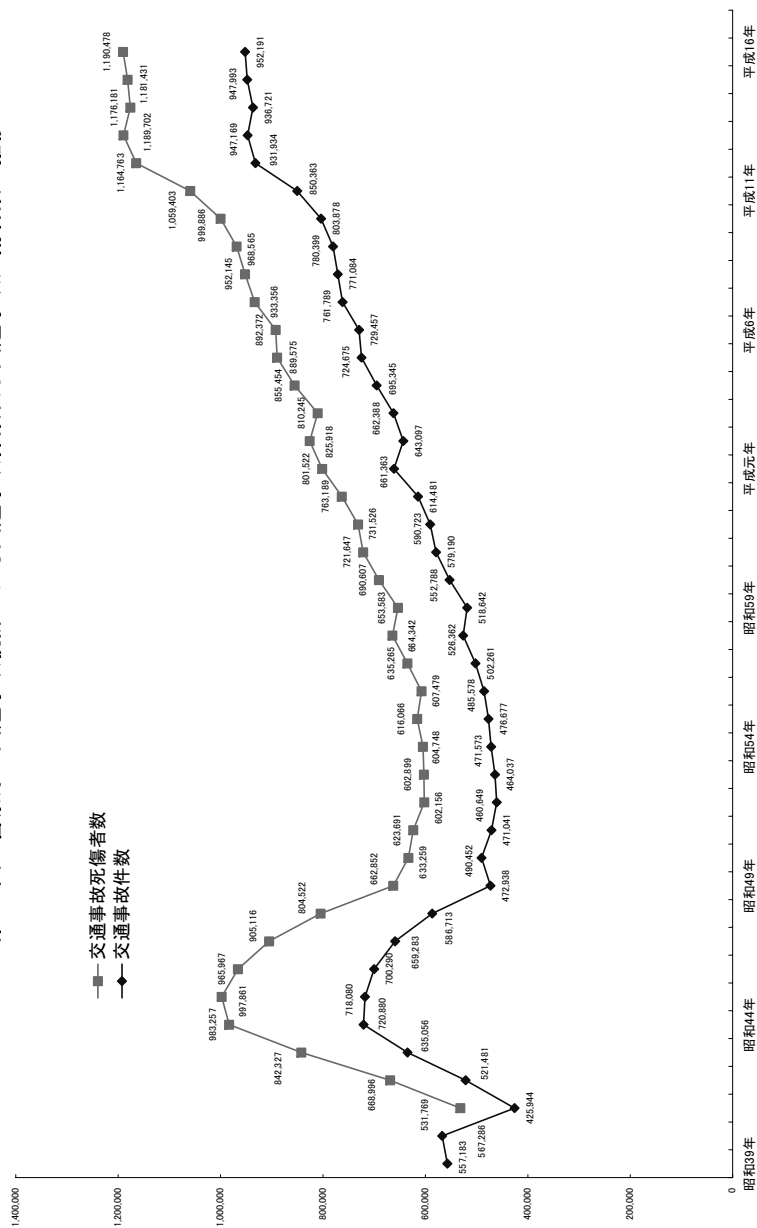
(第11表参照)

第9図 消防庁の救急統計による交通事故救急出場件数及び交通事故搬送人員の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第10図 警察庁の交通事故統計による交通事故件数及び交通事故死傷者数の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第11表 高速自動車国道等の年次別供用延長距離

区分 \ 年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
距離(km)	6,615	6,851	7,075	7,370	7,516	7,536

(注) 平成11年から平成15年については4月1日現在、平成16年以降にあっては4月末の数値である。

平成16年中の高速自動車国道等上における死傷者を伴う事故(以下「死傷事故」という。)の発生件数は6,840件(前年7,118件)、死傷者数は1万1,996人(前年1万2,657人)であり、死傷事故1件あたりの死傷者数は1.8人(前年1.8人)となり、高速自動車国道等における1kmあたりの死傷事故発生件数は0.9件(前年0.9件)となっている。(国土交通省調べ)

高速自動車国道等の救急業務を実施している消防本部は、全国848消防本部の47.6%にあたる404本部となっている。これらの消防本部の高速自動車国道等への救急出場件数は、平成16年中9,973件となっている。(第12表参照)

第12表 高速自動車国道等における救急出場件数及び搬送人員の推移

区分 \ 年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
出場件数	9,192	9,982	10,389	10,494	9,972	9,973
搬送人員	11,002	11,570	11,992	12,096	11,355	11,003

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

6 救急業務の実施体制のない地域における補完体制

救急業務の実施体制のない地域においては、消防法第35条の6第1項に基づく都道府県知事の要請による救急業務や消防組織法第21条に定める相互応援協定によるもののほか、役場内に救急自動車を置き役場の職員が救急患者の搬送を実施する「役場救急」や、病院や診療所に救急車を置いて役場の職員などにより救急患者の搬送を実施する「病院(診療所)救急」という補完体制を整備しているところがある。

平成17年4月1日現在において救急業務を実施していない町村は、44町村(全市町村2,396市町村の1.8%)であるが、このうち38町村が役場救急、4町村が病院救急、1村が診療所救急、1町が役場救急・病院救急を併用して実施している。

(別表1参照)

第2 救急業務の実施状況

1 救急出場件数及び搬送人員

平成16年中における全国の救急業務実施状況をみると、救急出場件数は、ヘリコプターによる件数も含め、503万1,464件（対前年比19万8,564件増、対前年比4.1%増）、搬送人員は474万5,872人（対前年比16万8,469人増、対前年比3.7%増）である。

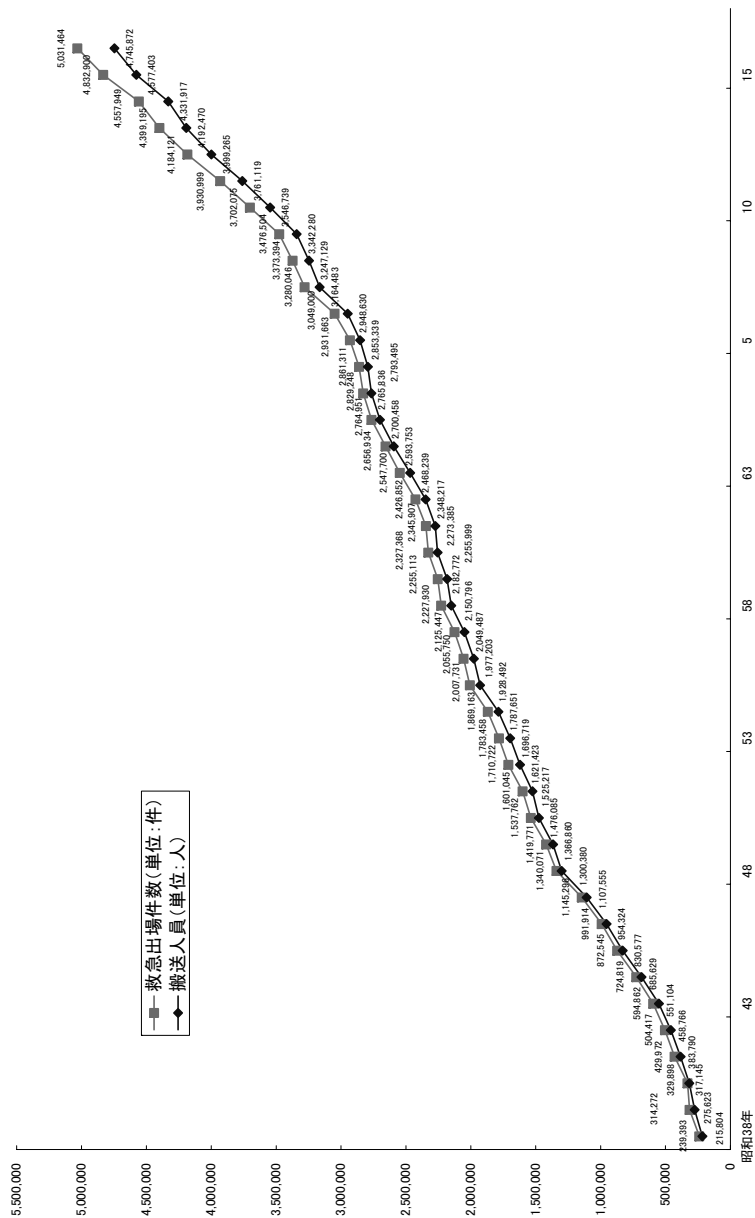
また、救急自動車による出場件数は、全国で1日平均1万3,741件（前年1万3,235件）であり、6.3秒に1回（前年6.5秒に1回）の割合で救急隊が出場し、国民の27人に1人（前年28人に1人）が救急隊によって搬送されたこととなる。（第13表、第13の2図、別表4及び別表5参照）

第13表 救急出場件数及び搬送人員の推移

区 分	救急出場件数			搬送人員				
	全出場件数			対前年 増減数 対前年 増減率 (%)	全搬送人員		対前年 増減数 対前年 増減率 (%)	
		うち 救急車に よる 件数	うち ヘリに よる 件数		うち 救急車に よる 人員	うち ヘリに よる 人員		
平成9年	3,476,504	3,476,504	—	103,110 (3.1)	3,342,280	3,342,280	—	95,151 (2.9)
平成10年	3,702,075	3,701,315	760	225,571 (6.5)	3,546,739	3,545,975	764	204,459 (6.1)
平成11年	3,930,999	3,930,024	975	228,924 (6.2)	3,761,119	3,759,996	1,123	214,380 (6.0)
平成12年	4,184,121	4,182,675	1,446	253,122 (6.4)	3,999,265	3,997,942	1,323	238,146 (6.3)
平成13年	4,399,195	4,397,527	1,668	215,074 (5.1)	4,192,470	4,190,897	1,573	193,205 (4.8)
平成14年	4,557,949	4,555,881	2,068	158,754 (3.6)	4,331,917	4,329,935	1,982	139,447 (3.3)
平成15年	4,832,900	4,830,813	2,087	274,951 (6.0)	4,577,403	4,575,325	2,078	245,486 (5.7)
平成16年	5,031,464	5,029,108	2,356	198,564 (4.1)	4,745,872	4,743,469	2,403	168,469 (3.7)

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

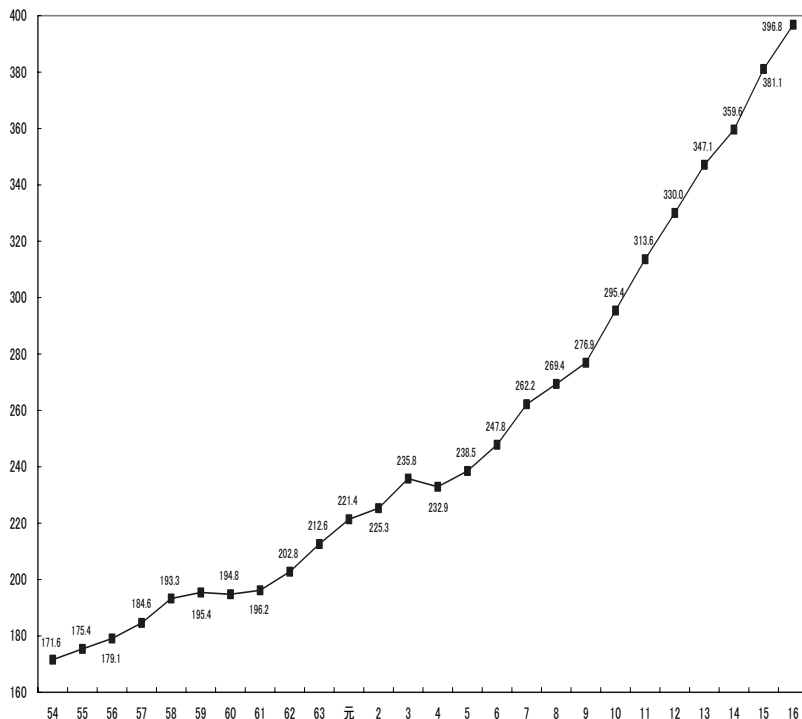
第13の2図 救急出場件数及び搬送人員の推移



また、救急業務実施市町村における人口1万人当たりの救急出場件数（ヘリコプターによる出場を含む。）をみると全国平均は396.8件となっている。（第14図及び別表4参照）

第14図 人口1万人当たりの出場件数の推移

（単位：件）



（注）各年ともに1月から12月までの出場件数と、4月1日現在の管轄人口を基準に算出した値である。

2 救急自動車による事故種別出動件数及び搬送人員

救急自動車による出場件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、いずれも第1位が急病、第2位が交通事故、第3位が一般負傷の順となっている。（第15表及び第16表参照）

また、救急自動車による事故種別出場件数の構成比の推移をみると、急病の占める割合が高くなってきている。（第17図参照）

第15表 救急自動車による事故種別出場件数

事故種別	平成15年中		平成16年中		対前年比	
	出場件数	構成比 (%)	出場件数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
急病	2,819,620	58.4	2,953,471	58.7	133,851	4.7
交通事故	662,542	13.7	667,928	13.3	5,386	0.8
一般負傷	615,084	12.7	648,526	12.9	33,442	5.4
加害	52,629	1.1	51,336	1.0	▲ 1,293	▲2.5
自損行為	63,377	1.3	64,785	1.3	1,408	2.2
労働災害	47,154	1.0	49,534	1.0	2,380	5.0
運動競技	34,440	0.7	35,966	0.7	1,526	4.4
火災	24,533	0.5	26,308	0.5	1,775	7.2
水難	3,919	0.1	4,075	0.1	156	4.0
自然災害	334	0.0	2107	0.1	1,773	530.8
転院搬送	443,598	9.2	458,225	9.1	14,627	3.3
その他	63,583	1.3	66,847	1.3	3,264	5.1
合計	4,830,813	100.0	5,029,108	100.0	198,295	4.1

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

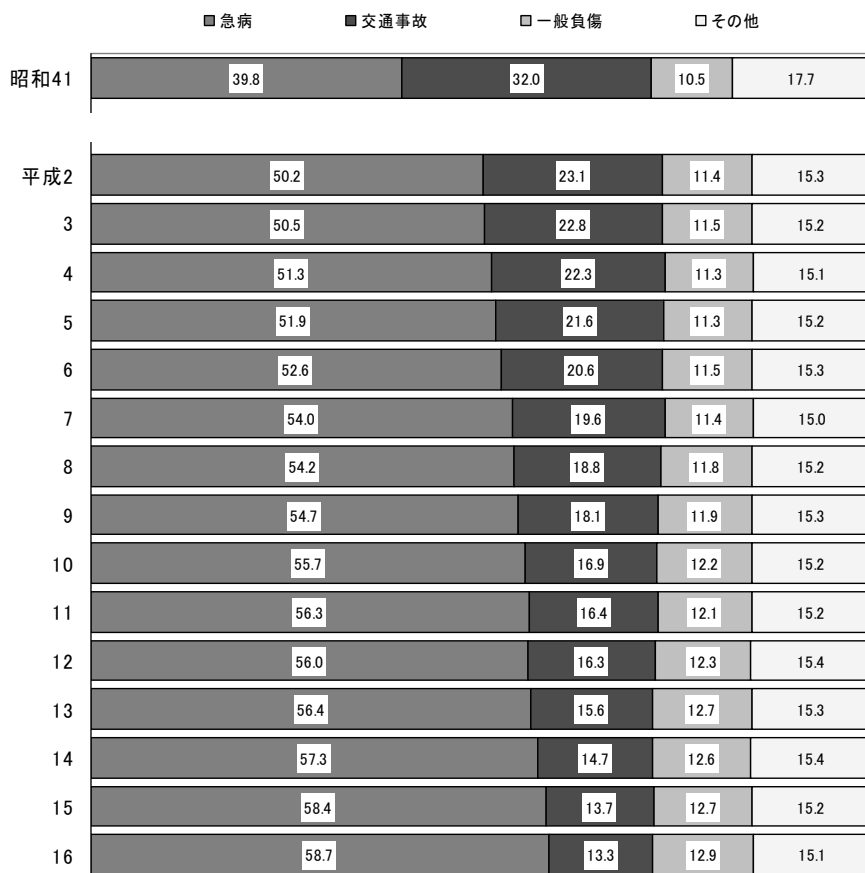
第16表 救急自動車による事故種別搬送人員

事故種別	平成15年中		平成16年中		対前年比	
	搬送人員	構成比 (%)	搬送人員	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
急病	2,633,808	57.6	2,753,170	58.0	119,362	4.5
交通事故	726,452	15.9	724,832	15.3	▲ 1,620	▲0.2
一般負傷	578,651	12.6	609,705	12.9	31,054	5.4
加害	48,725	1.1	46,942	1.0	▲ 1,783	▲3.7
自損行為	46,694	1.0	48,166	1.0	1,472	3.2
労働災害	46,325	1.0	48,651	1.0	2,326	5.0
運動競技	35,222	0.8	36,604	0.8	1,382	3.9
火災	7,481	0.2	7,696	0.2	215	2.9
水難	2,255	0.0	2,318	0.0	63	2.8
自然災害	304	0.0	1971	0.0	1,667	548.4
その他	449,408	9.8	463,414	9.8	14,006	3.1
合計	4,575,325	100.0	4,743,469	100.0	168,144	3.7

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第17図 救急自動車による事故種別出場件数構成比の推移

(単位：%)



(注) 各年とも1月から12月までの件数に基づいた割合を示す。

救急自動車による全出場件数のうち、急病と交通事故の全件数に対する割合を地域別にみると、大都市においては、出場件数166万2,438件のうち、急病が60.8%（101万0,583件）、交通事故が12.3%（20万5,275件）であり、その他の市町村では、出場件数336万6,670件のうち急病が57.7%（194万2,888件）、交通事故13.7%（46万2,653件）となっており、大都市と比較してその他の市町村は急病による出場件数の割合が少なく、交通事故によるものは多くなっている。（第18表参照）

第18表 救急自動車による全出場件数に対する急病と交通事故の占める割合

事故 種別 年	大 都 市									
	急 病		交通事故		一般負傷		その他		小 計	
	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)
平成11年	745,998	58.7	187,894	14.8	161,296	12.7	174,829	13.8	1,270,017	100.0
平成12年	792,286	58.2	201,844	14.8	177,105	13.0	189,977	14.0	1,361,212	100.0
平成13年	840,466	58.5	205,207	14.3	192,277	13.4	198,066	13.8	1,436,016	100.0
平成14年	908,102	59.4	208,007	13.6	203,549	13.3	209,374	13.7	1,529,032	100.0
平成15年	972,382	60.3	205,425	12.7	216,789	13.5	217,222	13.5	1,611,818	100.0
平成16年	1,010,583	60.8	205,275	12.3	226,185	13.6	220,395	13.3	1,662,438	100.0

事故 種別 年	その他の市町村									
	急 病		交通事故		一般負傷		その他		小 計	
	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)
平成11年	1,465,160	55.1	458,163	17.2	313,982	11.8	422,702	15.9	2,660,007	100.0
平成12年	1,550,292	54.9	479,310	17.0	337,459	12.0	454,402	16.1	2,821,463	100.0
平成13年	1,638,345	55.3	482,309	16.3	365,015	12.3	475,842	16.1	2,961,511	100.0
平成14年	1,702,710	56.3	462,691	15.3	372,660	12.3	488,788	16.1	3,026,849	100.0
平成15年	1,847,238	57.4	457,117	14.2	398,295	12.4	516,345	16.0	3,218,995	100.0
平成16年	1,942,888	57.7	462,653	13.7	422,341	12.6	538,788	16.0	3,366,670	100.0

(注) 大都市とは、政令指定都市及び東京都特別区（事務委託団体に係わるものを含む。）をいう。以下同じ。各年とも1月から12月までの数値である。

第19表 救急自動車による人口段階別救急出場件数

(平成16年中)

事故 種別 人口段階		急病	交通	一般負傷	その他	うち転院	計
		単 独 実 施 市 町 村	大都市	1,010,583 (60.8)	205,275 (12.3)	226,185 (13.6)	220,395 (13.3)
単 独 実 施 市 町 村	30万人以上	491,443 (58.4)	116,210 (13.8)	104,061 (12.4)	129,159 (15.4)	77,710 (9.2)	840,873 (100.0)
	10万人以上 30万人未満	386,377 (58.1)	94,954 (14.3)	83,017 (12.5)	100,161 (15.1)	58,351 (8.8)	664,509 (100.0)
	5万人以上 10万人未満	164,755 (57.7)	40,036 (14.0)	36,480 (12.8)	44,274 (15.5)	28,729 (10.1)	285,545 (100.0)
	5万人未満	109,396 (57.0)	23,272 (12.1)	25,847 (13.5)	33,339 (17.4)	22,788 (11.9)	191,853 (100.0)
	小 計	2,162,554 (59.3)	479,747 (13.2)	475,590 (13.0)	527,327 (14.5)	300,212 (8.2)	3,645,218 (100.0)
	消 防 事 務 組 合	30万人以上	131,369 (58.7)	32,628 (14.6)	26,709 (11.9)	33,241 (14.8)	20,902 (9.3)
10万人以上 30万人未満		394,910 (57.0)	98,470 (14.2)	83,717 (12.1)	116,016 (16.7)	78,476 (11.3)	693,113 (100.0)
5万人以上 10万人未満		188,007 (57.0)	42,209 (12.8)	43,467 (13.2)	55,906 (17.0)	39,321 (11.9)	329,591 (100.0)
5万人未満		76,631 (55.8)	14,874 (10.8)	19,043 (13.9)	26,691 (19.5)	19,314 (14.1)	137,239 (100.0)
小 計		790,917 (57.1)	188,181 (13.6)	172,936 (12.5)	231,856 (16.8)	158,013 (11.4)	1,383,890 (100.0)
合 計		2,953,471 (58.7)	667,928 (13.3)	648,526 (12.9)	759,183 (15.1)	458,225 (9.1)	5,029,108 (100.0)

(注) 1 () 内は、構成比(単位: %)を示す。

2 他の市町村又は消防事務組合に救急業務を委託している市町村における数値は、委託先の市町村又は消防事務組合の数値に含めている。

年齢区分別事故種別搬送人員の状況は、第20表のとおりであり、高齢者は、平成12年国勢調査の人口割合17.4%に対して、搬送人員の割合では42.5%と高い割合を占め、高齢者10.9人に1人が搬送されていることとなり、全人口で算定した場合の26.7人に1人と比較して2.4倍となっている。

第20表 救急自動車による年齢区分別事故種別搬送人員の状況

(平成16年中)

事故種別 年齢区分						計	(参考)
	急病	交通	一般負傷	その他	平成12年度 国勢調査人口 (構成比)		
新生児 (構成比:%)	2,489 (0.1)	126 (0.0)	718 (0.1)	10,578 (1.6)	13,911 (0.3)	8,315,973 (6.6)	
乳幼児 (構成比:%)	152,600 (5.5)	29,203 (4.0)	75,225 (12.3)	19,337 (3.0)	276,365 (5.8)	14,603,380 (11.5)	
少年 (構成比:%)	69,169 (2.5)	78,233 (10.8)	34,016 (5.6)	32,656 (5.0)	214,074 (4.5)	81,772,777 (64.5)	
成人 (構成比:%)	1,188,349 (43.2)	511,915 (70.6)	204,691 (33.6)	318,785 (48.6)	2,223,740 (46.9)	22,005,152 (17.4)	
高齢者 (構成比:%)	1,340,563 (48.7)	105,355 (14.6)	295,055 (48.4)	274,406 (41.8)	2,015,379 (42.5)	126,697,282 (100.0)	
合計 (構成比:%)	2,753,170 (100.0)	724,832 (100.0)	609,705 (100.0)	655,762 (100.0)	4,743,469 (100.0)		

(注) 1 年齢区分は、次によっている。(以下同じ)

- (1) 新生児 生後28日未満の者
- (2) 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- (3) 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- (4) 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- (5) 高齢者 満65歳以上の者

2 本表には、平成12年国勢調査人口中の年齢不詳28,561人は、含まれていない。

事故種別ごとに曜日別の救急自動車による救急出場件数並びに搬送人員数をみると、交通事故は金曜日及び土曜日、一般負傷は土曜日及び日曜日にかけて多くなっている。

(第21の1表及び第21の2表参照)

第21の1表 救急自動車による事故種別曜日別出場件数

(平成16年中)

区分	急病		交通		一般負傷		その他		うち転院搬送		計	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
月曜	436,234	14.8	93,963	14.1	90,077	13.9	116,064	15.3	75,885	16.6	736,338	14.6
火曜	410,153	13.9	94,378	14.1	85,168	13.1	112,827	14.9	72,356	15.8	702,526	14.0
水曜	407,144	13.8	94,136	14.1	86,462	13.3	109,813	14.5	68,908	15.0	697,555	13.9
木曜	419,837	14.2	95,610	14.3	90,100	13.9	108,432	14.3	66,967	14.6	713,979	14.2
金曜	427,374	14.5	102,519	15.4	92,156	14.2	119,616	15.7	77,835	17.0	741,665	14.7
土曜	420,830	14.2	99,499	14.9	100,169	15.5	104,033	13.7	57,965	12.6	724,531	14.4
日曜	431,899	14.6	87,823	13.1	104,394	16.1	88,398	11.6	38,309	8.4	712,514	14.2
計	2,953,471	100.0	667,928	100.0	648,526	100.0	759,183	100.0	458,225	100.0	5,029,108	100.0

第21の2表 救急自動車による事故種別曜日別搬送人員

(平成16年中)

区分	急病		交通		一般負傷		その他		計	
	搬送人員	割合 (%)	搬送人員	割合 (%)	搬送人員	割合 (%)	搬送人員	割合 (%)	搬送人員	割合 (%)
月曜	408,786	14.8	101,291	14.0	85,009	14.0	101,676	15.5	696,762	14.7
火曜	383,360	13.9	100,884	13.9	79,997	13.1	98,575	15.0	662,816	14.0
水曜	380,404	13.8	100,244	13.8	81,243	13.3	95,216	14.5	657,107	13.8
木曜	391,894	14.2	102,014	14.1	84,648	13.9	93,748	14.3	672,304	14.2
金曜	398,091	14.5	109,778	15.1	86,481	14.2	104,425	15.9	698,775	14.7
土曜	389,718	14.2	109,867	15.2	94,013	15.4	88,752	13.6	682,350	14.4
日曜	400,917	14.6	100,754	13.9	98,314	16.1	73,370	11.2	673,355	14.2
計	2,753,170	100.0	724,832	100.0	609,705	100.0	655,762	100.0	4,743,469	100.0

事故種別ごとに月別の救急自動車による救急出場件数並びに搬送人員数を見ると、急病は1月、7月及び12月に多く、交通事故は7月、10月及び12月に多くなっている。
(第22の1表及び第22の2表参照)

第22の1表 救急自動車による事故種別月別出場件数

(平成16年中)

区分	急病		交通		一般負傷		その他		うち転院搬送		計	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
1月	274,727	9.3	48,002	7.2	56,669	8.7	62,876	8.3	40,877	8.9	442,274	8.8
2月	241,577	8.2	47,079	7.0	49,169	7.6	60,262	7.9	39,028	8.5	398,087	7.9
3月	248,649	8.4	53,748	8.0	52,662	8.1	64,858	8.5	40,939	8.9	419,917	8.3
4月	231,378	7.8	55,691	8.3	51,252	7.9	62,292	8.2	37,922	8.3	400,613	8.0
5月	239,573	8.1	54,429	8.2	52,057	8.0	61,874	8.2	36,611	8.0	407,933	8.1
6月	226,359	7.7	56,346	8.4	49,671	7.7	61,925	8.2	36,035	7.9	394,301	7.8
7月	260,581	8.8	62,112	9.3	55,097	8.5	66,893	8.8	37,623	8.2	444,683	8.8
8月	246,822	8.4	56,444	8.5	54,401	8.4	63,273	8.3	36,275	7.9	420,940	8.4
9月	225,828	7.7	55,187	8.3	52,050	8.0	62,285	8.2	35,281	7.7	395,350	7.9
10月	243,145	8.2	59,212	8.9	58,177	9.0	64,464	8.5	38,365	8.4	424,998	8.5
11月	238,851	8.1	56,562	8.5	54,105	8.3	62,126	8.2	38,307	8.4	411,644	8.2
12月	275,981	9.3	63,116	9.4	63,216	9.8	66,055	8.7	40,962	8.9	468,368	9.3
計	2,953,471	100.0	667,928	100.0	648,526	100.0	759,183	100.0	458,225	100.0	5,029,108	100.0

第22の2表 救急自動車による事故種別月別搬送人員

(平成16年中)

区分	急病		交通		一般負傷		その他		計	
	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)	搬送人員	割合(%)
1月	256,240	9.3	52,345	7.2	53,059	8.7	54,424	8.3	416,068	8.8
2月	224,598	8.2	51,128	7.1	45,864	7.5	52,461	8.0	374,051	7.9
3月	231,708	8.4	58,058	8.0	49,320	8.1	56,163	8.6	395,249	8.3
4月	215,658	7.8	60,179	8.3	48,180	7.9	53,863	8.2	377,880	8.0
5月	223,731	8.1	59,550	8.2	49,027	8.0	53,516	8.2	385,824	8.1
6月	211,206	7.7	60,929	8.4	46,715	7.7	53,530	8.2	372,380	7.9
7月	242,699	8.8	67,883	9.4	52,041	8.5	57,130	8.7	419,753	8.8
8月	231,070	8.4	63,063	8.7	51,536	8.5	54,060	8.2	399,729	8.4
9月	211,199	7.7	59,408	8.2	49,359	8.1	53,954	8.2	373,920	7.9
10月	226,730	8.2	63,996	8.8	54,816	9.0	55,738	8.5	401,280	8.5
11月	222,278	8.1	60,292	8.3	50,743	8.3	53,972	8.2	387,285	8.2
12月	256,053	9.3	68,001	9.4	59,045	9.7	56,951	8.7	440,050	9.3
計	2,753,170	100.0	724,832	100.0	609,705	100.0	655,762	100.0	4,743,469	100.0

救急自動車による搬送人員474万3,469人の住所について、出場した救急隊の所属消防本部管内管外別の割合を示したのが第23表であり、409万1,890人(86.3%)が出場した救急隊の所属消防本部の管轄内に住所を有する者である。

救急自動車による発生場所別搬送人員の割合を示したものが第24図であり住宅内で発生した割合が高い。

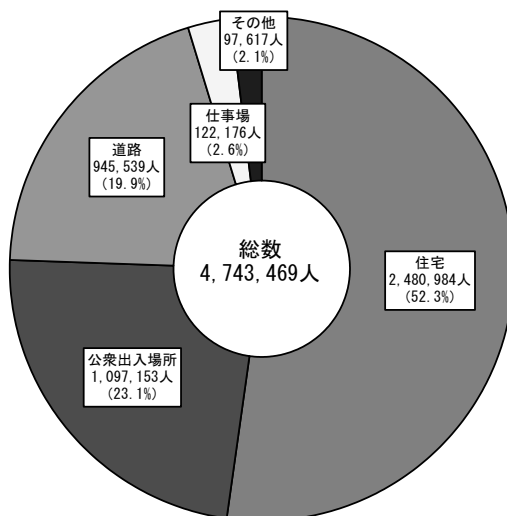
第23表 救急自動車による管内管外別搬送人員の状況

(平成16年中)

事故種別 区分	急病	交通	一般負傷	その他	計
管内に住所を有する者 (構成比：%)	2,499,451 (90.8)	536,956 (74.1)	535,151 (87.8)	520,332 (79.3)	4,091,890 (86.3)
管外に住所を有する者 (構成比：%)	229,823 (8.3)	185,403 (25.6)	70,111 (11.5)	131,584 (20.1)	616,921 (13.0)
その他 (構成比：%)	23,896 (0.9)	2,473 (0.3)	4,443 (0.7)	3,846 (0.6)	34,658 (0.7)
計 (構成比：%)	2,753,170 (100.0)	724,832 (100.0)	609,705 (100.0)	655,762 (100.0)	4,743,469 (100.0)

第24図 救急自動車による発生場所別搬送人員

(平成16年中)



3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況

平成16年中における救急自動車による搬送人員474万3,469人について、医療機関等への搬送人員の状況を示したのが第25表である。医療機関に搬送された者473万6,543人について、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づく告示の有無ごとに開設者別搬送人員割合を示したのが第26図であり、開設者ごとに告示・非告示別搬送人員割合を示したのが第27図である。(別表6参照)

第25表 救急自動車による医療機関種別搬送人員の状況

(平成16年中 単位：人)

		告示	(うち管外)	非告示	(うち管外)	計	(うち管外)
医療機関	国立	254,766	48,348	23,332	9,825	278,098	58,173
	公立	1,039,837	149,404	75,756	19,038	1,115,593	168,442
	公的	577,301	112,655	12,773	3,937	590,074	116,592
	私的病院	2,290,368	333,622	308,535	72,399	2,598,903	406,021
	私的診療所	43,279	3,359	110,596	11,335	153,875	14,694
	計	4,205,551	647,388	530,992	116,534	4,736,543	763,922
その他の場所	接骨院等	—	—	211	73	211	73
	その他	—	—	6,715	1,452	6,715	1,452
	計	—	—	6,926	1,525	6,926	1,525
	合計	4,205,551	647,388	537,918	118,059	4,743,469	765,447

(注) 1 医療機関の分類は次により記載した。

- (1) 「国立」とは、開設者が国(公社、労働者健康福祉機構、独立行政法人等を含む。)であるもの。
- (2) 「公立」とは、開設者が都道府県、市町村及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第284条第1項に規定する地方自治体の組合であるもの。
- (3) 「公的」とは開設者が次のものであるもの。
 - a 国民健康保険法(昭和33年法律第192号)第83条に規定する国民健康保険団体連合会及び国民健康保険法施行法(昭和33年法律第193号)第2条の規定により、国民健康保険法の施行後も引き続き国民健康保険を行う普通国民健康保険組合
 - b 日本赤十字社
 - c 社会福祉法人恩賜財団済生会
 - d 全国厚生農業協同組合の会員である厚生(医療)農業協同組合連合会
 - e 社会福祉法人北海道社会事業協会

2 医療機関以外の場所へ搬送した場合は、「その他の場所」の欄に、その搬送人員を記載した。

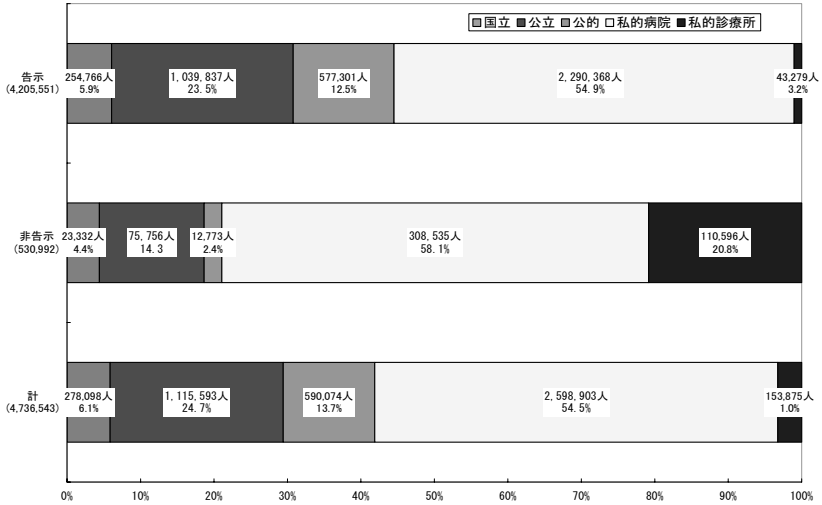
3 「その他の場所」へ搬送した場合で搬送先があんま、はり、灸、接骨院及び助産所の場合は「接骨院等」の欄に、その他の場合は「その他」の欄に、その搬送人員を記載した。

4 医療機関の区分は、傷病者を医療機関に収容した時点における区分によるものとした。

5 一つの搬送事例につき、傷病者を2以上の医療機関等へ搬送した場合は、収容された最終の医療機関等について記載した。

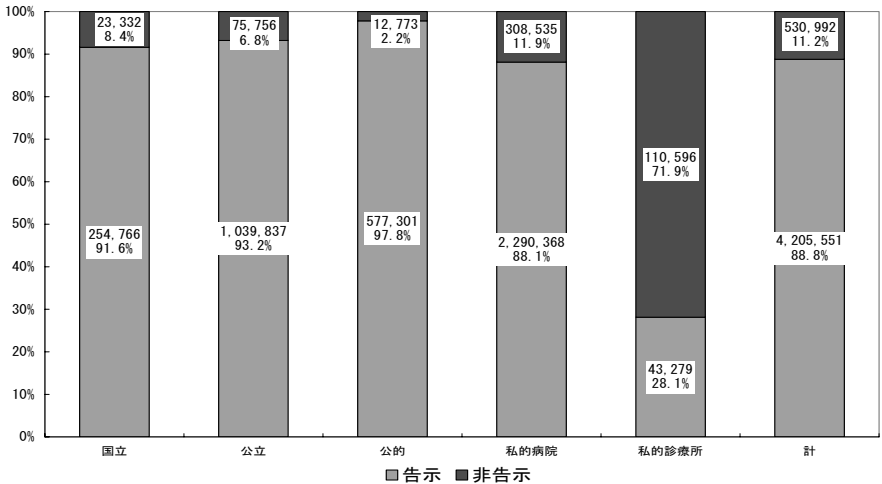
第26図 告示・非告示ごとの開設者別搬送人員割合

(平成16年中)



第27図 開設者ごとの告示・非告示別搬送人員割合

(平成16年中)



救急自動車による搬送人員474万3,469人のうち、76万5,447人(16.1%)が、出場した救急隊が所属する消防本部の管轄外の医療機関等に搬送されている。これを人口段階別にみると、単独、組合の別にかかわらず、人口段階が小さくなるほど管外搬送率が高くなる傾向が

救急自動車による搬送人員474万3,469人のうち、76万5,447人（16.1%）が、出場した救急隊が所属する消防本部の管轄外の医療機関等に搬送されている。これを人口段階別にみると、単独、組合の別にかかわらず、人口段階が小さくなるほど管外搬送率が高くなる傾向が顕著であり、単独消防本部では大都市の平均が4.6%となっているのに対し、人口5万未満では44.8%となっている。（第28表参照）

第28表 救急自動車による人口段階別管外搬送状況

（平成16年中）

人口段階	搬送人員	搬送人員	うち管外搬送人員	管外搬送率
単独実施市町村	大都市	1,518,352	69,266	4.6%
	30万人以上	790,640	84,225	10.7%
	10万人以上30万人未満	633,800	117,433	18.5%
	5万人以上10万人未満	275,611	94,111	34.1%
	5万人未満	187,181	83,778	44.8%
	小計	3,405,584	448,813	13.2%
消防事務組合	30万人以上	213,937	21,256	9.9%
	10万人以上30万人未満	669,959	133,358	19.9%
	5万人以上10万人未満	319,953	107,301	33.5%
	5万人未満	134,036	54,719	40.8%
	小計	1,337,885	316,634	23.7%
合計		4,743,469	765,447	16.1%

- (注) 1 大都市とは、政令指定都市および東京都特別区（事務委託型に係るものを含む。）である。
 2 他の市町村又は消防事務組合に救急業務を委託している市町村における数値は、委託先の市町村又は消防事務組合の数値に含めている。

4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況

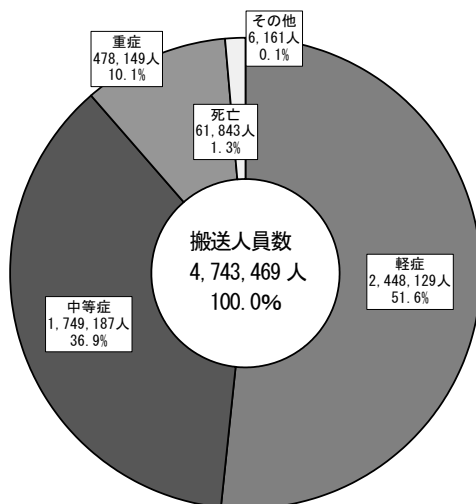
平成16年中の救急自動車による搬送人員474万3,469人について、傷病程度別搬送状況を示したのが第29図であり、事故種別ごとに傷病程度の状況を示したのが第31表である。事故種別ごとに軽症者の占める割合の推移をみると、交通事故に占める軽症者の割合が高くなっている。（第30表参照）

なお、傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、骨折等で入院の必要はないが、通院による治療が必要な者は軽症者として分類されている。

また、各年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況は第32表のとおりである。

第29図 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況

(平成16年中)



(注) 傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次のように分類した。

- (1) 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものをいう。
- (2) 重症とは、傷病程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上をいう。
- (3) 中等症とは、傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。
- (4) 軽症とは、傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。
- (5) その他とは、医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したものをいう。

第30表 救急自動車による事故種別軽症者の推移

(単位：%)

事故種別	年						
	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
軽症者の割合	50.4	50.2	50.9	51.3	51.2	51.3	51.6
急病	46.1	46.9	46.9	47.6	47.9	48.4	48.9
交通事故	74.0	74.5	75.6	76.4	77.0	77.4	78.0
一般負傷	62.0	61.5	62.4	62.7	62.7	62.8	63.0
その他	23.0	22.4	22.9	22.9	22.9	23.1	23.4

(注) 各年の数値は1月から12月までの数値に基づく割合である。

第31表 事故種別傷病程度搬送人員の状況

(平成16年中)

事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
程	度										
大都市	死亡	7,174	(0.8)	353	(0.2)	616	(0.3)	1,430	(0.8)	9,573	(0.6)
	重症	59,487	(6.4)	5,007	(2.4)	7,925	(3.8)	26,092	(14.7)	98,511	(6.5)
	中等症	357,349	(38.7)	27,209	(13.0)	53,905	(26.0)	96,674	(54.6)	535,136	(35.3)
	軽症	499,663	(54.0)	176,006	(84.3)	144,897	(69.8)	52,590	(29.7)	873,156	(57.5)
	その他	1,203	(0.1)	105	(0.1)	302	(0.1)	366	(0.2)	1,976	(0.1)
	計	924,875	(100.0)	208,680	(100.0)	207,645	(100.0)	177,152	(100.0)	1,518,352	(100.0)
その他の市町村	死亡	38,721	(2.1)	3,628	(0.7)	3,619	(0.9)	6,302	(1.3)	52,270	(1.6)
	重症	190,118	(10.4)	26,348	(5.1)	41,093	(10.2)	122,079	(25.5)	379,638	(11.8)
	中等症	752,176	(41.1)	96,347	(18.7)	117,883	(29.3)	247,645	(51.8)	1,214,051	(37.7)
	軽症	846,017	(46.3)	389,233	(75.4)	239,109	(59.5)	100,614	(21.0)	1,574,973	(48.8)
	その他	1,263	(0.1)	596	(0.1)	356	(0.1)	1,970	(0.4)	4,185	(0.1)
	計	1,828,295	(100.0)	516,152	(100.0)	402,060	(100.0)	478,610	(100.0)	3,225,117	(100.0)
全体	死亡	45,895	(1.7)	3,981	(0.6)	4,235	(0.7)	7,732	(1.2)	61,843	(1.3)
	重症	249,605	(9.0)	31,355	(4.3)	49,018	(8.0)	148,171	(22.6)	478,149	(10.1)
	中等症	1,109,524	(40.3)	123,556	(17.0)	171,788	(28.2)	344,319	(52.5)	1,749,187	(36.9)
	軽症	1,345,680	(48.9)	565,239	(78.0)	384,006	(63.0)	153,204	(23.4)	2,448,129	(51.6)
	その他	2,466	(0.1)	701	(0.1)	658	(0.1)	2,336	(0.3)	6,161	(0.1)
	計	2,753,170	(100.0)	724,832	(100.0)	609,705	(100.0)	655,762	(100.0)	4,743,469	(100.0)

(注) 種別ごとの()内は、構成比(単位：%)を示す。

第32表 救急自動車による年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況

(平成16年中)

年 齢 区 分 程 度	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高齢者	合 計
死 亡	76 (0.6)	616 (0.2)	435 (0.2)	16,878 (0.8)	43,838 (2.2)	61,843 (1.3)
重 症	2,864 (20.6)	4,859 (1.8)	6,301 (3.0)	146,867 (6.6)	317,258 (15.7)	478,149 (10.1)
中等症	8,200 (58.9)	48,619 (17.6)	46,535 (21.7)	679,192 (30.5)	966,641 (48.0)	1,749,187 (36.9)
軽 症	2,628 (18.9)	221,903 (80.3)	160,608 (75.0)	1,377,679 (62.0)	685,311 (34.0)	2,448,129 (51.6)
その他	143 (1.0)	368 (0.1)	195 (0.1)	3,124 (0.1)	2,331 (0.1)	6,161 (0.1)
計	13,911 (100.0)	276,365 (100.0)	214,074 (100.0)	2,223,740 (100.0)	2,015,379 (100.0)	4,743,469 (100.0)

(注) 各項目中の()内は構成比(単位: %)を示す。

5 救急自動車による急病に係る搬送人員の状況

平成16年中の救急自動車による急病の搬送人員275万3,170人の疾病分類別、年齢区分別、傷病程度別の状況を示したのが第33表、第34表及び第35表である。これによると、疾病分類別では循環器系の疾患が多く、脳疾患及び心疾患等で58万8,381人(21.3%)となっている。特に高齢者では、その割合が高くなっており30.2%を占めている。

また、傷病程度でみると中等症以上の割合は、51.0%となっているが、高齢者では66.4%と高くなっている。

第33表 救急自動車による急病に係る疾病分類別年齢区分別搬送人員の状況

(平成16年中)

分類項目		年齢区分					
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
循環器系	脳疾患	53 (2.1)	3,596 (2.3)	3,178 (4.6)	93,207 (7.8)	217,951 (16.2)	317,985 (11.5)
	心疾患等	36 (1.5)	430 (0.3)	978 (1.4)	81,663 (6.9)	187,289 (14.0)	270,396 (9.8)
消化器系		125 (5.0)	8,498 (5.6)	8,500 (12.3)	156,765 (13.2)	125,395 (9.3)	299,283 (10.9)
呼吸器系		332 (13.3)	25,761 (16.9)	9,112 (13.2)	76,301 (6.4)	157,818 (11.8)	269,324 (9.8)
精神系		17 (0.7)	560 (0.4)	5,915 (8.5)	127,550 (10.7)	19,818 (1.5)	153,860 (5.6)
感覚系		79 (3.2)	10,574 (6.9)	7,515 (10.9)	65,376 (5.5)	40,310 (3.0)	123,854 (4.5)
泌尿器系		18 (0.7)	453 (0.3)	1,091 (1.6)	60,131 (5.1)	33,890 (2.5)	95,583 (3.5)
新生物		6 (0.2)	65 (0.0)	130 (0.2)	13,797 (1.2)	31,705 (2.4)	45,703 (1.7)
その他		846 (34.0)	26,042 (17.1)	11,698 (16.9)	194,904 (16.4)	183,305 (13.7)	416,795 (15.1)
症状・徴候・診断名 不明確の状態		977 (39.3)	76,621 (50.2)	21,052 (30.4)	318,655 (26.8)	343,082 (25.6)	760,387 (27.6)
計		2,489 (100.0)	152,600 (100.0)	69,169 (100.0)	1,188,349 (100.0)	1,340,563 (100.0)	2,753,170 (100.0)

(注) 1 急病に係る疾病分類とは、急病に係るものについて初診時における医師の診断に基づく傷病名をWHO(世界保健機関)で定める国際疾病分類(ICD)により分類したものである。

- (1) 「脳疾患」とは「IX循環器系の疾患」のうち「a-0904脳梗塞」及び「a-0905その他の脳疾患」をいう。
- (2) 「心疾患」とは「IX循環器系の疾患」のうち「a-0901高血圧性疾患」から「a-0903その他の心疾患」まで、及び「a-0906その他循環器系の疾患」までをいう。
- (3) 「消化器系」とは、「XI消化器系の疾患」をいう。
- (4) 「呼吸器系」とは、「X呼吸器系の疾患」をいう。
- (5) 「精神系」とは、「V精神及び行動の傷害」をいう。
- (6) 「感覚系」とは、「VI神経系の疾患」、「VIII眼及び付属器の疾患」、「VIII耳及び乳様突起の疾患」をいう。
- (7) 「泌尿器系」とは、「XIV腎尿路生殖器系の疾患」をいう。
- (8) 「新生物」とは、「II新生物」をいう。
- (9) 「症状・徴候・診断名不明確の状態」とは、「I・III・IV・XII・XIII・XV・XVI・XVII・XVIII・XIX・XX・XXI・XXII」に分類されるものおよび医療機関以外に搬送されたものをいう。なお「○」の疑いはすべてその疾患分類により分類している。

2 ()内は構成比(単位:%)を示す。

第34表 救急自動車による搬送人員のうち急病に係る疾病分類別
傷病程度別搬送人員の状況

(平成16年中)

年齢区分 分類項目		死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
循環系	脳疾患	2,807 (6.1)	80,303 (32.2)	167,602 (15.1)	67,273 (5.0)	0 (0.0)	317,985 (11.5)
	心疾患等	19,461 (42.4)	47,689 (19.1)	116,498 (10.5)	86,748 (6.4)	0 (0.0)	270,396 (9.8)
消化系		875 (1.9)	18,894 (7.6)	141,181 (12.7)	138,333 (10.3)	0 (0.0)	299,283 (10.9)
呼吸系		2,539 (5.5)	28,046 (11.2)	125,595 (11.3)	113,144 (8.4)	0 (0.0)	269,324 (9.8)
精神系		36 (0.1)	1,975 (0.8)	32,307 (2.9)	119,542 (8.9)	0 (0.0)	153,860 (5.6)
感覚系		97 (0.2)	2,279 (0.9)	39,431 (3.6)	82,047 (6.1)	0 (0.0)	123,854 (4.5)
泌尿系		301 (0.7)	3,352 (1.4)	34,989 (3.2)	56,941 (4.2)	0 (0.0)	95,583 (3.5)
新生物		1,873 (4.1)	15,058 (6.0)	24,560 (2.2)	4,212 (0.3)	0 (0.0)	45,703 (1.7)
その他		3,971 (8.6)	16,964 (6.8)	163,624 (14.7)	232,236 (17.3)	0 (0.0)	416,795 (15.1)
症状・徴候・診断名 不明確の状態		13,935 (30.4)	35,045 (14.0)	263,737 (23.8)	445,204 (33.1)	2,466 (100.0)	760,387 (27.6)
計		45,895 (100.0)	249,605 (100.0)	1,109,524 (100.0)	1,345,680 (100.0)	2,466 (100.0)	2,753,170 (100.0)

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

第35表 救急自動車による急病に係る年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況

(平成16年中)

年齢区分 程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	60 (2.4)	374 (0.2)	105 (0.1)	9,274 (0.8)	36,082 (2.7)	45,895 (1.7)
重症	134 (5.4)	1,301 (0.9)	823 (1.2)	65,457 (5.5)	181,890 (13.5)	249,605 (9.0)
中等症	814 (32.7)	28,371 (18.6)	16,245 (23.5)	391,466 (32.9)	672,628 (50.2)	1,109,524 (40.3)
軽症	1,473 (59.2)	122,511 (80.3)	51,954 (75.1)	720,749 (60.7)	448,993 (33.5)	1,345,680 (48.9)
その他	8 (0.3)	43 (0.0)	42 (0.1)	1,403 (0.1)	970 (0.1)	2,466 (0.1)
計	2,489 (100.0)	152,600 (100.0)	69,169 (100.0)	1,188,349 (100.0)	1,340,563 (100.0)	2,753,170 (100.0)

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

6 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員の状況

(1) 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況

平成16年中の救急自動車による救急出場件数502万9,108件について、現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の救急出場件数の状況を示したのが第36表及び第37図である。これによると最も多いのが5分以上10分未満の282万0,614件で全体の56.1%を占めている。

(別表7の1及び別表7の2参照)

第36表 救急自動車による現場到着所要時間別事故種別出場件数の状況

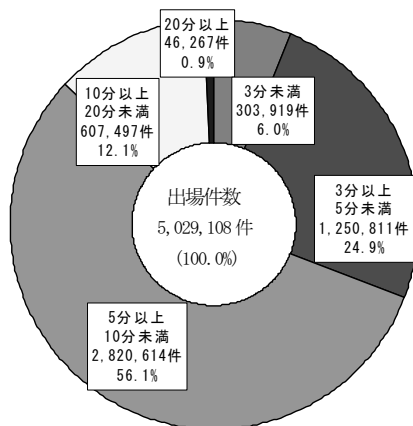
(平成16年中)

現場到着 所要時間 事故種別		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均(分)
			303,919 (6.0)	1,250,811 (24.9)	2,820,614 (56.1)	607,497 (12.1)	46,267 (0.9)	5,029,108 (100.0)
件 数	急病	152,711 (5.2)	700,996 (23.7)	1,714,118 (58.0)	362,840 (12.3)	22,806 (0.8)	2,953,471 (100.0)	6.5
	交通	46,675 (7.0)	175,836 (26.3)	355,703 (53.3)	81,728 (12.2)	7,986 (1.2)	667,928 (100.0)	6.4
	一般負傷	36,724 (5.7)	157,307 (24.2)	363,604 (56.1)	83,479 (12.9)	7,412 (1.1)	648,526 (100.0)	6.6
	その他	67,809 (8.9)	216,672 (28.5)	387,189 (51.0)	79,450 (10.5)	8,063 (1.1)	759,183 (100.0)	6.1

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

第37図 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況

(平成16年中)



(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況

平成16年中の救急自動車による搬送人員474万3,469人について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別）の搬送人員の状況を示したのが第38表及び第39図である。これによると最も多いのが20分以上30分未満の181万4,982人で全体の38.3%を占めている。（別表8の1及び別表8の2参照）

第38表 救急自動車による収容所要時間別事故種別搬送人員の状況

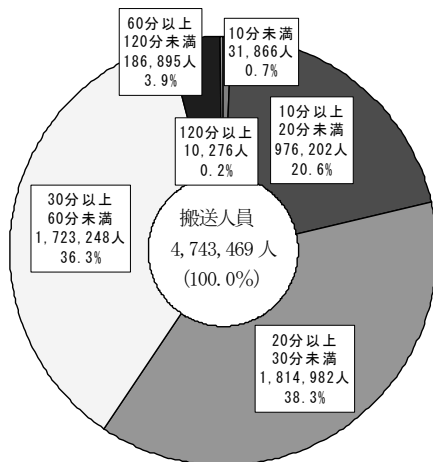
(平成16年中)

収容所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平均 (分)
搬送人員	31,866 (0.7)	976,202 (20.6)	1,814,982 (38.3)	1,723,248 (36.3)	186,895 (3.9)	10,276 (0.2)	4,743,469 (100.0)	30.0
急病	15,883 (0.6)	529,169 (19.2)	1,085,676 (39.4)	1,023,099 (37.2)	94,415 (3.4)	4,928 (0.2)	2,753,170 (100.0)	30.0
交通	6,008 (0.8)	181,428 (25.0)	279,430 (38.5)	234,580 (32.4)	22,221 (3.1)	1,165 (0.2)	724,832 (100.0)	28.5
一般負傷	4,493 (0.8)	124,286 (20.4)	228,198 (37.4)	225,049 (36.9)	26,257 (4.3)	1,422 (0.2)	609,705 (100.0)	30.4
その他	5,482 (0.8)	141,319 (21.6)	221,678 (33.8)	240,520 (36.7)	44,002 (6.7)	2,761 (0.4)	655,762 (100.0)	32.1

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

第39図 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況

(平成16年中)



7 救急自動車による転送の状況

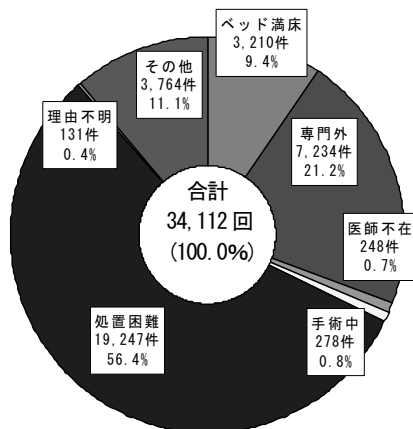
「転送」とは、傷病者を搬送した医療機関が収容不能であったため同一救急隊が引き続き同一傷病者を他の医療機関に搬送した場合をいう。平成16年中の救急自動車による搬送人員474万3,469人について、3万3,708人(0.7%)が何らかの理由により1回以上転送されている。

1回以上転送された者3万3708人(転送回数3万4,112回)について、転送されたつど医療機関側において収容できなかった理由を示したのが第40図である。

また転送者数の推移を見ると、平成16年中の全搬送人員のうち0.7%の傷病者が1回以上転送されているが、ここ数年その数値は減少傾向にあるといえる。(第41表参照)

第40図 救急自動車による転送理由の状況

(平成16年中)



(注) 1件の事故で2名以上転送した場合は、搬送人員ごとにその転送理由を記載している。

したがって、1件の事故で2名を転送した場合は、その理由が同じであっても、転送件数(理由)は2件となっている。

第41表 転送者数と全搬送人員数に占める割合の推移

区分	年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
転送者数		36,676	36,423	36,833	35,057	33,901	33,708
搬送人員数に占める 転送者数の割合(%)		1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7
対前年増減数 (増減率%)		1,411 (4.0)	▲253 (▲0.7)	410 (1.1)	▲1,776 (▲4.8)	▲1,156 (▲3.3)	▲193 (▲0.6)

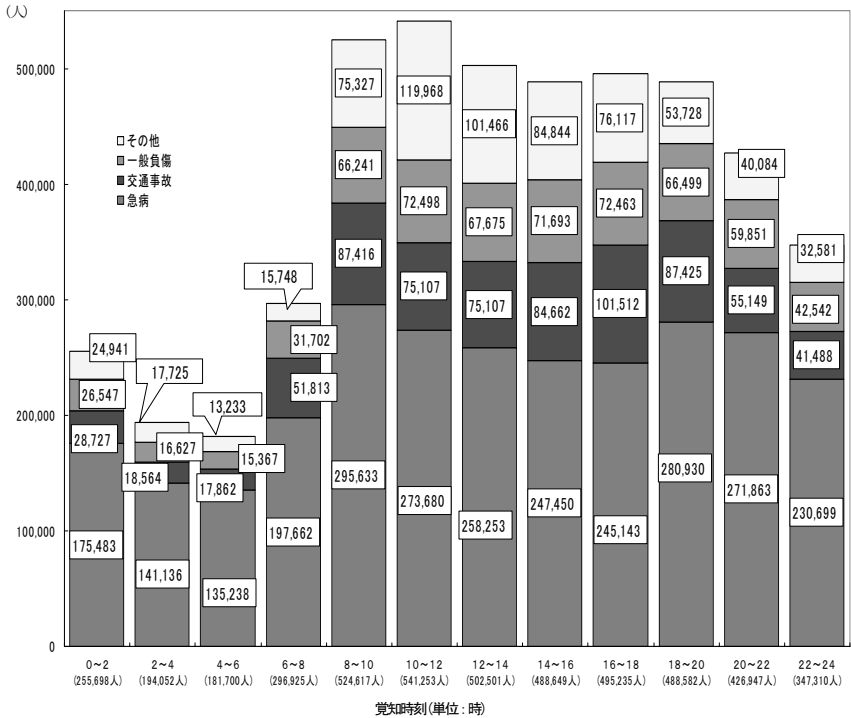
(注) 各年とも1月から12月までの数値と、それに基づく割合である。

8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況

覚知時刻による搬送人員は第42図のとおり、10時から12時までにおける搬送人員が54万1,253人と最も多く、4時から6時までが18万1,700人と最も少なくなっている。
(別表9参照)

第42図 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況

(平成16年中 単位：人)



9 医師の現場出場の状況

交通事故、急病あるいは病院搬送などにおいて救急業務を実施する場合に傷病者が重篤な状態であり、医師の指示のもとに救急活動を行う場合は少なくない。このような事態に対応するため、消防機関において、あらかじめ医師を囑託し、又は医師に要請して現場活動を実施しているところがある。

平成16年中において医師が現場に赴いた件数は、5,342件となっており、このうち急病が2,319件(43.4%)となっている。

10 救急隊員の行った応急処置等の状況

救急自動車による平成16年中の搬送人員474万3,469人のうち、応急処置等を実施した傷病者は、全体の97.8%にあたる463万9,126人で、その実施状況を事故種別ごとに示したのが第44表であり、傷病程度別に示したものが第45表である。

応急処置等の内容を事故種別ごとにみると、急病については血圧測定及び血中酸素飽和度測定が多く、交通事故、一般負傷については血圧測定及び血中酸素飽和度測定に加え、心音・呼吸音聴取、被覆、固定処置が多くなっている。

また、平成3年8月の「救急隊員の行う応急処置等の基準」（昭和53年消防庁告示第2号）の改正以降に拡大された応急処置等が実施された件数は、1,061万4,551件である。（第43表参照）

第43表 拡大された応急処置等実施件数及び特定行為件数の推移

区分	年					
	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
拡大された 応急処置等件数	6,230,414	7,219,099	8,090,817	8,892,323	9,855,527	10,614,551
うち、医師による 指示を必要とする 応急処置等件数	34,236	39,457	36,777	41,962	47,135	54,383

(注) 1 拡大された応急処置等とは次のもの、及び2に掲げるものをいう。

- (1) 自動式心マッサージ
 - (2) 在宅療法の継続
 - (3) ショックパンツを使用した血圧保持等
 - (4) 血圧測定
 - (5) 聴診器を使用した心音・呼吸音聴取
 - (6) 血中酸素飽和度測定
 - (7) 心電図測定等
 - (8) 経鼻エアウェイによる気道確保
 - (9) 喉頭鏡、マギール鉗子による異物除去
- 2 医師による指示を必要とする応急処置等とは、次のものをいう。
- (1) 自動体外式除細動器による除細動(平成16年7月から可能となった救急救命士以外の救急隊員による実施分も含む)
 - (2) 静脈路確保のための輸液
 - (3) ラリングアルマスク等、器具による気道確保
 - (4) 気管挿管(救急救命士が実施可能とされた平成16年7月以降の数値である)
- 3 各年とも1月から12月までの数値である。

第44表 救急隊員の行った応急処置等の状況（事故種別）

（平成16年中 単位：人）

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急手当等対象職送人員	2,729,798	693,433	591,467	624,428	4,639,126
応急処置等項目					
止血	13,698 (0.1)	42,509 (1.8)	59,093 (3.1)	22,143 (1.1)	137,443 (0.9)
被覆	15,559 (0.2)	163,193 (7.1)	170,038 (8.8)	55,425 (2.7)	404,215 (2.5)
固定	25,599 (0.3)	289,789 (12.6)	117,032 (6.0)	52,836 (2.5)	485,256 (3.0)
保温	959,420 (9.9)	116,126 (5.0)	156,435 (8.1)	183,275 (8.8)	1,415,256 (8.8)
酸素吸入	804,533 (8.3)	63,373 (2.8)	54,850 (2.8)	211,517 (10.2)	1,134,273 (7.1)
人工呼吸	12,328 (0.1)	945 (0.0)	1,205 (0.1)	3,560 (0.2)	18,038 (0.1)
心マッサージ	2,391 (0.0)	219 (0.0)	267 (0.0)	444 (0.0)	3,321 (0.0)
※うち自動式心マッサージ器	164	7	23	19	213
心肺蘇生	72,109 (0.7)	4,557 (0.2)	7,760 (0.4)	10,749 (0.5)	95,175 (0.6)
※うち自動式心マッサージ器	977	40	112	142	1,271
※在宅療法継続	16,659 (0.2)	89 (0.0)	916 (0.0)	5,840 (0.3)	23,504 (0.1)
※ショックパンツ	89 (0.0)	26 (0.0)	30 (0.0)	39 (0.0)	184 (0.0)
※血圧測定	2,436,317 (25.1)	603,780 (26.2)	487,156 (25.2)	500,083 (24.1)	4,027,336 (25.2)
※心音・呼吸音聴取	858,367 (8.9)	184,059 (8.0)	142,384 (7.4)	131,731 (6.4)	1,316,541 (8.2)
※血中酸素飽和度測定	2,571,943 (26.5)	635,903 (27.6)	527,955 (27.3)	569,024 (27.4)	4,304,825 (26.9)
※心電図測定	668,528 (6.9)	32,662 (1.4)	34,919 (1.8)	111,526 (5.4)	847,635 (5.3)
気道確保	151,788 (1.6)	9,826 (0.4)	14,540 (0.8)	27,575 (1.3)	203,729 (1.3)
※うち経鼻エアウェイ	18,902	677	1,598	2,627	23,804
※うち喉頭鏡、鉗子等	9,924	404	3,431	1,027	14,786
※うちラリングアルマスク等	27,046	1,112	3,013	3,122	34,293
※気管挿管	459 (0.0)	21 (0.0)	57 (0.0)	50 (0.0)	587 (0.0)
※除細動	8,940 (0.1)	153 (0.0)	442 (0.0)	724 (0.0)	10,259 (0.1)
※静脈路確保	7,024 (0.1)	368 (0.0)	879 (0.0)	1,042 (0.1)	9,313 (0.1)
その他の処置	1,063,416 (11.0)	160,240 (6.9)	158,493 (8.2)	185,913 (9.0)	1,568,062 (9.8)
計	9,689,167 (100.0)	2,307,838 (100.0)	1,934,451 (100.0)	2,073,496 (100.0)	16,004,952 (100.0)
拡大された応急処置等	6,625,339	1,459,301	1,202,915	1,326,996	10,614,551

第45表 救急隊員の行った現場応急処置等の状況（傷病程度別）

（平成16年中 単位：人）

傷病程度	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
応急手当等対象搬送人員 応急処置等項目	61,388	468,459	1,725,438	2,378,194	5,647	4,639,126
止血	533 (0.2)	9,591 (0.5)	35,576 (0.6)	91,412 (1.2)	331 (2.2)	137,443 (0.9)
被覆	876 (0.3)	19,705 (1.0)	83,319 (1.3)	299,777 (4.0)	538 (3.6)	404,215 (2.5)
固定	3,636 (1.1)	58,907 (3.0)	157,758 (2.5)	264,497 (3.5)	458 (3.1)	485,256 (3.0)
保温	11,141 (3.4)	149,191 (7.6)	600,027 (9.6)	653,651 (8.7)	1,246 (8.4)	1,415,256 (8.8)
酸素吸入	46,356 (14.2)	281,882 (14.4)	572,986 (9.2)	231,664 (3.1)	1,385 (9.3)	1,134,273 (7.1)
人工呼吸	2,710 (0.8)	11,306 (0.6)	3,356 (0.1)	620 (0.0)	46 (0.3)	18,038 (0.1)
心マッサージ	1,672 (0.5)	1,295 (0.1)	283 (0.0)	64 (0.0)	7 (0.0)	3,321 (0.0)
※うち自動式心マッサージ器	110	86	7	10	0	213
心肺蘇生	54,462 (16.7)	39,849 (2.0)	601 (0.0)	145 (0.0)	118 (0.8)	95,175 (0.6)
※うち自動式心マッサージ器	807	445	10	7	2	1,271
※在宅療法継続	410 (0.1)	5,072 (0.3)	13,997 (0.2)	3,995 (0.1)	30 (0.2)	23,504 (0.1)
※ショックパンツ	11 (0.0)	47 (0.0)	68 (0.0)	57 (0.0)	1 (0.0)	184 (0.0)
※血圧測定	11,850 (3.6)	390,649 (20.0)	1,569,316 (25.2)	2,052,428 (27.4)	3,093 (20.8)	4,027,336 (25.2)
※心音・呼吸音聴取	36,799 (11.3)	151,152 (7.7)	497,800 (8.0)	629,923 (8.4)	867 (5.8)	1,316,541 (8.2)
※血中酸素飽和度測定	25,877 (7.9)	425,409 (21.8)	1,642,945 (26.4)	2,207,039 (29.5)	3,555 (23.9)	4,304,825 (26.9)
※心電図測定	49,859 (15.3)	174,846 (8.9)	379,230 (6.1)	242,781 (3.3)	919 (6.2)	847,635 (5.3)
気道確保	53,651 (16.4)	82,326 (4.2)	49,472 (0.8)	17,998 (0.3)	282 (1.9)	203,729 (1.3)
※うち経鼻エアウェイ	8,550	11,443	3,260	520	31	23,804
※うち喉頭鏡、鉗子等	5,139	7,669	1,501	458	19	14,786
※うちラリゲアルマスク等	18,887	15,121	171	79	35	34,293
※気管挿管	220 (0.0)	235 (0.0)	96 (0.0)	36 (0.0)	0 (0.0)	587 (0.0)
※除細動	4,397 (1.4)	5,678 (0.3)	143 (0.0)	35 (0.0)	6 (0.0)	10,259 (0.1)
※静脈路確保	4,893 (1.5)	4,121 (0.2)	174 (0.0)	115 (0.0)	10 (0.1)	9,313 (0.1)
その他の処置	17,431 (5.3)	144,259 (7.4)	618,966 (10.0)	785,402 (10.5)	2,004 (13.4)	1,568,062 (9.8)
計	326,784 (100.0)	1,955,520 (100.0)	6,226,113 (100.0)	7,481,639 (100.0)	14,896 (100.0)	16,004,952 (100.0)
拡大された応急処置等	167,809	1,191,973	4,108,718	5,137,483	8,568	10,614,551

(注) 第44表・第45表解説

- 1 1人につき複数の応急処置等を行うこともあるため、応急処置等対象搬送人員と事故種別ごとの応急処置等の計の数は一致しない。
- 2 () 内は構成比を示し、単位は%である。
- 3 ※は拡大された応急処置等の項目である。
- 4 応急処置等の項目は、次により記載した。
 - (1) 止血～止血帯・包装等による止血処置
 - (2) 被覆～創傷をガーゼ等で被覆し、包装をする創面保護
 - (3) 固定～副木等による固定又は安静保持
 - (4) 保温～傷病者の傷病状況から体温を保持する必要がある場合に行う保温処置
 - (5) 酸素吸入～酸素吸入器による酸素吸入
 - (6) 人工呼吸～口移し又は器具等による人工呼吸
 - (7) 心マッサージ～胸骨圧迫心マッサージ
 - (8) 心肺蘇生～心肺機能停止状態の傷病者に行う気道確保、人工呼吸、心マッサージを合わせた処置
 - (9) 自動式心マッサージ器～自動式心マッサージ器を使用した心マッサージ、心肺蘇生
 - (10) 在宅療法継続～在宅療法継続中の傷病者に対して、その療法維持のために行った必要な処置(安全確保等に留意し観察等を行ったことを含む)及び在宅療法に異常のあった場合に行った応急処置
 - (11) ショックパンツ～ショックパンツを使用した血圧保持(骨折肢の固定を含む)
 - (12) 血圧測定～血圧計を使用しての血圧測定
 - (13) 心音・呼吸音聴取～聴診器を使用しての心音・呼吸音の聴取
 - (14) 血中酸素飽和度測定～動脈血酸素飽和度測定器を使用しての血中酸素飽和度の測定
 - (15) 心電図測定～心電計を使用しての心電図測定及び伝送
 - (16) 気道確保～気道確保のための処置及び口腔内の清拭並びに吸引をいう。(経鼻エアウェイ、喉頭鏡・マギール鉗子等による異物除去法、救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、ラリングアルマスク等を使用しての気道確保については内数として記載)
 - (17) 気管挿管～救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、気管チューブを用いて行う気道確保をいう。
 - (18) 除細動～救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、自動体外式除細動器による除細動
 - (19) 静脈路確保～救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち静脈路確保のための輸液
 - (20) その他～上記以外の応急処置
- 5 気管挿管処置件数については、救急救命士が実施可能とされた平成16年7月以降の実施件数である。
- 6 除細動処置件数は、平成16年7月から可能となった救急救命士以外の救急隊員による実施分も含む。

11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果

(1) 応急手当の普及啓発活動等の状況

応急手当の普及啓発活動については、平成16年12月に改正された「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱」(平成5年3月30日付け消防救第41号消防庁次長通知)に基づき行われている。

その内容としては、リーダー育成として応急手当指導員講習(普通救命講習又は上級救命講習の指導にあたる応急手当指導員を養成する講習)及び応急手当普及員講習(事業所又は防災組織等において当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対して行う普通救命講習の指導に当たる応急手当普及員を養成する講習)、バイスタンダー育成として普通救命講習(自動体外式除細動器(AED)の使用法を含む成人を対象とする心肺蘇生法、並びに大出血時の止血法の講習)及び上級救命講習(普通救命講習の内容に加え、小児・幼児・新生児の心肺蘇生法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法の講習)が行われている。

平成16年中に応急手当指導員養成講習は943回開催され、修了者数は6,918名であった。

一方、応急手当普及員養成講習は507回開催され、修了者数は9,494名であった。

地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、全国で普通救命講習は4万7,334回開催され、105万3,715名が受講し、上級救命講習は3,330回開催され、6万5,895名が受講したことから、平成16年中の受講者は前年に続き100万人を突破した。

消防機関における普及啓発用資器材の保有状況は、蘇生訓練用的人形が成人用14,960体、乳児用6,992体、外傷用模型セットが531セットである。(第46表、別表10及び別表11参照)

第46表 応急手当普及啓発活動状況

(単位：人)

区分 年	指導員 講習等 修了者数	普及員 講習等 修了者数	普通講習 受講者数	上級講習 受講者数
平成6年中	20,887	4,646	246,356	10,680
平成7年中	13,690	7,292	395,045	19,212
平成8年中	10,144	6,208	491,300	25,758
平成9年中	9,329	7,037	589,798	33,670
平成10年中	8,983	7,244	655,700	34,807
平成11年中	9,796	8,006	797,979	41,135
平成12年中	10,175	7,966	861,699	48,393
平成13年中	7,996	7,626	901,039	53,795
平成14年中	7,579	7,999	970,898	58,410
平成15年中	7,979	8,983	1,081,946	61,746
平成16年中	6,918	9,494	1,053,715	65,895

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

(2) 応急手当の救命効果

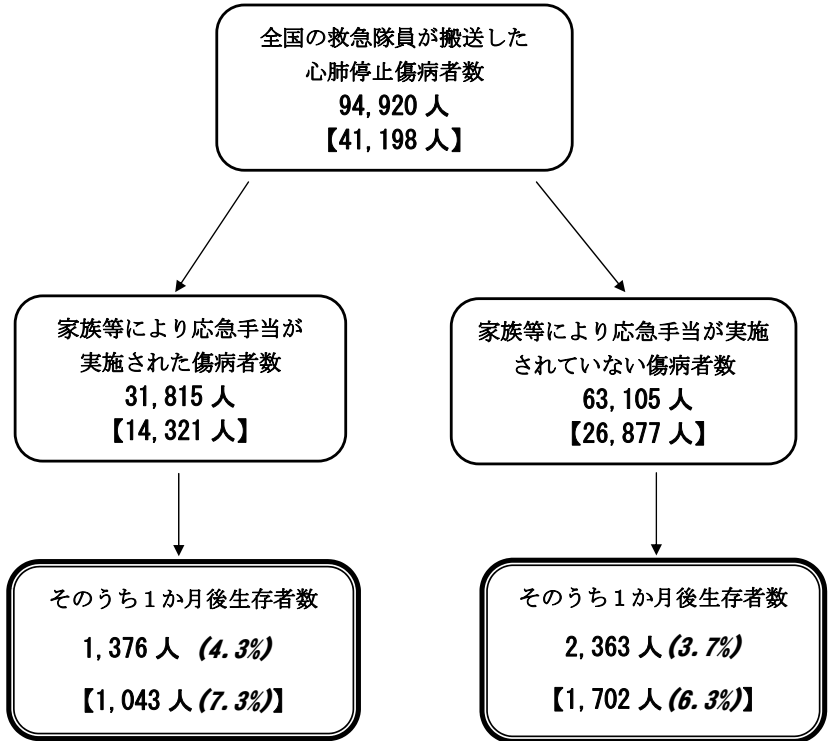
平成16年中の救急自動車による現場到着所要平均時間は約6.4分であるが、それまでに救急現場近くの一般住民による応急手当が適切に実施されれば、より高い救命効果が期待できる。

平成16年中における全国の救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、救急隊の到着時に家族等により応急手当が実施されている場合の傷病者の1か月後の生存者数の割合と、応急手当が実施されていない場合の割合を比較すると、第47図のとおり家族等により応急手当が実施されている場合の方が、0.6ポイント(約1.2倍)その救命効果が向上している。

また、心肺停止の時点が目撃された傷病者に限ってみると、救急隊の到着時に家族等により応急手当が実施されている場合の傷病者の1か月後の生存者数の割合と、応急手当が実施されていない場合の割合を比較すると、第47図のとおり家族等により応急手当が実施されている場合の方が、1.0ポイント(約1.2倍)その救命効果が向上している。

救急蘇生指標の集計を開始した平成6年からの推移を示したのが第48表である。家族等により応急手当が実施された傷病者の割合が年々増加している。(第49図参照)

第47図 応急手当の救命効果 (平成16年中)



(注) 【 】内は各々の項目のうち、心肺停止の時点が目撃された傷病者数である。

第48表 応急手当の救命効果の推移

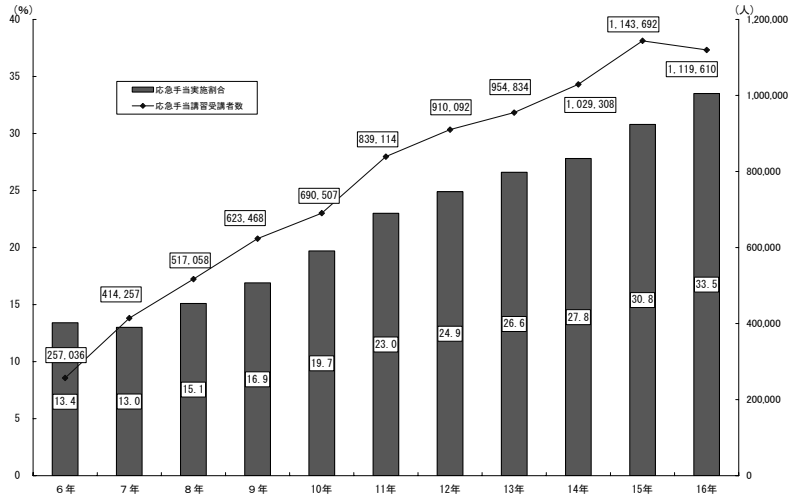
(単位：人)

区分 年	救急隊が搬送した 全ての心肺停止 傷病者数	家族等により 応急手当が 実施された		家族等による 応急手当が 実施されない	
		傷病者数	うち 1か月後 生存者数	傷病者数	うち 1か月後 生存者数
平成6年	31,206 (100.0)	4,172 (13.4)	185 (4.4)	27,034 (86.6)	617 (2.3)
平成7年	72,016 (100.0)	9,389 (13.0)	437 (4.7)	62,627 (87.0)	1,531 (2.4)
平成8年	72,542 (100.0)	10,954 (15.1)	446 (4.1)	61,588 (84.9)	1,488 (2.4)
平成9年	76,272 (100.0)	12,901 (16.9)	605 (4.7)	63,371 (83.1)	1,541 (2.4)
平成10年	80,970 (100.0)	15,923 (19.7)	830 (5.2)	65,047 (80.3)	1,733 (2.7)
平成11年	83,353 (100.0)	19,212 (23.0)	861 (4.5)	64,141 (77.0)	1,807 (2.8)
平成12年	84,899 (100.0)	21,121 (24.9)	881 (4.2)	63,778 (75.1)	1,964 (3.1)
平成13年	88,058 (100.0)	23,398 (26.6)	879 (3.8)	64,660 (73.4)	2,003 (3.1)
平成14年	91,691 (100.0)	25,491 (27.8)	1,065 (4.2)	66,200 (72.2)	2,160 (3.3)
平成15年	94,845 (100.0)	29,255 (30.8)	1,267 (4.3)	65,590 (69.2)	2,245 (3.4)
平成16年	94,920 (100.0)	31,815 (33.5)	1,376 (4.3)	63,105 (66.5)	2,363 (3.7)
合計	870,772 (100.0)	203,631 (23.4)	8,832 (4.3)	667,141 (76.6)	19,452 (2.9)

(注) 1 () 内は構成比(単位：%)を示す。

2 平成6年は7～12月まで、平成7年以降は1～12月までの数値である。

第49図 応急手当講習受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第3 救急医療体制等

1 救急医療機関

救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき、救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関として都道府県知事の告示を受けた救急病院及び救急診療所(以下「救急医療機関」という。)の状況を示したのが第50表である。全国で4,862箇所の救急医療機関があり、人口10万人あたりの救急医療機関数の全国平均は約4箇所となっている。(別表12参照)

第50表 開設者別救急医療機関の状況

(平成17年4月1日現在)

開設者 区分	公設医療機関				私的 医療機関	合計
	国立	公立	公的等	小計		
救急病院	161	824	329	1,314	2,906	4,220
救急診療所					642	642
計	161	824	329	1,314	3,548	4,862

2 メディカルコントロール体制の構築と救急救命処置範囲の拡大について

救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置等の質を向上させ、救急業務を円滑に実施するためには、消防機関と医療機関との連携が必要不可欠であり、それぞれの地域における救急に係る諸課題について関係機関が恒常的に協議する場として、消防機関と救急医療機関との連絡協議会(メディカルコントロール協議会)を設置するよう推進してきた。平成16年中に各都道府県単位及び各地域単位のメディカルコントロール協議会について、全て設置が完了し、救急業務の質的向上に積極的に取り組んでいるところである。

救命効果の向上を図るための、救急救命士の処置範囲の拡大については、メディカルコントロール体制の整備を前提とした上で、平成15年4月から医師の包括的指示下による除細動、平成16年7月からは医師の具体的指示下における気管挿管が可能となり、さらに平成18年4月からは医師の具体的指示下において薬剤(エピネフリン)の使用が認められることとなった。

救急救命士制度導入の効果として、平成16年中に救急隊が搬送した心肺停止傷病者のうち、心肺停止の時点が目撃された傷病者について、救急救命士によって処置された場合と、一般隊員によって処置された場合の1ヵ月後の生存者数と割合を比べると、救急救命士によって処置をされた傷病者の方が3.4ポイント(約1.9倍)、救命効果が向上している。(第51表参照)

第51表 救急救命士の導入効果

	救急隊が搬送した心臓停止傷病者総数	心臓停止の時点が目撃された傷病者	救急救命士によって処置された傷病者数	うち1ヵ月後生存者		一般隊員によって処置された傷病者数	うち1ヵ月後生存者		1ヵ月後生存者合計		救急救命士の導入効果	
				(A)	(B)		(A)	(B)	A+B	倍率		
											(A)	(B)
14年	91,691	40,607	32,651	2,067	(6.3)	7,956	290	(3.6)	2,357	(5.8)	2.7	1.7
15年	94,845	41,255	34,816	2,304	(6.6)	6,439	253	(3.9)	2,557	(6.2)	2.7	1.7
16年	94,920	41,198	36,325	2,564	(7.1)	4,873	181	(3.7)	2,745	(6.7)	3.4	1.9
合計	281,456	123,060	103,792	6,935	(6.7)	19,268	724	(3.8)	7,659	(6.2)	2.9	1.8

(注) 各年とも1月から12月までの数値と割合を示す。

別表 1 救急業務実施市町村数

(平成17年4月1日現在)

区分	市 町 村 数				救急業務実施市町村数													未実施			実施率 (B)/(A) (%)			
	市	町	村	計(A)	単 独 実 施			組 合 実 施			委 託 実 施			計			計(B)							
					市	町	村	市	町	村	市	町	村	市	町	村	市	町	村	計				
北海道	34	150	23	207	21	7	0	28	13	143	23	179	0	0	0	0	34	150	23	207	0	0	0	100.0
青森	9	27	11	47	2	1	0	3	7	26	11	44	0	0	0	0	9	27	11	47	0	0	0	100.0
岩手	13	29	16	58	2	0	0	2	11	29	16	56	0	0	0	0	13	29	16	58	0	0	0	100.0
宮城	13	31	1	45	5	0	0	5	8	31	1	40	0	0	0	0	13	31	1	45	0	0	0	100.0
秋田	11	24	7	42	3	1	0	4	8	23	6	37	0	0	1	1	11	24	7	42	0	0	0	100.0
山形	13	27	4	44	8	2	0	10	5	22	4	31	0	3	0	3	13	27	4	44	0	0	0	100.0
福島	11	47	25	83	2	0	0	2	9	47	25	81	0	0	0	0	11	47	25	83	0	0	0	100.0
茨城	26	27	9	62	11	5	1	17	15	21	8	44	0	1	0	1	26	27	9	62	0	0	0	100.0
栃木	13	29	2	44	4	1	0	5	9	25	1	35	0	3	1	4	13	29	2	44	0	0	0	100.0
群馬	11	27	20	58	3	0	0	3	8	25	19	52	0	2	1	3	11	27	20	58	0	0	0	100.0
埼玉	40	39	6	85	18	4	0	22	22	35	5	62	0	0	1	1	40	39	6	85	0	0	0	100.0
千葉	33	39	5	77	21	1	0	22	12	38	5	55	0	0	0	0	33	39	5	77	0	0	0	100.0
東京	27	5	8	40	3	2	1	6	0	0	0	0	24	3	1	28	27	5	2	34	0	6	6	85.0
神奈川	19	17	1	37	18	7	0	25	1	9	0	10	0	1	0	1	19	17	0	36	0	1	1	97.3
新潟	20	21	10	51	10	2	0	12	10	17	9	36	0	2	1	3	20	21	10	51	0	0	0	100.0
富山	10	9	2	21	8	6	0	14	2	3	1	6	0	0	1	1	10	9	2	21	0	0	0	100.0
石川	10	12	0	22	4	3	0	7	6	9	0	15	0	0	0	0	10	12	0	22	0	0	0	100.0
福井	8	16	4	28	1	2	0	3	7	14	4	25	0	0	0	0	8	16	4	28	0	0	0	100.0
山梨	12	16	10	38	4	0	0	4	8	16	7	31	0	0	3	3	12	16	10	38	0	0	0	100.0
長野	18	30	54	102	2	0	0	2	16	27	49	92	0	3	5	8	18	30	54	102	0	0	0	100.0
岐阜	21	24	2	47	14	1	0	15	7	21	1	29	0	2	1	3	21	24	2	47	0	0	0	100.0
静岡	24	32	1	57	14	3	0	17	10	25	1	36	0	4	0	4	24	32	1	57	0	0	0	100.0
愛知	32	36	6	74	25	4	0	29	7	24	2	33	0	8	4	12	32	36	6	74	0	0	0	100.0
三重	15	26	6	47	9	1	0	10	5	10	3	18	1	15	3	19	15	26	6	47	0	0	0	100.0
滋賀	13	20	0	33	4	0	0	4	9	16	0	25	0	4	0	4	13	20	0	33	0	0	0	100.0
京都	13	24	1	38	9	2	0	11	4	17	1	22	0	5	0	5	13	24	1	38	0	0	0	100.0
大阪	33	9	1	43	23	5	0	28	10	1	0	11	0	2	1	3	33	9	1	42	1	0	1	97.7
兵庫	28	32	0	60	24	1	0	25	4	24	0	28	0	6	0	6	28	31	0	59	1	0	1	98.3
奈良	11	18	15	44	6	0	0	6	5	18	9	32	0	0	3	3	11	18	12	41	0	3	3	93.2
和歌山	7	34	6	47	7	6	0	13	0	24	3	27	0	3	1	4	7	33	4	44	1	2	3	93.6
鳥取	4	15	1	20	0	0	0	0	4	15	1	20	0	0	0	0	4	15	1	20	0	0	0	100.0
島根	8	18	3	29	3	0	0	3	5	16	3	24	0	2	0	2	8	18	3	29	0	0	0	100.0
岡山	14	18	2	34	9	0	0	9	5	12	0	17	0	5	2	7	14	17	2	33	1	0	1	97.1
広島	15	14	0	29	8	4	0	12	7	9	0	16	0	1	0	1	15	14	0	29	0	0	0	100.0
山口	13	19	1	33	8	0	0	8	5	15	1	21	0	4	0	4	13	19	1	33	0	0	0	100.0
徳島	7	25	3	35	4	0	0	4	3	23	2	28	0	0	0	0	7	23	2	32	2	1	3	91.4
香川	7	28	0	35	4	1	0	5	3	22	0	25	0	4	0	4	7	27	0	34	1	0	1	97.1
愛媛	11	12	0	23	7	3	0	10	4	9	0	13	0	0	0	0	11	12	0	23	0	0	0	100.0
高知	9	26	13	48	6	0	0	6	3	25	12	40	0	1	1	2	9	26	13	48	0	0	0	100.0
福岡	26	53	6	85	10	1	0	11	16	52	6	74	0	0	0	0	26	53	6	85	0	0	0	100.0
佐賀	8	23	4	35	2	0	0	2	6	22	3	31	0	1	1	2	8	23	4	35	0	0	0	100.0
長崎	11	33	1	45	6	1	0	7	4	20	0	24	1	12	0	13	11	33	0	44	0	1	1	97.8
熊本	14	43	11	68	1	0	0	1	13	43	11	67	0	0	0	0	14	43	11	68	0	0	0	100.0
大分	12	11	2	25	10	0	0	10	2	11	1	14	0	0	1	1	12	11	2	25	0	0	0	100.0
宮崎	9	28	7	44	6	0	0	6	3	12	1	16	0	13	0	13	9	25	1	35	3	6	9	79.5
鹿児島	14	59	5	78	4	1	0	5	10	58	3	71	0	0	0	0	14	59	3	76	0	2	2	97.4
沖縄	10	15	24	49	9	2	0	11	1	11	14	26	0	0	0	0	10	13	14	37	2	10	12	75.5
計	740	1,317	339	2,396	382	80	2	464	332	1,115	272	1,719	26	110	33	169	740	1,305	307	2,352	12	32	44	98.2

別表2 救急業務実施市町村人口

(平成17年4月1日現在)

区分 都道府県	市町村数	12年国調		実施市町村合計		単独実施市町村		組合実施市町村		委託実施市町村		実施率 (B)/(A)
		人	口(A)	市町村数	人	口(B)	市町村数	人	口	市町村数	人	
北海道	207	5,683,062		207	5,683,062	28	3,927,244	179	1,755,818	0	0	100.0%
青森	47	1,475,728		47	1,475,728	3	100,655	44	1,375,073	0	0	100.0%
岩手	58	1,416,180		58	1,416,180	2	59,363	56	1,356,817	0	0	100.0%
宮城	45	2,365,320		45	2,365,320	5	1,295,469	40	1,069,851	0	0	100.0%
秋田	42	1,189,279		42	1,189,279	4	483,911	37	701,999	1	3,369	100.0%
山形	44	1,244,147		44	1,244,147	10	629,964	31	576,698	3	37,485	100.0%
福島	83	2,126,935		83	2,126,935	2	651,259	81	1,475,676	0	0	100.0%
茨城	62	2,985,676		62	2,985,676	17	1,492,619	44	1,470,050	1	23,007	100.0%
栃木	44	2,004,817		44	2,004,817	5	836,653	35	1,015,250	4	152,914	100.0%
群馬	58	2,024,852		69	2,024,852	3	724,880	52	1,199,774	3	100,198	100.0%
埼玉	85	6,938,006		85	6,938,006	22	4,050,770	62	2,883,014	1	4,222	100.0%
千葉	77	5,926,285		77	5,926,285	22	4,649,495	55	1,276,790	0	0	100.0%
東京	40	12,064,101		34	12,055,173	6	8,335,937	0	0	28	3,719,236	99.9%
神奈川	37	8,489,974		36	8,486,492	25	8,290,880	10	186,537	1	9,075	100.0%
新潟	51	2,475,733		51	2,475,733	12	1,422,580	36	1,011,220	3	41,933	100.0%
富山	21	1,120,851		21	1,120,851	14	954,208	6	164,490	1	2,153	100.0%
石川	22	1,180,977		22	1,180,977	7	739,157	15	441,820	0	0	100.0%
福井	28	828,944		28	828,944	3	83,492	25	745,452	0	0	100.0%
山梨	38	888,172		38	888,172	4	168,911	31	715,224	3	4,037	100.0%
長野	102	2,213,128		102	2,213,128	2	433,139	92	1,721,082	8	58,907	100.0%
岐阜	47	2,109,740		47	2,109,740	15	1,283,557	29	805,506	3	20,677	100.0%
静岡	57	3,767,393		57	3,767,393	17	2,860,183	36	845,181	4	62,029	100.0%
愛知	74	7,043,300		74	7,043,300	29	5,388,125	33	1,527,046	12	128,129	100.0%
三重	47	1,857,339		47	1,857,339	10	1,152,229	18	486,797	19	218,313	100.0%
滋賀	33	1,342,832		33	1,342,832	4	511,655	25	785,860	4	45,317	100.0%
京都	38	2,644,391		38	2,644,391	11	2,191,232	22	419,195	5	33,964	100.0%
大阪	43	8,805,081		42	8,790,895	28	6,586,480	11	2,176,472	3	27,943	99.8%
兵庫	60	5,550,574		59	5,541,596	25	4,942,672	28	482,042	6	116,882	99.8%
奈良	44	1,442,795		41	1,436,346	6	715,365	32	714,863	3	6,118	99.6%
和歌山	47	1,069,912		44	1,066,620	13	740,752	27	300,685	4	25,183	99.7%
鳥取	20	613,289		20	613,289	0	0	20	613,289	0	0	100.0%
島根	29	761,503		29	761,503	3	391,504	24	330,908	2	39,091	100.0%
岡山	34	1,950,828		33	1,943,839	9	1,427,034	17	444,592	7	72,213	99.6%
広島	29	2,878,915		29	2,878,915	12	1,861,162	16	998,063	1	19,690	100.0%
山口	33	1,527,964		33	1,527,964	8	967,945	21	530,325	4	29,694	100.0%
徳島	35	824,108		32	812,232	4	412,548	28	399,684	0	0	98.6%
香川	35	1,022,890		34	1,019,185	5	560,519	25	393,325	4	65,341	99.6%
愛媛	23	1,493,092		23	1,493,092	10	1,155,322	13	337,770	0	0	100.0%
高知	48	813,949		48	813,949	6	473,229	40	332,610	2	8,110	100.0%
福岡	85	5,015,699		85	5,015,699	11	3,106,966	74	1,908,733	0	0	100.0%
佐賀	35	876,654		35	876,654	2	190,589	31	676,381	2	9,684	100.0%
長崎	45	1,516,523		44	1,514,738	7	883,478	24	434,333	13	196,927	99.9%
熊本	68	1,859,344		68	1,859,344	1	662,012	67	1,197,332	0	0	100.0%
大分	25	1,221,140		25	1,221,140	10	980,290	14	238,944	1	1906	100.0%
宮崎	44	1,170,007		35	1,128,480	6	594,538	16	361,241	13	172,701	96.5%
鹿児島	78	1,786,194		76	1,784,938	5	781,642	71	1,003,296	0	0	99.9%
沖縄	49	1,318,220		37	1,297,585	11	941,530	26	356,055	0	0	98.4%
計	2,396	126,925,843		2,363	126,792,755	464	81,093,144	1,719	40,243,163	169	5,456,448	99.9%

別表3 都道府県別救急体制

(平成17年4月1日現在)

区分 都道府県	救急自動車数					救急隊数	救急隊員数					
	計(a)	高規格 救急自動 車数(b)	2B車	比率 (b)/(a)	(a)の うち 非常用		計	うち 女性	専任	うち 女性	兼任	うち 女性
北海道	368	219	149	59.5%	50	308	4,416	17	825	12	3,591	5
青森	108	52	56	48.1%	18	86	1,221	2	350	2	871	0
岩手	84	68	16	81.0%	8	82	1,326	2	251	0	1,075	2
宮城	101	72	29	71.3%	16	85	974	9	315	5	659	4
秋田	83	36	47	43.4%	9	73	862	0	163	0	699	0
山形	67	33	34	49.3%	6	58	772	0	94	0	678	0
福島	127	43	84	33.9%	11	113	1,482	4	128	1	1,354	3
茨城	160	108	52	67.5%	17	140	2,003	8	506	3	1,497	5
栃木	93	64	29	68.8%	13	80	1,025	5	359	1	666	4
群馬	106	75	31	70.8%	10	94	965	6	192	6	773	0
埼玉	241	191	50	79.3%	28	211	2,216	43	1,244	33	972	10
千葉	243	150	93	61.7%	41	198	2,037	31	1,157	31	880	0
東京	309	303	6	98.1%	84	225	2,037	66	2,007	66	30	0
神奈川	259	245	14	94.6%	55	195	1,728	51	1,530	50	198	1
新潟	130	55	75	42.3%	15	125	1,700	6	312	2	1,388	4
富山	63	54	9	85.7%	4	54	611	1	73	0	538	1
石川	55	46	9	83.6%	6	48	610	3	147	2	463	1
福井	55	27	28	49.1%	6	50	508	5	88	3	420	2
山梨	61	29	32	47.5%	6	55	595	0	133	0	462	0
長野	144	86	58	59.7%	23	115	1,703	11	224	5	1,479	6
岐阜	136	84	52	61.8%	16	120	1,780	11	112	2	1,668	9
静岡	157	113	44	72.0%	17	133	1,391	18	450	10	941	8
愛知	222	202	20	91.0%	25	210	2,971	23	977	6	1,994	17
三重	110	66	44	60.0%	7	98	1,486	6	73	0	1,413	6
滋賀	66	51	15	77.3%	7	58	647	1	157	1	490	0
京都	82	66	16	80.5%	7	80	1,086	11	362	9	724	2
大阪	256	220	35	85.9%	50	193	2,269	17	1,332	17	937	0
兵庫	193	177	16	91.7%	21	169	1,950	24	797	23	1,153	1
奈良	73	41	32	56.2%	10	61	951	0	146	0	805	0
和歌山	72	58	14	80.6%	11	61	827	6	93	2	734	4
鳥取	33	19	14	57.6%	2	30	531	0	56	0	475	0
島根	77	31	46	40.3%	9	64	723	2	76	1	647	1
岡山	105	57	48	54.3%	7	95	1,596	6	136	4	1,460	2
広島	154	107	47	69.5%	29	126	1,116	8	627	6	489	2
山口	85	61	24	71.8%	10	68	1,010	6	178	2	832	4
徳島	47	26	21	55.3%	5	39	506	0	96	0	410	0
香川	50	40	10	80.0%	8	42	403	0	225	0	178	0
愛媛	85	46	38	54.1%	10	72	759	0	182	0	577	0
高知	54	32	22	59.3%	10	47	672	2	101	2	571	0
福岡	164	129	34	78.7%	15	139	1,451	28	693	26	758	2
佐賀	50	36	14	72.0%	5	42	571	1	109	0	462	1
長崎	84	39	45	46.4%	14	74	705	0	125	0	580	0
熊本	111	48	63	43.2%	15	85	818	4	292	4	526	0
大分	66	30	36	45.5%	6	59	623	0	203	0	420	0
宮崎	46	42	4	91.3%	6	35	440	1	137	1	303	0
鹿児島	130	39	91	30.0%	21	101	978	1	234	1	744	0
沖縄	76	43	33	56.6%	16	55	915	3	82	0	833	3
合計	5,641	3,859	1,779	68.4%	785	4,751	57,966	449	18,149	339	39,817	110

別表3の1 資格別救急隊員数調

(平成17年4月1日現在)

区分 都道府県	専任合計	専任				兼任合計	兼任			
		旧Ⅰ課程 修了者	旧Ⅱ課程 修了者	救急科【旧標準 課程修了者含む】	救命士 資格者		旧Ⅰ課程 修了者	旧Ⅱ課程 修了者	救急科【旧標準 課程修了者含む】	救命士 資格者
北海道	825	0	226	192	407	3,591	297	1,512	1,072	710
青森	350	4	105	107	134	871	46	299	452	74
岩手	251	0	57	74	120	1,075	28	426	516	105
宮城	315	0	18	97	200	659	10	176	399	74
秋田	163	2	22	71	68	699	42	213	343	101
山形	94	0	6	26	62	678	70	305	214	89
福島	128	7	10	18	93	1,354	236	693	307	118
茨城	506	0	123	164	219	1,497	31	707	672	87
栃木	359	0	134	89	136	666	53	359	170	84
群馬	192	5	35	59	93	773	88	343	231	111
埼玉	1,244	1	205	509	529	972	125	306	407	134
千葉	1,157	3	271	451	432	880	96	274	407	103
東京	2,007	0	873	63	1,071	30	5	15	0	10
神奈川	1,530	38	327	291	874	198	25	91	38	44
新潟	312	12	80	88	132	1,388	169	609	434	176
富山	73	0	5	17	51	538	16	256	129	137
石川	147	0	10	26	111	463	21	190	184	68
福井	88	1	18	24	45	420	55	114	162	89
山梨	133	11	20	28	74	462	35	210	161	56
長野	224	0	84	27	113	1,479	46	844	365	224
岐阜	112	0	32	14	66	1,668	165	941	364	198
静岡	450	6	88	138	218	941	97	282	440	122
愛知	977	8	222	186	561	1,994	165	1,001	577	251
三重	73	1	5	2	65	1,413	225	740	298	150
滋賀	157	2	17	20	118	490	46	151	220	73
京都	362	0	56	104	202	724	68	255	255	146
大阪	1,332	30	100	377	825	937	115	239	409	174
兵庫	797	7	105	145	540	1,153	86	548	239	280
奈良	146	2	64	8	72	805	32	477	175	121
和歌山	93	0	21	11	61	734	62	295	187	190
鳥取	56	0	9	6	41	475	28	291	104	52
島根	76	1	17	17	41	647	10	417	129	91
岡山	136	0	26	19	91	1,460	111	879	322	148
広島	627	2	112	200	313	489	14	192	157	126
山口	178	0	28	40	110	832	114	366	248	104
徳島	96	2	19	32	43	410	32	206	91	81
香川	225	4	43	54	124	178	30	71	59	18
愛媛	182	3	50	36	93	577	52	277	165	83
高知	101	0	33	7	61	571	21	368	87	95
福岡	693	38	188	130	337	758	104	252	296	106
佐賀	109	1	11	14	83	462	76	175	154	57
長崎	125	2	31	24	68	580	66	314	100	100
熊本	292	6	67	96	123	526	95	109	237	85
大分	203	11	61	29	102	420	39	223	105	53
宮崎	137	1	28	32	76	303	2	175	69	57
鹿児島	234	7	36	53	138	744	80	302	269	93
沖縄	82	0	17	21	44	833	14	310	343	166
合計	18,149	218	4,115	4,236	9,580	38,321	3,443	17,798	12,762	5,814

別表4 救急自動車による都道府県別

区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病
北海道	1,304	198	195	18,535	2,249	1,478	27,029	1,348	3,938	125,235
青森	330	6	63	4,464	371	287	4,578	243	648	23,706
岩手	144	11	47	4,631	396	375	4,651	203	592	24,388
宮城	566	4	54	9,352	588	500	8,499	645	1,133	44,130
秋田	168	10	56	3,420	356	243	4,227	136	528	21,831
山形	182	13	28	3,924	344	252	4,552	147	534	22,691
福島	322	4	37	8,393	669	595	8,060	396	963	42,326
茨城	546	12	96	16,132	1,077	785	10,676	884	1,384	55,170
栃木	340	2	32	10,687	677	377	6,505	477	985	36,232
群馬	351	0	32	10,335	796	570	8,387	492	888	41,616
埼玉	1,893	10	84	39,889	2,966	2,386	30,276	3,324	3,940	148,548
千葉	1,468	57	156	33,065	2,457	1,435	30,595	2,955	3,187	143,135
東京	3,815	20	494	90,757	5,153	5,358	100,895	9,993	6,005	413,972
神奈川	2,164	61	260	47,403	3,445	2,813	51,595	4,737	4,842	231,447
新潟	251	366	123	9,745	1,045	554	10,508	508	1,127	45,368
富山	186	49	40	4,184	412	251	4,203	165	475	17,363
石川	127	6	66	4,493	450	233	4,600	207	458	18,846
福井	116	11	56	3,436	299	195	3,036	112	291	12,231
山梨	153	4	8	5,054	311	380	4,086	220	477	17,575
長野	265	9	60	9,041	855	691	10,714	409	852	43,952
岐阜	182	26	78	11,335	974	525	8,467	399	969	39,550
静岡	562	47	164	17,587	1,698	964	15,858	834	1,460	74,927
愛知	1,475	41	132	37,267	3,103	1,582	30,876	2,494	3,302	161,461
三重	327	25	62	9,582	944	444	8,183	464	797	38,966
滋賀	222	10	45	8,279	729	396	5,994	345	546	27,244
京都	589	47	66	18,633	881	675	14,114	1,123	1,420	65,806
大阪	3,157	55	128	60,281	4,043	2,345	61,542	7,814	5,875	296,216
兵庫	1,048	156	144	27,807	2,129	1,328	29,500	2,351	2,880	125,292
奈良	230	5	30	7,947	623	333	7,756	379	737	31,214
和歌山	86	9	66	6,344	453	229	5,582	331	570	24,531
鳥取	174	9	47	2,583	159	193	2,558	107	284	11,807
島根	38	6	36	2,910	264	252	3,425	107	327	14,295
岡山	112	34	58	10,517	764	374	8,592	432	818	36,097
広島	306	133	95	15,565	1,192	852	14,414	770	1,272	59,567
山口	275	153	63	6,970	606	446	8,140	346	678	34,383
徳島	37	17	33	4,403	303	211	3,232	153	259	14,148
香川	239	70	56	6,596	407	308	4,993	254	385	21,029
愛媛	246	67	49	7,917	611	377	7,080	398	725	30,737
高知	106	17	47	4,107	385	267	5,142	317	419	19,247
福岡	871	106	189	24,041	1,579	1,279	24,343	1,948	3,093	114,110
佐賀	113	10	23	4,078	254	203	3,463	182	367	14,011
長崎	55	49	79	4,765	313	351	6,447	244	617	27,571
熊本	418	64	57	9,480	604	685	8,179	431	1,027	37,478
大分	116	27	31	4,529	342	305	4,955	196	449	20,619
宮崎	177	14	55	4,549	285	309	3,716	212	593	18,297
鹿児島	240	43	92	7,208	632	553	7,636	447	873	34,909
沖縄	226	14	163	5,708	341	422	6,667	657	796	30,197
合計	26,308	2,107	4,075	667,928	49,534	35,966	648,526	51,336	64,785	2,953,471
平成15年中	24,533	334	3,919	662,542	47,154	34,440	615,084	52,629	63,377	2,819,620
増減数	1,775	1,773	156	5,386	2,380	1,526	33,442	▲1,293	1,408	133,851
増減率	7.2	530.8	4.0	0.8	5.0	4.4	5.4	▲2.5	2.2	4.7

事故種別救急出場件数

(平成16年中)

転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他	計	平成15年中	増減数	対前年増減率(%)	人口(平成12年国勢調査値)	人口1万人あたりの救急出場件数	区分
										都道府県
29,104	621	20	3,961	215,215	205,272	9,943	4.8	5,683,062	378.7	北海道
5,452	25	35	294	40,502	39,270	1,232	3.1	1,475,728	274.5	青森
5,042	5	3	213	40,701	38,470	2,231	5.8	1,416,180	287.4	岩手
12,489	3	17	1,383	79,353	75,697	3,656	4.8	2,365,320	335.5	宮城
2,858	3	1	298	34,135	32,688	1,447	4.4	1,189,279	287.0	秋田
3,877	3	1	264	36,812	35,149	1,663	4.7	1,244,147	295.9	山形
6,456	99	117	572	69,009	65,283	3,726	5.7	2,126,935	324.5	福島
8,357	97	17	1,158	96,391	92,425	3,966	4.3	2,985,676	322.8	茨城
7,559	12	3	405	64,293	60,901	3,392	5.6	2,004,817	320.7	栃木
6,791	61	4	616	70,939	69,132	1,807	2.6	2,024,852	350.3	群馬
19,341	34	102	3,698	256,491	246,040	10,451	4.2	6,938,006	369.7	埼玉
21,856	86	30	5,251	245,733	237,440	8,293	3.5	5,926,285	414.6	千葉
39,040	225	473	10,321	686,521	671,694	14,827	2.2	12,055,173	569.5	東京
25,942	74	128	4,908	379,819	369,658	10,161	2.7	8,486,492	447.6	神奈川
9,055	9	5	1,037	79,701	74,042	5,659	7.6	2,475,733	321.9	新潟
2,767	26	35	300	30,456	28,835	1,621	5.6	1,120,851	271.7	富山
2,757	2	2	297	32,544	31,172	1,372	4.4	1,180,977	275.6	石川
2,444	8	6	156	22,397	20,793	1,604	7.7	828,944	270.2	福井
3,001	15	25	361	31,670	30,826	844	2.7	888,172	356.6	山梨
7,877	137	2	509	75,373	70,598	4,775	6.8	2,213,128	340.6	長野
5,644	32	15	421	68,617	64,558	4,059	6.3	2,109,740	325.2	岐阜
13,257	70	8	1,202	128,638	123,346	5,292	4.3	3,767,393	341.5	静岡
19,796	209	448	2,309	264,495	251,757	12,738	5.1	7,043,300	375.5	愛知
5,110	8	6	323	65,241	61,828	3,413	5.5	1,857,339	351.3	三重
3,107	5	4	305	47,231	45,502	1,729	3.8	1,342,832	351.7	滋賀
5,415	7	3	1,361	110,140	105,282	4,858	4.6	2,644,391	416.5	京都
26,638	7	1	3,614	471,716	448,916	22,800	5.1	8,790,895	536.6	大阪
18,402	133	28	3,576	214,774	204,646	10,128	4.9	5,541,596	387.6	兵庫
5,513	2	2	215	54,986	52,935	2,051	3.9	1,436,346	382.8	奈良
3,989	10	21	370	42,591	40,210	2,381	5.9	1,066,620	399.3	和歌山
2,248	45	2	67	20,283	19,779	504	2.5	613,289	330.7	鳥取
2,829	47	8	144	24,688	23,777	911	3.8	761,503	324.2	島根
8,215	41	4	270	66,328	62,984	3,344	5.3	1,943,839	341.2	岡山
14,421	169	20	1,199	109,975	104,155	5,820	5.6	2,878,915	382.0	広島
7,758	111	15	641	60,585	58,023	2,562	4.4	1,527,964	396.5	山口
3,377	17	3	211	26,404	25,462	942	3.7	812,232	325.1	徳島
4,886	56	38	369	39,686	37,391	2,295	6.1	1,019,185	389.4	香川
6,389	15	1	397	55,009	52,673	2,336	4.4	1,493,092	368.4	愛媛
3,987	7	3	143	34,194	33,813	381	1.1	813,949	420.1	高知
22,583	20	1	4,449	198,612	193,321	5,291	2.7	5,015,699	396.0	福岡
5,548	62	0	301	28,615	27,242	1,373	5.0	876,654	326.4	佐賀
8,474	7	85	978	50,035	48,700	1,335	2.7	1,514,738	330.3	長崎
8,415	24	2	741	67,605	64,346	3,259	5.1	1,859,344	363.6	熊本
8,353	34	35	428	40,419	39,793	626	1.6	1,221,140	331.0	大分
5,934	6	9	255	34,411	34,197	214	0.6	1,128,480	304.9	宮崎
11,172	12	2	1,140	64,959	62,456	2,503	4.0	1,784,938	363.9	鹿児島
4,700	5	2	918	50,816	48,336	2,480	5.1	1,297,585	391.6	沖縄
458,225	2,706	1,792	62,349	5,029,108	4,830,813	198,295	4.1	128,792,755	396.6	合計
443,598	3,519	1,963	58,101	4,830,813						
14,627	▲ 813	▲ 171	4,248	198,295						
3.3	▲ 23.1	▲ 8.7	7.3	4.1						

別表5 救急自動車による都道府県別

区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害
都道府県								
北海道	376	187	114	21,370	2,222	1,497	25,774	1,201
青森	100	13	47	5,076	360	289	4,319	214
岩手	67	10	25	5,261	385	377	4,417	176
宮城	115	2	31	10,193	569	506	7,923	581
秋田	60	10	29	3,893	335	248	3,935	121
山形	68	14	19	4,640	347	255	4,313	138
福島	128	7	21	9,641	649	612	7,657	353
茨城	191	10	57	18,775	1,065	808	10,208	833
栃木	88	2	15	12,581	662	390	6,207	417
群馬	138	0	13	11,863	778	591	8,036	459
埼玉	460	9	27	42,876	2,915	2,434	28,559	3,099
千葉	372	40	83	36,096	2,394	1,454	28,927	2,692
東京	1,131	13	302	93,599	5,107	5,428	93,599	9,084
神奈川	488	51	120	49,529	3,418	2,850	48,610	4,345
新潟	102	397	67	11,005	1,025	580	9,974	451
富山	74	51	27	4,949	407	262	4,047	157
石川	37	7	52	4,954	438	237	4,439	196
福井	30	11	36	4,139	289	199	2,899	108
山梨	53	4	4	5,899	297	390	3,925	215
長野	125	7	34	10,865	838	684	10,363	381
岐阜	118	22	34	13,522	956	541	8,132	380
静岡	190	38	112	19,973	1,681	995	15,172	801
愛知	492	34	59	41,105	3,030	1,614	29,185	2,289
三重	99	19	37	11,386	937	452	7,796	443
滋賀	57	9	29	9,611	720	408	5,754	343
京都	159	40	27	19,786	885	687	13,485	1,064
大阪	626	44	60	62,599	3,971	2,360	56,601	7,044
兵庫	334	135	90	29,316	2,090	1,324	27,453	2,127
奈良	61	6	17	8,661	607	346	7,393	344
和歌山	44	6	36	6,941	436	233	5,331	317
鳥取	27	9	26	2,979	153	194	2,429	95
島根	24	3	16	3,279	261	252	3,288	104
岡山	106	33	40	11,556	756	395	8,225	406
広島	144	126	48	16,543	1,159	863	13,588	675
山口	79	140	40	7,583	592	460	7,724	321
徳島	24	18	22	5,018	297	221	3,078	145
香川	54	46	38	7,153	403	328	4,773	237
愛媛	90	59	34	8,397	590	390	6,792	368
高知	44	14	25	4,371	375	278	4,879	288
福岡	266	105	107	24,756	1,545	1,312	22,684	1,780
佐賀	38	13	18	4,616	251	210	3,325	174
長崎	47	49	54	5,066	302	361	6,123	218
熊本	97	65	32	9,945	580	684	7,744	392
大分	61	27	14	5,077	341	310	4,734	189
宮崎	30	12	25	4,748	276	310	3,428	183
鹿児島	114	40	52	7,764	622	562	7,196	411
沖縄	68	14	103	5,877	335	423	6,262	583
合計	7,696	1,971	2,318	724,832	48,651	36,604	609,705	46,942
平成15年中	7,481	304	2,255	726,452	46,325	35,222	578,651	48,725
増減数	215	1,667	63	▲ 1,620	2,326	1,382	31,054	▲ 1,783
増減率	2.9	548.4	2.8	▲ 0.2	5.0	3.9	5.4	▲ 3.7

事故種別救急搬送人員

(平成16年中)

自損行為	急病	その他	計	平成15年中	増減数	対前年 増減率 (%)	区分
							都道府県
2,905	118,563	29,700	203,909	194,758	9,151	4.7	北海道
423	22,007	5,475	38,323	37,397	926	2.5	青森
407	23,089	5,074	39,288	37,254	2,034	5.5	岩手
848	41,402	12,520	74,690	71,587	3,103	4.3	宮城
341	20,093	2,890	31,955	30,828	1,127	3.7	秋田
356	21,396	3,902	35,448	33,911	1,537	4.5	山形
662	40,086	6,529	66,345	63,358	2,987	4.7	福島
983	51,897	8,478	93,305	90,081	3,224	3.6	茨城
704	33,624	7,587	62,277	59,322	2,955	5.0	栃木
657	39,012	6,871	68,418	67,102	1,316	2.0	群馬
2,934	138,936	19,545	241,794	233,359	8,435	3.6	埼玉
2,238	132,997	22,550	229,843	223,873	5,970	2.7	千葉
4,799	382,298	38,733	634,093	624,588	9,505	1.5	東京
3,892	215,285	26,348	354,936	346,467	8,469	2.4	神奈川
773	42,520	9,217	76,111	70,898	5,213	7.4	新潟
336	16,574	2,793	29,677	28,249	1,428	5.1	富山
314	17,707	2,803	31,184	29,969	1,215	4.1	石川
215	11,588	2,467	21,981	20,684	1,297	6.3	福井
357	16,528	3,042	30,714	30,040	674	2.2	山梨
632	41,839	7,938	73,706	69,388	4,318	6.2	長野
702	37,490	5,734	67,631	64,131	3,500	5.5	岐阜
1,086	70,907	13,421	124,376	119,790	4,586	3.8	静岡
2,576	149,449	20,000	249,833	237,728	12,105	5.1	愛知
560	36,893	5,122	63,744	60,762	2,982	4.9	三重
427	25,875	3,163	46,396	44,756	1,640	3.7	滋賀
1,043	61,229	5,557	103,962	99,057	4,905	5.0	京都
4,398	271,479	26,864	435,046	414,225	20,821	5.0	大阪
2,111	116,371	18,532	199,883	191,236	8,647	4.5	兵庫
555	29,139	5,549	52,678	51,238	1,440	2.8	奈良
438	23,174	4,023	40,979	38,745	2,234	5.8	和歌山
200	11,046	2,250	19,408	18,931	477	2.5	鳥取
225	13,541	2,840	23,833	23,120	713	3.1	島根
610	34,080	8,240	64,447	61,297	3,150	5.1	岡山
968	55,640	14,211	103,965	98,788	5,177	5.2	広島
475	32,345	7,796	57,555	55,400	2,155	3.9	山口
213	13,388	3,439	25,863	24,924	939	3.8	徳島
299	19,798	4,909	38,038	36,152	1,886	5.2	香川
540	28,907	6,489	52,656	50,438	2,218	4.4	愛媛
312	18,151	4,017	32,754	32,510	244	0.8	高知
2,291	105,657	23,140	183,643	180,416	3,227	1.8	福岡
264	13,223	5,581	27,713	26,332	1,381	5.2	佐賀
431	25,957	8,890	47,498	46,560	938	2.0	長崎
670	34,689	8,428	63,326	60,540	2,786	4.6	熊本
345	19,363	8,362	38,823	38,315	508	1.3	大分
433	16,890	6,023	32,358	32,228	130	0.4	宮崎
616	32,496	11,448	61,321	59,036	2,285	3.9	鹿児島
602	28,552	4,924	47,743	45,557	2,186	4.8	沖縄
48,166	2,753,170	463,414	4,743,469	4,575,325	168,144	3.7	合計
46,694	2,633,808	449,408	4,575,325				
1,472	119,362	14,006	168,144				
3.2	4.5	3.1	3.7				

別表6 医療機関別搬送人員の状況(その1)

(平成16年中)

区分	救急病院等						その他の医療機関					
	国立	公立	公的	私的		計 (A)	国立	公立	公的	私的		計 (B)
				病院	診療所					病院	診療所	
北海道	8,774	49,541	29,261	86,147	1,926	175,649	620	4,219	561	13,242	9,040	27,682
青森	3,196	23,563	1,958	6,447	280	35,444	65	312	3	1,220	1,262	2,862
岩手	7	26,428	3,268	4,811	94	34,608	309	2,846	14	929	559	4,657
宮城	7,844	23,529	4,403	27,887	120	63,783	562	1,583	184	4,601	3,942	10,872
秋田	1,111	7,392	17,982	4,720	1	31,206	16	93	3	324	289	727
山形	1,985	26,112	1,716	4,718	0	34,531	81	93	1	415	302	892
福島	2,113	11,476	7,185	38,752	8	59,534	45	2,738	28	2,525	1,414	6,750
茨城	5,731	7,067	23,276	50,411	494	86,979	362	692	42	2,775	2,417	6,288
栃木	2,288	3,723	25,282	26,456	1,023	58,772	237	541	15	1,270	1,418	3,481
群馬	5,090	20,450	7,867	30,521	814	64,742	253	604	11	1,878	913	3,659
埼玉	5,747	27,014	21,706	166,999	3,534	225,000	388	3,700	203	8,352	4,123	16,766
千葉	10,888	41,681	15,028	122,967	1,922	192,486	1,297	5,720	342	22,546	7,187	37,092
東京	33,572	74,433	24,461	426,098	12,533	571,097	3,883	11,644	1,224	47,581	9,043	62,895
神奈川	12,728	50,730	37,697	192,965	3,851	297,971	2,317	11,319	979	36,310	5,766	56,691
新潟	4,791	23,077	19,181	24,385	22	71,456	769	1,014	140	1,277	1,302	4,502
富山	2,921	15,289	9,206	1,766	68	29,250	47	60	8	169	129	413
石川	2,799	14,593	1,410	11,085	478	30,365	124	33	0	331	276	764
福井	2,424	7,316	4,885	6,219	322	21,166	3	214	8	356	225	806
山梨	1,765	12,194	2,545	12,556	411	29,471	90	51	3	474	594	1,212
長野	4,781	21,673	26,083	17,842	138	70,517	362	429	49	750	1,467	3,057
岐阜	1,860	28,345	18,717	15,864	223	65,009	136	378	5	1,325	730	2,574
静岡	5,969	55,727	18,383	32,976	1,051	114,106	141	2,917	52	2,758	4,023	9,891
愛知	15,218	84,036	42,273	83,947	1,343	226,817	1,006	768	34	17,019	3,927	22,756
三重	2,880	26,880	17,250	13,341	454	60,805	319	63	45	1,492	989	2,908
滋賀	2,602	20,048	11,201	9,728	0	43,579	90	273	5	2,205	219	2,792
京都	6,296	16,393	13,963	63,293	0	99,945	84	205	71	3,113	535	4,008
大阪	5,494	52,666	26,763	303,633	2,569	391,125	1,752	8,837	1,086	25,977	4,821	42,473
兵庫	7,079	53,800	8,942	93,580	1,383	164,784	795	5,377	688	22,778	5,402	35,020
奈良	160	13,991	5,078	26,313	0	45,542	185	713	47	4,988	1,174	7,107
和歌山	3,962	14,544	7,974	10,580	870	37,930	19	1,031	7	611	1,358	3,026
鳥取	4,372	6,295	2,494	5,220	98	18,479	70	5	1	505	308	889
島根	3,543	10,804	6,378	2,067	17	22,809	98	22	80	551	101	852
岡山	4,764	8,358	7,461	37,402	1,343	59,328	43	421	95	2,698	1,565	4,822
広島	10,766	19,063	14,620	44,173	1,557	90,179	197	2,439	1,537	5,009	4,447	13,829
山口	9,615	12,682	17,559	12,898	361	53,115	236	225	11	1,750	2,192	4,414
徳島	1,169	7,469	8,545	6,536	218	23,937	136	32	85	1,141	510	1,906
香川	6,647	11,702	5,449	10,970	677	35,445	307	217	1	802	1,217	2,544
愛媛	1,591	14,694	7,405	21,958	258	45,906	69	2,638	139	1,709	1,540	6,717
高知	2,140	11,036	2,746	13,561	179	29,662	14	76	81	2,261	539	2,971
福岡	10,857	8,897	17,784	96,027	595	134,160	2,309	8,172	1,978	31,361	5,060	48,880
佐賀	4,877	4,739	2,930	10,464	343	23,353	73	300	49	2,056	1,860	4,338
長崎	5,358	12,814	4,927	16,944	0	40,043	190	928	847	2,414	2,688	7,067
熊本	9,366	15,299	16,105	12,890	288	53,948	1,089	620	589	4,824	2,089	9,211
大分	3,072	5,147	4,814	14,230	208	27,471	186	88	1,103	7,955	2,004	11,336
宮崎	1,999	6,721	694	15,562	78	25,054	30	49	47	2,914	4,209	7,249
鹿児島	1,266	9,670	1,410	31,153	1,126	44,625	1,192	1,056	286	8,785	5,036	16,355
沖縄	1,289	20,736	1,036	21,306	1	44,368	108	481	6	2,209	385	3,189
合計	254,766	1,039,837	577,301	2,290,368	43,279	4,205,551	23,332	75,756	12,773	308,535	110,596	530,992

別表 6 医療機関別搬送人員の状況(その2)

(平成16年中)

区分	計						その他				救急病院等 に対する搬 送割合(A) (/C)×100)	救急医療 機関(D)	左の1か所 おたりの 搬送人員 (A)/(D)
	国立	公立	公的	私的		計(C)	接骨院	その他	計	合計			
				病院	診療所								
北海道	9,394	53,760	29,822	99,389	10,966	203,331	6	572	578	203,909	86.4	300	585
青森	3,261	23,875	1,961	7,667	1,542	38,306	0	17	17	38,323	92.5	64	554
岩手	316	29,274	3,282	5,740	653	39,265	2	21	23	39,288	88.1	60	577
宮城	8,406	25,112	4,587	32,488	4,062	74,655	5	30	35	74,690	85.4	73	874
秋田	1,129	7,485	17,985	5,044	290	31,933	0	22	22	31,955	97.7	34	918
山形	2,066	26,205	1,717	5,133	302	35,423	0	25	25	35,448	97.5	38	909
福島	2,158	14,214	7,213	41,277	1,422	66,284	2	59	61	66,345	89.8	61	976
茨城	6,093	7,759	23,318	53,186	2,911	93,267	5	33	38	93,305	93.3	133	654
栃木	2,525	4,264	25,297	27,726	2,441	62,253	2	22	24	62,277	94.4	88	668
群馬	5,343	21,054	7,878	32,399	1,727	68,401	1	16	17	68,418	94.7	139	466
埼玉	6,135	30,714	21,909	175,351	7,657	241,766	8	20	28	241,794	93.1	215	1,047
千葉	12,185	47,401	15,370	145,513	9,109	229,578	12	253	265	229,843	83.8	152	1,266
東京	37,455	75,597	25,685	473,679	21,576	633,992	1	100	101	634,093	90.1	364	1,569
神奈川	15,045	62,049	38,676	229,275	9,617	354,662	12	262	274	354,936	84.0	192	1,552
新潟	5,560	24,091	19,321	25,662	1,324	75,958	0	153	153	76,111	94.1	72	992
富山	2,968	15,349	9,214	1,935	197	29,663	1	13	14	29,677	98.6	65	450
石川	2,923	14,628	1,410	11,416	754	31,129	5	50	55	31,184	97.5	75	405
福井	2,427	7,530	4,893	6,575	547	21,972	0	9	9	21,981	96.3	75	282
山梨	1,855	12,245	2,548	13,030	1,005	30,683	0	31	31	30,714	96.0	54	546
長野	5,143	22,102	26,132	18,592	1,605	73,574	2	130	132	73,706	95.8	97	727
岐阜	1,996	28,723	18,722	17,189	953	67,583	0	48	48	67,631	96.2	81	803
静岡	6,110	58,644	18,435	35,734	5,074	123,997	3	376	379	124,376	92.0	137	833
愛知	16,226	84,804	42,307	100,966	5,270	249,573	13	247	260	249,833	90.9	246	922
三重	3,199	26,943	17,295	14,833	1,443	63,713	2	29	31	63,744	95.4	79	770
滋賀	2,692	20,321	11,206	11,933	219	46,371	0	25	25	46,396	94.0	35	1,245
京都	6,380	16,598	14,034	66,406	535	103,953	1	8	9	103,962	96.1	96	1,041
大阪	7,246	61,503	27,849	329,610	7,390	433,598	30	1,418	1,448	435,046	90.2	295	1,326
兵庫	7,874	59,177	9,610	116,358	6,785	199,804	7	72	79	199,883	82.5	203	812
奈良	345	14,704	5,125	31,301	1,174	52,649	5	24	29	52,678	86.5	43	1,059
和歌山	3,981	15,575	7,981	11,191	2,228	40,956	0	23	23	40,979	92.6	72	527
鳥取	4,442	6,300	2,495	5,725	406	19,368	0	40	40	19,408	95.4	25	739
島根	3,641	10,826	6,458	2,618	118	23,661	0	172	172	23,833	96.4	24	950
岡山	4,807	8,779	7,556	40,100	2,908	64,150	2	295	297	64,447	92.5	95	625
広島	10,963	21,502	16,157	49,182	6,004	103,808	1	156	157	103,965	86.9	175	515
山口	9,851	12,907	17,570	14,648	2,553	57,529	3	23	26	57,555	92.3	77	690
徳島	1,307	7,501	8,630	7,677	728	25,843	1	19	20	25,863	92.6	41	584
香川	6,954	11,919	5,450	11,772	1,894	37,989	0	49	49	38,038	93.3	87	407
愛媛	2,282	17,332	7,544	23,667	1,798	52,623	2	31	33	52,656	87.2	66	696
高知	2,154	11,112	2,827	15,822	718	32,633	2	119	121	32,754	90.9	42	706
福岡	13,166	17,069	19,762	127,388	5,655	183,040	66	537	603	183,643	73.3	153	877
佐賀	4,950	5,039	2,979	12,520	2,203	27,691	1	21	22	27,713	84.3	64	365
長崎	5,548	13,742	5,774	19,358	2,688	47,110	0	388	388	47,498	85.0	67	598
熊本	10,455	15,919	16,694	17,714	2,377	63,159	2	165	167	63,326	85.4	83	650
大分	3,258	5,235	5,917	22,185	2,212	38,807	3	13	16	38,823	70.8	58	474
宮崎	2,029	6,770	741	18,476	4,287	32,303	1	54	55	32,358	77.6	52	482
鹿児島	2,458	10,726	1,696	39,936	6,162	60,980	2	339	341	61,321	73.2	92	485
沖縄	1,397	21,217	1,042	23,515	386	47,557	0	186	186	47,743	93.3	23	1,929
合計	278,098	1,115,593	590,074	2,598,903	153,875	4,736,543	211	6,715	6,926	4,743,469	88.8	4,862	865

別表7の1 現場到着所要時間別出場件数の状況
 (覚知から現場到着までの所要時間別出場件数)

(平成16年中 単位：件)

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均 (分)
北海道	16,775	64,337	109,385	21,920	2,798	215,215	6.0
青森	4,034	11,631	19,777	4,643	417	40,502	6.0
岩手	3,343	9,453	17,817	8,616	1,472	40,701	7.5
宮城	4,773	18,476	41,682	12,988	1,434	79,353	6.9
秋田	3,230	9,234	15,737	5,343	591	34,135	6.6
山形	2,387	8,843	19,075	5,825	682	36,812	6.8
福島	4,369	12,350	37,635	13,277	1,378	69,009	7.3
茨城	5,835	22,732	54,453	12,797	574	96,391	6.4
栃木	4,150	15,966	35,660	7,999	518	64,293	6.3
群馬	4,008	16,282	41,735	8,010	904	70,939	6.5
埼玉	12,459	68,193	153,949	21,233	657	256,491	6.0
千葉	13,319	62,317	140,961	28,102	1,034	245,733	6.2
東京	11,327	97,199	442,907	129,789	5,299	686,521	7.4
神奈川	18,128	101,027	229,968	29,653	1,043	379,819	6.0
新潟	5,984	20,312	41,503	10,792	1,110	79,701	6.4
富山	2,511	9,047	16,615	2,115	168	30,456	5.6
石川	3,030	10,198	16,028	3,016	272	32,544	5.8
福井	2,289	7,348	10,383	2,156	221	22,397	5.9
山梨	845	4,101	18,781	7,348	595	31,670	8.0
長野	5,627	18,210	38,265	11,349	1,922	75,373	7.1
岐阜	4,702	18,046	37,956	7,058	855	68,617	6.2
静岡	6,142	28,875	74,574	17,187	1,860	128,638	6.7
愛知	10,037	55,574	172,170	25,763	951	264,495	6.3
三重	5,872	17,202	33,574	7,979	614	65,241	6.2
滋賀	2,820	11,763	26,787	5,407	454	47,231	6.5
京都	10,626	42,678	49,548	6,453	835	110,140	5.5
大阪	40,794	146,412	256,108	27,609	793	471,716	5.9
兵庫	18,119	72,035	106,983	16,593	1,044	214,774	5.7
奈良	2,699	12,318	32,877	6,476	616	54,986	6.6
和歌山	3,704	11,853	21,334	5,037	663	42,591	6.3
鳥取	1,254	4,323	10,676	3,710	320	20,283	7.2
島根	1,657	5,378	11,773	5,057	823	24,688	7.5
岡山	4,779	17,945	33,925	8,440	1,239	66,328	6.4
広島	10,961	34,069	51,173	12,395	1,377	109,975	6.0
山口	4,105	15,440	31,618	8,563	859	60,585	6.6
徳島	2,184	6,884	12,978	3,753	605	26,404	6.7
香川	2,680	10,024	22,200	4,358	424	39,686	6.3
愛媛	3,458	12,259	29,526	8,372	1,394	55,009	6.9
高知	4,484	11,020	13,133	4,463	1,094	34,194	6.7
福岡	11,551	49,011	115,956	21,209	885	198,612	6.2
佐賀	1,842	6,775	15,298	4,485	215	28,615	6.6
長崎	2,751	10,046	25,393	10,767	1,078	50,035	7.5
熊本	4,494	18,190	35,663	8,282	976	67,605	6.4
大分	3,521	11,422	18,914	5,827	735	40,419	6.5
宮崎	1,331	6,035	18,633	7,536	876	34,411	7.7
鹿児島	5,362	16,420	30,505	11,513	1,159	64,959	6.9
沖縄	3,567	11,558	29,023	6,234	434	50,816	6.4
計	303,919	1,250,811	2,820,614	607,497	46,267	5,029,108	6.4
率	6.0	24.9	56.1	12.1	0.9	100.0	—

別表7の2 現場到着所要時間別出場件数の状況(構成比)
 (覚知から現場到着までの所要時間別出場件数の構成比)
 (平成16年中 単位:%)

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計
北海道	7.8	29.9	50.8	10.2	1.3	100.0
青森	10.0	28.7	48.8	11.5	1.0	100.0
岩手	8.2	23.2	43.8	21.2	3.6	100.0
宮城	6.0	23.3	52.5	16.4	1.8	100.0
秋田	9.5	27.0	46.1	15.7	1.7	100.0
山形	6.5	24.0	51.8	15.8	1.9	100.0
福島	6.4	17.9	54.5	19.2	2.0	100.0
茨城	6.0	23.6	56.5	13.3	0.6	100.0
栃木	6.5	24.8	55.5	12.4	0.8	100.0
群馬	5.6	23.0	58.8	11.3	1.3	100.0
埼玉	4.9	26.6	60.0	8.3	0.2	100.0
千葉	5.4	25.4	57.4	11.4	0.4	100.0
東京	1.6	14.2	64.5	18.9	0.8	100.0
神奈川	4.8	26.6	60.5	7.8	0.3	100.0
新潟	7.5	25.5	52.1	13.5	1.4	100.0
富山	8.2	29.7	54.6	6.9	0.6	100.0
石川	9.3	31.3	49.3	9.3	0.8	100.0
福井	10.2	32.8	46.4	9.6	1.0	100.0
山梨	2.7	12.9	59.3	23.2	1.9	100.0
長野	7.5	24.2	50.8	15.1	2.4	100.0
岐阜	6.9	26.3	55.3	10.3	1.2	100.0
静岡	4.8	22.4	58.0	13.4	1.4	100.0
愛知	3.8	21.0	65.1	9.7	0.4	100.0
三重	9.0	26.4	51.5	12.2	0.9	100.0
滋賀	6.0	24.9	56.7	11.4	1.0	100.0
京都	9.6	38.7	45.0	5.9	0.8	100.0
大阪	8.6	31.0	54.3	5.9	0.2	100.0
兵庫	8.4	33.6	49.8	7.7	0.5	100.0
奈良	4.9	22.4	59.8	11.8	1.1	100.0
和歌山	8.7	27.8	50.1	11.8	1.6	100.0
鳥取	6.2	21.3	52.6	18.3	1.6	100.0
島根	6.7	21.8	47.7	20.5	3.3	100.0
岡山	7.2	27.1	51.1	12.7	1.9	100.0
広島	10.0	31.0	46.5	11.3	1.2	100.0
山口	6.8	25.5	52.2	14.1	1.4	100.0
徳島	8.3	26.1	49.1	14.2	2.3	100.0
香川	6.7	25.3	55.9	11.0	1.1	100.0
愛媛	6.3	22.3	53.7	15.2	2.5	100.0
高知	13.1	32.2	38.4	13.1	3.2	100.0
福岡	5.8	24.7	58.4	10.7	0.4	100.0
佐賀	6.4	23.7	53.5	15.7	0.7	100.0
長崎	5.5	20.1	50.7	21.5	2.2	100.0
熊本	6.6	26.9	52.8	12.3	1.4	100.0
大分	8.7	28.3	46.8	14.4	1.8	100.0
宮崎	3.9	17.5	54.2	21.9	2.5	100.0
鹿児島	8.2	25.3	47.0	17.7	1.8	100.0
沖縄	7.0	22.7	57.1	12.3	0.9	100.0
合計	6.0	24.9	56.1	12.1	0.9	100.0

別表8の2 収容所要時間別搬送人員の状況(構成比)
(覚知から医療機関等に収容するのに要した時間別搬送人員の構成比)

(平成16年中)

区分	10分以上			20分以上			30分以上			60分以上			120分以上			計			
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満		30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
北海道	1.2 (0.1)	26.6 (2.9)	39.2 (19.7)	38.4 (54.0)	4.1 (20.6)	0.5 (2.7)	1000												
北海道	0.6 (0.1)	22.6 (4.4)	40.4 (21.8)	32.6 (58.9)	3.6 (13.2)	0.2 (1.6)	1000												
北海道	0.6 (0.0)	17.6 (0.8)	33.7 (10.1)	41.2 (57.7)	6.4 (26.9)	0.5 (4.5)	1000												
北海道	0.3 (0.0)	13.2 (2.6)	35.0 (16.9)	45.6 (62.7)	5.6 (16.6)	0.3 (1.2)	1000												
北海道	0.7 (0.1)	25.3 (3.3)	36.7 (12.9)	33.4 (68.0)	3.7 (15.0)	0.2 (0.7)	1000												
北海道	0.5 (0.0)	22.1 (3.5)	40.9 (35.0)	33.8 (56.1)	2.6 (5.1)	0.1 (0.3)	1000												
北海道	0.3 (0.0)	15.0 (0.6)	38.3 (11.5)	40.8 (67.5)	5.4 (19.2)	0.2 (1.2)	1000												
北海道	0.3 (0.0)	13.8 (2.3)	38.2 (20.3)	43.8 (67.7)	3.7 (9.2)	0.2 (0.5)	1000												
北海道	0.4 (0.1)	16.1 (2.3)	39.1 (19.9)	40.9 (67.2)	3.4 (10.1)	0.1 (0.4)	1000												
北海道	0.7 (0.0)	25.0 (4.4)	43.9 (26.3)	27.8 (61.4)	2.5 (7.5)	0.1 (0.4)	1000												
北海道	0.1 (0.1)	12.3 (3.2)	41.6 (25.5)	42.2 (61.5)	3.5 (10.3)	0.3 (0.7)	1000												
北海道	0.2 (0.1)	12.4 (4.0)	38.5 (23.8)	44.4 (60.8)	4.2 (10.5)	0.3 (0.8)	1000												
北海道	0.0 (0.0)	1.9 (1.3)	19.1 (17.6)	67.7 (68.7)	10.8 (13.8)	0.5 (0.6)	1000												
北海道	0.1 (0.0)	15.4 (4.4)	44.3 (29.9)	37.4 (57.9)	2.7 (8.2)	0.1 (0.5)	1000												
北海道	0.3 (0.1)	15.4 (2.0)	37.2 (17.8)	42.5 (66.1)	4.4 (13.4)	0.2 (0.6)	1000												
北海道	0.4 (0.2)	27.7 (9.9)	48.6 (48.6)	22.3 (38.5)	0.9 (2.6)	0.1 (0.2)	1000												
北海道	1.3 (0.2)	34.9 (10.9)	41.9 (39.4)	20.4 (44.0)	1.3 (4.9)	0.2 (0.6)	1000												
北海道	1.9 (0.1)	38.3 (6.5)	34.3 (32.0)	23.5 (55.2)	1.9 (5.9)	0.1 (0.3)	1000												
北海道	0.3 (0.1)	14.4 (2.8)	42.2 (26.7)	39.6 (59.0)	3.2 (10.5)	0.3 (0.9)	1000												
北海道	0.5 (0.1)	19.9 (2.0)	41.2 (19.0)	34.1 (63.0)	4.2 (15.2)	0.1 (0.7)	1000												
北海道	0.7 (0.1)	26.8 (6.9)	44.5 (33.3)	23.7 (45.7)	4.2 (13.5)	0.1 (0.5)	1000												
北海道	0.3 (0.0)	19.6 (4.8)	43.5 (25.9)	33.2 (55.8)	3.2 (12.5)	0.2 (1.0)	1000												
北海道	0.2 (0.0)	17.9 (5.4)	48.7 (39.7)	32.0 (51.3)	1.2 (3.4)	0.0 (0.2)	1000												
北海道	0.6 (0.1)	20.5 (3.5)	42.6 (22.2)	33.2 (59.5)	3.0 (14.1)	0.1 (0.6)	1000												
北海道	0.8 (0.1)	26.8 (7.1)	42.9 (34.9)	27.4 (51.1)	1.8 (6.2)	0.3 (0.6)	1000												
北海道	0.7 (0.2)	36.1 (16.3)	42.6 (41.0)	19.2 (37.2)	1.3 (5.0)	0.1 (0.3)	1000												
北海道	1.9 (0.2)	38.8 (16.5)	40.8 (40.3)	17.2 (38.4)	1.2 (4.2)	0.1 (0.4)	1000												
北海道	0.8 (0.2)	30.9 (11.2)	42.1 (33.0)	24.5 (48.1)	1.6 (6.9)	0.1 (0.6)	1000												
北海道	0.6 (0.1)	19.9 (5.7)	36.6 (25.5)	37.4 (56.9)	5.1 (11.1)	0.4 (0.7)	1000												
北海道	0.9 (0.2)	26.7 (6.1)	39.2 (24.6)	28.4 (54.7)	4.5 (13.5)	0.3 (0.9)	1000												
北海道	0.4 (0.5)	22.7 (0.5)	38.5 (1.0)	35.4 (41.2)	2.9 (53.4)	0.1 (3.4)	1000												
北海道	0.6 (0.0)	21.0 (0.6)	36.2 (9.6)	36.6 (60.3)	5.4 (28.0)	0.2 (1.5)	1000												
北海道	0.9 (0.1)	28.4 (3.1)	40.2 (25.3)	27.7 (59.6)	2.7 (11.6)	0.1 (0.3)	1000												
北海道	2.2 (1.5)	29.9 (12.9)	37.4 (26.6)	27.4 (45.8)	3.0 (12.7)	0.1 (0.5)	1000												
北海道	1.0 (0.2)	29.4 (4.8)	39.8 (30.9)	27.1 (52.4)	2.6 (11.2)	0.1 (0.5)	1000												
北海道	2.2 (0.2)	35.0 (13.0)	36.7 (35.9)	22.6 (43.8)	3.3 (6.9)	0.2 (0.2)	1000												
北海道	1.8 (0.1)	35.5 (10.4)	40.3 (42.9)	21.1 (42.6)	1.2 (3.8)	0.1 (0.2)	1000												
北海道	1.1 (0.1)	31.9 (4.7)	38.7 (29.9)	24.5 (52.2)	3.7 (12.7)	0.1 (0.4)	1000												
北海道	2.0 (0.1)	30.4 (5.1)	32.9 (29.6)	28.9 (51.7)	5.5 (12.7)	0.3 (0.8)	1000												
北海道	0.5 (0.0)	26.0 (8.7)	47.4 (37.5)	25.0 (50.2)	1.0 (3.4)	0.1 (0.2)	1000												
北海道	0.5 (0.0)	19.6 (3.8)	37.5 (29.8)	38.8 (55.7)	3.4 (10.0)	0.2 (0.7)	1000												
北海道	0.7 (0.0)	18.8 (1.6)	37.3 (13.8)	39.1 (54.7)	4.0 (28.6)	0.1 (1.3)	1000												
北海道	0.4 (0.0)	18.3 (3.4)	43.6 (27.4)	34.8 (59.7)	2.8 (9.0)	0.1 (0.5)	1000												
北海道	2.1 (0.3)	34.8 (6.8)	33.3 (20.5)	25.5 (54.3)	4.2 (17.6)	0.1 (1.3)	1000												
北海道	0.6 (0.0)	19.3 (0.6)	38.1 (7.8)	37.2 (63.8)	4.6 (26.5)	0.2 (0.5)	1000												
北海道	1.8 (0.0)	29.3 (1.3)	32.7 (10.6)	31.5 (66.8)	4.5 (20.2)	0.2 (1.1)	1000												
北海道	1.3 (0.1)	18.3 (8.2)	47.1 (42.1)	32.3 (47.8)	1.0 (1.7)	0.0 (0.0)	1000												
合計	0.7 (0.1)	20.6 (6.4)	38.3 (20.0)	36.3 (54.5)	3.9 (9.4)	0.2 (0.8)	1000												

(注) () 内は、管外搬送分で内書きである。

別表 9 覚知時刻別事故種別搬送人員の状況

(平成16年中)

		急病	交通	一般負傷	その他	計
計		2,753,170	724,832	609,705	655,762	4,743,469
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
覚 知 時 間	0～2 (構成比)	175,483 6.4%	28,727 4.0%	26,547 4.3%	24,941 3.8%	255,698 5.4%
	2～4 (構成比)	141,136 5.1%	18,564 2.5%	16,627 2.7%	17,725 2.7%	194,052 4.1%
	4～6 (構成比)	135,238 4.9%	17,862 2.5%	15,367 2.5%	13,233 2.0%	181,700 3.8%
	6～8 (構成比)	197,662 7.2%	51,813 7.1%	31,702 5.2%	15,748 2.4%	296,925 6.3%
	8～10 (構成比)	295,633 10.7%	87,416 12.0%	66,241 10.9%	75,327 11.5%	524,617 11.1%
	10～12 (構成比)	273,680 9.9%	75,107 10.4%	72,498 11.9%	119,968 18.3%	541,253 11.4%
	12～14 (構成比)	258,253 9.4%	75,107 10.4%	67,675 11.1%	101,466 15.5%	502,501 10.6%
	14～16 (構成比)	247,450 9.0%	84,662 11.7%	71,693 11.8%	84,844 12.9%	488,649 10.3%
	16～18 (構成比)	245,143 8.9%	101,512 14.0%	72,463 11.9%	76,117 11.6%	495,235 10.4%
	18～20 (構成比)	280,930 10.2%	87,425 12.1%	66,499 10.9%	53,728 8.2%	488,582 10.3%
	20～22 (構成比)	271,863 9.9%	55,149 7.6%	59,851 9.8%	40,084 6.1%	426,947 9.0%
	22～24 (構成比)	230,699 8.4%	41,488 5.7%	42,542 7.0%	32,581 5.0%	347,310 7.3%

別表10 応急手当普及啓発活動状況

(平成16年中)

区分 道府県	普通講習 受講人員	普通講習 実施回数	上級講習 受講人員	上級講習 実施回数	その他講習 受講人員	蘇生訓練用人数			外傷用 模型セット
						成	人	乳幼児	
北海道	49,310	2,368	1,438	77	80,343	844	350	29	
青森	17,585	624	1,207	45	12,978	225	90	10	
岩手	17,673	840	525	26	23,004	296	115	9	
宮城	33,338	1,619	1,766	87	36,914	240	65	3	
秋田	16,442	700	424	23	17,959	202	74	13	
山形	10,082	400	327	12	20,131	152	67	13	
福島	21,277	984	318	27	38,934	372	138	10	
茨城	30,750	1,447	596	33	26,774	269	138	14	
栃木	12,793	574	338	10	25,314	197	72	7	
群馬	13,281	599	350	18	25,913	199	88	7	
埼玉	39,728	1,821	3,735	159	80,262	943	396	47	
千葉	33,292	1,632	1,563	61	66,083	622	225	23	
東京	125,769	5,698	27,928	1,384	388,212	853	644	0	
神奈川	51,584	2,019	3,100	300	44,252	555	138	15	
新潟	16,220	711	411	22	43,590	337	170	18	
富山	8,666	431	462	24	20,559	169	69	5	
石川	12,379	556	671	35	12,629	143	59	8	
福井	6,076	243	0	0	18,146	108	53	2	
山梨	5,298	233	57	4	18,393	77	62	5	
長野	21,201	912	1,156	60	51,376	350	174	10	
岐阜	22,753	1,066	1,558	87	55,886	639	224	23	
静岡	27,295	1,297	1,092	66	65,826	405	145	21	
愛知	59,509	2,756	3,109	159	119,719	544	330	31	
三重	17,844	784	576	34	30,473	260	117	8	
滋賀	17,378	761	185	14	19,205	146	87	5	
京都	28,030	1,293	319	14	25,786	234	177	12	
大阪	59,330	3,237	1,575	74	39,451	719	334	17	
兵庫	52,436	2,107	1,238	53	74,535	462	270	14	
奈良	14,890	722	255	16	3,518	131	55	4	
和歌山	8,997	446	365	23	18,572	213	102	7	
鳥取	13,780	529	75	3	15,428	74	87	3	
島根	7,181	343	411	16	22,409	330	176	6	
岡山	9,895	501	142	6	22,097	191	122	9	
広島	21,273	921	335	18	24,016	253	175	20	
山口	13,797	602	256	17	14,460	167	110	9	
徳島	5,250	228	269	7	15,488	96	44	1	
香川	4,766	226	129	5	9,689	160	56	4	
愛媛	11,871	601	1,559	57	30,767	224	102	12	
高知	8,526	448	178	5	20,699	195	122	6	
福岡	55,166	1,626	2,823	89	79,494	644	233	31	
佐賀	2,414	140	117	6	12,780	79	39	3	
長崎	10,873	402	418	16	23,949	520	163	6	
熊本	8,951	416	780	60	53,826	278	148	9	
大分	5,406	267	479	19	19,011	142	83	9	
宮崎	5,573	231	442	17	27,092	284	95	3	
鹿児島	10,394	514	167	5	52,767	272	133	7	
沖縄	7,393	459	671	37	16,792	145	76	3	
計	1,053,715	47,334	65,895	3,330	1,965,501	14,960	6,992	531	
前年比	▲ 28.231	▲ 250	4,149	277	▲ 64,187	1,088	639	21	
前年	1,081,946	47,584	61,746	3,053	2,029,688	13,872	6,353	510	

別表11 応急手当指導員養成状況

(平成16年中)

区分	応急手当指導員養成講習について									
	本年中 修了者	講習Ⅰ 修了者	講習Ⅱ 修了者	講習Ⅲ 修了者	消防長 認定者	講習Ⅰ 免除者	講習 回数	本年 累計	抹消者 累計	回数 累計
北海道	230	108	78	6	37	1	73	6,667	16	1,097
青森	98	64	10	0	18	6	9	1,236	3	71
岩手	75	73	0	0	0	2	4	1,333	1	76
宮城	115	28	87	0	0	0	5	2,075	9	115
秋田	43	28	14	0	1	0	9	1,179	0	134
山形	65	61	0	0	0	4	8	1,305	4	158
福島	31	17	14	0	0	0	11	2,004	2	167
茨城	59	54	1	0	4	0	10	2,667	7	286
栃木	76	68	6	0	2	0	7	1,759	0	177
群馬	48	38	7	0	0	3	51	1,912	1	495
埼玉	561	341	147	7	41	25	82	4,928	48	590
千葉	322	187	115	0	2	18	55	4,013	21	324
東京	1,037	69	881	81	0	6	0	17,493	0	0
神奈川	422	359	56	1	6	0	63	5,442	4	561
新潟	177	19	139	0	18	1	12	3,353	9	225
富山	100	86	0	1	11	2	5	631	4	18
石川	46	29	15	0	2	0	13	1,094	0	94
福井	33	33	0	0	0	0	26	460	0	84
山梨	75	51	13	0	4	7	17	595	4	50
長野	81	70	4	0	7	0	14	1,986	4	255
岐阜	113	79	3	0	25	6	39	2,214	5	241
静岡	284	63	83	12	125	1	32	3,286	99	444
愛知	493	426	20	0	40	7	47	4,938	2	501
三重	109	54	47	5	1	2	16	2,454	2	145
滋賀	69	48	17	0	4	0	16	969	1	123
京都	95	94	0	0	0	1	19	1,431	0	169
大阪	238	136	86	0	16	0	36	6,404	36	521
兵庫	243	215	3	2	23	0	46	4,231	4	424
奈良	47	32	0	0	15	0	4	1,516	17	116
和歌山	38	17	0	0	21	0	4	1,078	1	57
鳥取	38	32	0	6	0	0	5	716	0	37
島根	120	98	0	20	0	2	20	776	11	158
岡山	80	75	0	0	0	5	7	1,630	8	160
広島	139	101	16	0	22	0	31	2,281	0	734
山口	92	50	40	0	2	0	16	1,190	1	151
徳島	46	44	0	2	0	0	3	586	1	17
香川	34	22	8	2	2	0	2	445	1	34
愛媛	38	33	0	0	5	0	2	1,004	0	43
高知	194	40	0	0	154	0	14	1,753	1	180
福岡	175	121	49	0	2	3	26	4,023	26	545
佐賀	20	9	0	11	0	0	1	389	0	73
長崎	68	43	22	0	3	0	17	712	0	79
熊本	65	49	16	0	0	0	6	1,215	0	85
大分	82	63	16	0	3	0	35	1,068	3	209
宮崎	104	66	2	13	20	3	4	1,029	1	55
鹿児島	125	18	79	0	28	0	20	1,702	3	527
沖縄	75	5	0	0	5	65	1	566	2	29
合計	6,918	3,816	2,094	169	669	170	943	111,738	362	10,834

別表12 都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覽表

(平成17年4月1日現在)

都道府県	病 院				病院計	診療所	計	人口10万人 対救急医療 機関数
	国立	公立	公的	私的				
北海道	9	89	31	143	272	28	300	5.3
青森	4	29	1	19	53	11	64	4.3
岩手	0	37	3	18	58	2	60	4.2
宮城	4	30	4	32	70	3	73	3.1
秋田	2	11	10	10	33	1	34	2.9
山形	1	21	2	14	38	0	38	3.1
福島	2	9	10	40	61	0	61	2.9
茨城	4	6	13	87	110	23	133	4.5
栃木	2	3	9	48	62	26	88	4.4
群馬	3	11	3	66	83	56	139	6.9
埼玉	3	11	8	174	196	19	215	3.1
千葉	4	26	3	106	139	13	152	2.6
東京	8	24	6	306	344	20	364	3.0
神奈川	4	15	12	145	176	16	192	2.3
新潟	3	23	15	29	70	2	72	2.9
富山	3	11	7	21	42	23	65	5.8
石川	2	17	4	26	49	26	75	6.4
福井	3	6	5	34	48	27	75	9.0
山梨	2	13	2	20	37	17	54	6.1
長野	4	23	18	45	90	7	97	4.4
岐阜	2	18	11	41	72	9	81	3.8
静岡	5	24	13	42	84	53	137	3.6
愛知	7	32	12	134	185	61	246	3.5
三重	2	16	9	32	59	20	79	4.3
滋賀	3	13	4	15	35	0	35	2.6
京都	3	15	4	74	96	0	96	3.6
大阪	5	20	11	252	288	7	295	3.4
兵庫	4	39	7	142	192	11	203	3.7
奈良	0	10	6	27	43	0	43	3.0
和歌山	3	15	3	37	58	14	72	6.8
鳥取	3	7	3	11	24	1	25	4.1
島根	2	11	4	7	24	0	24	3.2
岡山	4	17	3	63	87	8	95	4.9
広島	8	22	12	93	135	40	175	6.1
山口	4	17	10	34	65	12	77	5.0
徳島	2	6	8	22	38	3	41	5.0
香川	4	11	3	40	58	29	87	8.5
愛媛	2	14	5	42	63	3	66	4.4
高知	2	11	1	23	37	5	42	5.2
福岡	8	12	10	116	146	7	153	3.1
佐賀	4	10	2	35	51	13	64	7.3
長崎	3	19	6	39	67	0	67	4.4
熊本	4	14	7	47	72	11	83	4.5
大分	3	6	3	43	55	3	58	4.7
宮崎	4	11	2	33	50	2	52	4.6
鹿児島	2	12	3	65	82	10	92	5.2
沖縄	1	7	1	14	23	0	23	1.8
合計	161	824	329	2,906	4,220	642	4,862	3.8

II 救 助 編

◎ 平成 17 年 4 月 1 日現在の救助活動体制

○ 消防本部数	848 本部 (単独 463、組合 385)
○ 救助隊設置消防本部数	817 本部
○ 救助隊設置市町村数	2,278 市町村 (737 市、1,238 町、303 村)
○ 救助隊数	1,493 隊 (専任 501 隊、兼任 992 隊)
○ 救助隊員数	24,225 人 (専任 7,341 人、兼任 16,884 人)

(注) 東京都特別区は全体を 1 市として計上している。以下同じ。

◎ 平成 16 年中の救助活動状況

○ 救助出動件数 (うち火災によるもの 6,403 件)	88,269 件
○ 救助活動件数 (うち火災によるもの 6,403 件)	56,388 件
○ 救助人員 (うち火災によるもの 1,380 人)	65,854 人
○ 救助出動人員	
・ 消防職員 (うち火災によるもの 226,540 人)	1,166,552 人
・ 消防団員 (うち火災によるもの 138,818 人)	180,196 人

(注) 火災による救助出動件数は、実際に救助活動を行った件数のみ計上している。

第1 救助活動体制の現状（平成17年4月1日現在）

1 救助隊の範囲

昭和61年4月の消防法改正により救助隊が法的に位置付けられ、さらにこれを受けて同年10月に救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令（昭和61年10月1日自治省令第22号）が公布（昭和62年1月1日施行）されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

なお、昭和61年度までの年報の救助隊の定義は、火災のみならず各種の災害、事故に際して、人命救助を任務とする隊が消防機関に設置されている場合は、その名称のいかんを問わず、そのすべてを救助隊として取り扱っていたものである。

2 救助隊の設置状況

平成17年4月1日現在、全国で救助隊を設置している消防本部は、848消防本部の96.3%に当たる817消防本部となっている。このうち、単独市町村の消防本部で救助隊を設置しているのは449消防本部≪382市69町1村≫(55.0%)、一部事務組合で救助隊を設置しているのは368消防本部≪330市1,060町271村≫(45.0%)となっている。

また、これらの消防本部に常備消防を委託している市町村は25市109町31村である。

この結果、平成17年4月1日現在、救助隊を設置している消防本部の管轄対象となっている市町村は、全国2,396市町村の95.1%に当たる2,278市町村(737市、1,238町、303村)となっている。

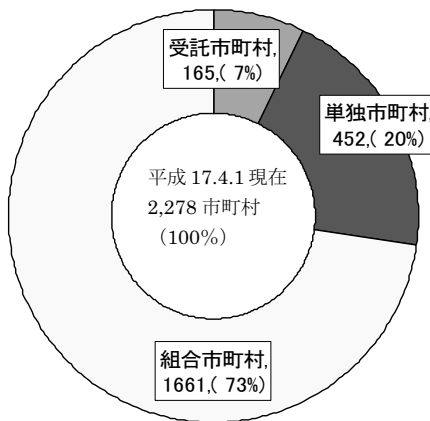
また、この救助隊設置市町村の人口は126,294,937人であり、平成12年の国勢調査による全国人口126,925,843人の99.5%となっている（第1表、第2図及び別表1参照）。

第1表 救助隊の設置状況

区 分	全国消防本部数	設置消防本部数	設置市町村数	設置市町村人口
平 16. 4. 1 現在	886	851	2, 942	126, 034, 329
平 17. 4. 1 現在	848	817	2, 278	126, 294, 937
対前年増減数	▲ 38	▲ 34	▲ 664	260, 608
対前年増減率 (%)	▲ 4. 3	▲ 4. 0	▲ 22. 6	0. 2

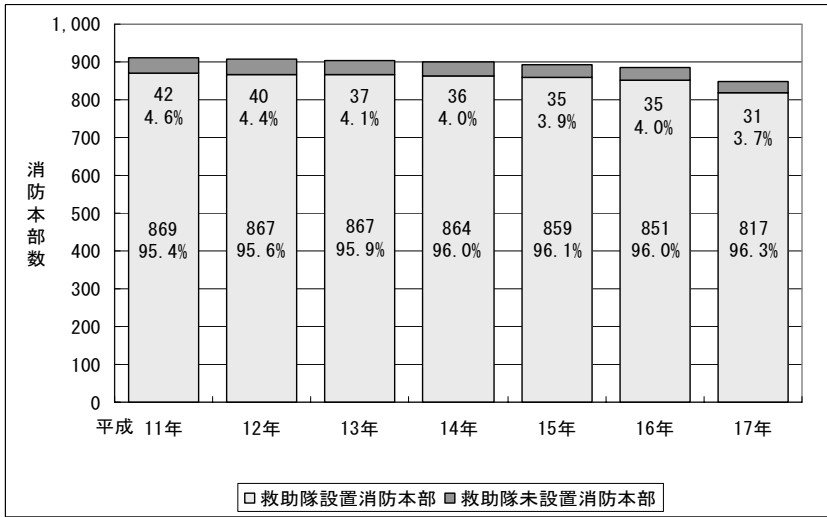
第2図 救助隊設置消防本部の管轄対象市町村の内訳

(平成17年4月1日現在)



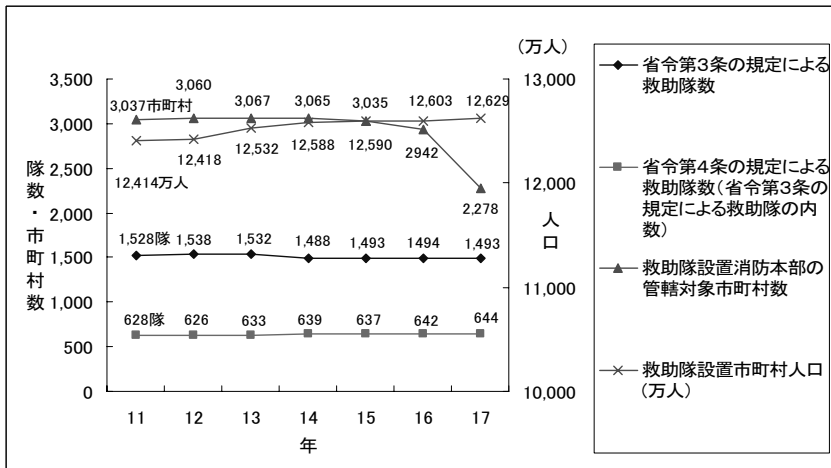
全国の救助隊設置消防本部数の推移は、第3図のとおりである。

第3図 救助隊設置消防本部数の推移



また、救助隊設置状況等の推移は、第4図のとおりである。

第4図 救助隊設置状況等の推移



(注) 1 各年とも4月1日現在の数値である。

2 人口は、平成8年については平成7年国調人口速報値、平成9年から平成12年については平成7年国調人口確定値、平成13年から17年については平成12年国調人口確定値である。

人口段階別の救助隊の設置状況は第5表のとおりであるが、大都市及び人口30万人以上の都市では、すべての消防本部で設置されている（第5表参照）

第5表 消防本部管轄区域内人口段階別救助隊設置率等

（平成17年4月1日現在）

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を 除く)	大都市	計
消防本部数	287	247	234	65	15	848
設置消防本部数 (救助隊数)	261 (291)	243 (311)	233 (438)	65 (226)	15 (227)	817 (1493)
設置率 (%)	90.9	98.4	99.6	100.0	100.0	96.3

（注）「大都市」とは政令指定都市と東京都特別区（東京都が受託している市町村を含む）。以下同じ。

なお、救助隊設置本部における救助隊1隊当たりの人口等については、第6表のとおりである。

第6表 消防本部管轄区域内人口段階別救助隊1隊当たりの人口等

（平成17年4月1日現在）

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を 除く)	大都市
1隊当たりの人口	29,121	56,398	88,052	124,624	147,273
1本部当たりの部隊数	1.1	1.3	1.9	3.5	15.8
1部隊当たりの隊員数	17.7	16.8	15.2	16.0	15.9

3 救助隊及び救助隊員

救助隊は、全国に1,493隊設置されており、このうち、501隊が専任救助隊である。

救助隊員数は、24,225人でこのうち、専ら救助活動に従事する専任救助隊員は7,341人となっている。(第7表、第8表、第9表及び別表2参照)。

第7表 救助隊数及び救助隊員数

(平成17年4月1日現在)

区分	救助隊数				救助隊員数			
	基準	隊数	隊数		基準	隊員数	隊員数	
			専任	兼任			専任	兼任
省令第3条の規定による救助隊	1,571	1,493	501	992	20,576	24,225	7,341	16,884
省令第4条の規定による救助隊	644	644	426	218	8,851	10,485	6,236	4,249

(注) 1 「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出勤し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任救助隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う救助隊員をいう。

「兼任隊員」とは、救助隊員のうち、専任救助隊員以外の救助隊員をいう。

2 「省令」とは、「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令(昭和61年10月1日自治省令第22号)」をいう。

3 「基準」とは、省令第3条及び第4条の規定による救助隊の配置数及び救助隊員数をいう。

第 8 表 消防本部人口段階別救助隊専任率

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

区 分	5 万人 未 満	5 万人以上 10 万人未満	10 万人以上 30 万人未満	30 万人以上 (大都市を 除く)	大都市	計
救助隊数	291	311	438	226	227	1,493
専 任 救助隊数	6	36	173	127	156	501
専任率 (%)	2.1	11.6	40.2	56.2	68.7	33.6

第 9 表 消防本部人口段階別救助隊員の専任、兼任の状況

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

区 分	5 万人 未 満	5 万人以上 10 万人未満	10 万人以上 30 万人未満	30 万人以上 (大都市を 除く)	大都市	計
専任隊員数	75	513	2,381	1,967	2,405	7,341
専任率 (%)	(1.5)	(9.9)	(35.8)	(53.1)	(68.7)	(30.3)
兼任隊員数	5,066	4,712	4,268	1,740	1,098	16,884
専任率 (%)	(98.5)	(90.2)	(64.2)	(46.9)	(31.3)	(69.7)
隊員数計	5,141	5,225	6,649	3,707	3,503	24,225

第2 救助活動の状況（平成16年中）

1 救助活動の範囲

調査に当たって対象とした救助活動は、次のいずれにも該当する火災、災害又は事故により発生したものである。

- ① 要救助者の存在が予想され、しかも、その生命又は身体に現実の危険が及んでいるものであること。
- ② 緊急に被害者を人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出する必要があるものであること。
- ③ 消防機関が行ったものであること（救助隊未設置の消防機関が行ったものも含む）。ただし、この調査では直接人命救助を伴わない警戒活動・危険物排除活動等及び死体捜索は調査対象から除外している。
- ④ 「火災」の場合における「救助出動件数」は、出動件数そのものではなく、出動して実際に救助活動を実施した場合のみ救助出動件数として計上している。すなわち、救助出動件数と救助活動件数は同数となっている。また、火災時に救助隊員の誘導に従って自力で脱出した者の数は「救助人員」には含めていないが、救助隊員の誘導については「救助出動件数」及び「救助活動件数」には含めている。

なお、昭和61年度から消防本部及び消防署を置かない市町村における救助活動の状況についても調査対象とした。

2 救助活動状況の概要

平成 16 年中における全国の救助活動の状況は、救助出動件数 8 万 8,269 件、救助活動件数 5 万 6,388 件であり、これを前年と比較すると、救助出動件数は 7,445 件 (9.2%) 増加し、救助活動件数も 4,578 件 (8.8%) 増加している。

また、救助人員は全国で 6 万 5,854 人であり、前年の 5 万 2,301 人に比較すると 13,553 人 (25.9%) 増加している (第 10 表、別表 3, 4, 5 参照)。

第 10 表 救助出動・活動件数及び救助人員の推移

(平成 16 年中)

区分 年	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人員	対前年増減率 (%)
平成 12 年	72,415	8.8	46,104	8.4	53,247	20.8
平成 13 年	76,518	5.7	49,271	6.9	51,317	▲ 3.6
平成 14 年	77,845	1.7	50,414	2.3	52,278	1.9
平成 15 年	80,824	3.8	51,810	2.8	52,301	0.0
平成 16 年	88,269	9.2	56,388	8.8	65,854	25.9

3 事故種別救助活動状況

事故種別ごとに救助活動の状況を見ると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故の 38,391 件で全体の 43.5% を占めている。次いで建物等による事故 18,655 件 (21.1%)、火災 6,403 件 (7.3%) の順となっている。

また、救助活動件数でも交通事故が最も多く 22,114 件で全体の 39.2% を占め、次に多いのは建物等による事故の 14,608 件 (25.9%) で、以下、火災、水難事故、自然災害の順となっている。交通事故は、救助出動件数では昭和 55 年から、救助活動件数でも昭和 58 年から、第 1 位となっている。

救助人員については、交通事故によるものが最も多く、29,040 人で全体の 44.1% を占めており、次いで建物等による事故 14,436 人 (21.9%)、自然災害 9,302 人 (14.1%)、火災 1,380 人 (2.1%) の順になっている (第 11 表、第 12 表、別表 3, 4, 5 参照)。

第 11 表 事故種別救助活動状況

(平成 16 年中 単位：件)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破裂 事故	その他	合 計
救助出動 件 数	6,403 (7.3)	38,391 (43.5)	3,283 (3.7)	2,001 (2.3)	2,028 (2.3)	18,655 (21.1)	224 (0.3)	12 (0.0)	17,272 (19.6)	88,269 (100)
救助活動 件 数	6,403 (11.4)	22,114 (39.2)	2,152 (3.8)	1,166 (2.1)	1,120 (2.0)	14,608 (25.9)	93 (0.2)	5 (0.0)	8,727 (15.5)	56,388 (100)
救助人員	1,380 (2.1)	29,040 (44.1)	2,090 (3.2)	9,302 (14.1)	1,260 (1.9)	14,436 (21.9)	85 (0.1)	3 (0.0)	8,258 (12.5)	65,854 (100)

(注) () 内は、構成比である。

第 12 表 救助活動 1 件当たりの救助人員

(平成 16 年中 単位：人)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破裂 事故	その他
救 助 人 員	0.2	1.3	1.0	8.0	1.1	1.0	0.9	0.6	0.9

(注) 事故種別は、次により区分した。

- 「火 災」とは、火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 「交通事故」とは、すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 「水難事故」とは、水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 「自然災害」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害事故をいう。
- 「機械による事故」とは、エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアーその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
- 「建物等による事故」とは、建物、門、柵、へい等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
- 「ガス及び酸欠事故」とは、一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
- 「破裂事故」とは、直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
- 「そ の 他」とは、上記に掲げる事故等（1～8）以外の事故等で、消防機関による救助を必要とした事故をいう。

4 救助出動人員及び救助活動人員

救助出動人員は、消防職員 116 万 6,552 人、消防団員 18 万 196 人である。このうち、火災以外の出動人員は、消防職員 94 万 12 人、消防団員 4 万 1,378 人である。

また、事故種別ごとの出動人員を多い順にみると、消防職員については、交通事故 (43 万 1,250 人) と火災 (22 万 6,540 人) で、消防団員については、火災 (13 万 8,818 人) と自然災害 (7,351 人) である (第 13 表、別表 6 参照)。

次に、救助活動人員は、消防職員で 52 万 2,505 人、消防団員 3 万 9,416 人である。

また、事故種別ごとに、救助活動 1 件当たりの従事人員をみると、破裂事故の 23.4 人が最も多く、次に水難事故の 16.6 人となっている。(第 14 表、別表 7 参照)。

第 13 表 救助出動人員及び救助活動人員の状況

(平成 16 年中 単位：人)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他	合計
	専任 救助 隊員	31,578	71,497	10,246	3,377	6,079	28,631	756	38	43,287
	18,396	26,805	5,905	1,814	2,660	11,237	174	15	12,827	79,833
兼任 救助 隊員	13,879	65,788	8,308	3,988	3,368	5,318	291	18	25,606	126,564
	5,964	29,570	5,085	2,505	1,664	3,306	121	8	11,870	60,093
消防 隊員	159,414	154,248	28,904	7,088	9,196	96,982	2,022	158	108,374	566,386
	39,350	80,069	14,791	4,825	3,968	62,098	620	82	28,889	234,692
救急 隊員	21,669	139,717	9,732	1,645	6,049	53,389	672	24	45,216	278,113
	6,048	76,449	4,749	979	2,962	36,089	169	12	20,430	147,887
消防 職員 計	226,540	431,250	57,190	16,098	24,692	184,320	3,741	238	222,483	1,166,552
	69,758	212,893	30,530	10,123	11,254	112,730	1,084	117	74,016	522,505
消防 団員	138,818	2,464	6,759	7,351	123	286	66	67	24,262	180,196
	21,111	997	5,290	5,595	56	106	18	0	6,243	39,416
計	365,358	433,714	63,949	23,449	24,815	184,606	3,807	305	246,745	1,346,748
	90,869	213,890	35,820	15,718	11,310	112,836	1,102	117	80,259	561,921

(注) 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。(「出動人員」とは、救助活動を行うために出動したすべての人員をいい、火災の場合は、出動したすべての人員をいう。「活動人員」とは、出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。)

第 14 表 救助活動 1 件当たりの救助活動人員（消防職員及び消防団員）

（平成 16 年中 単位：人）

区分 \ 事故種別	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他
救助活動人員	14.2	9.7	16.6	13.5	10.1	7.7	11.8	23.4	9.2

5 火災以外の事故時における出動車両等

火災以外の事故に救助活動のため出動した車両等の状況は第 15 表のとおりであり、救急自動車 85,052 台、消防ポンプ自動車 72,977 台、救助工作車 60,257 台の順となっている。

また、事故種別ごとの救助活動車両等の数は、交通事故が 62,840 台で最も多く、建物等による事故 30,267 台、水難事故 9,699 台の順となっている。

さらに、車両別の救出者搬送人員の状況は、第 16 表のとおりである。

第 15 表 火災以外の事故時における救助出動車両及び救助活動車両等の状況

(平成 16 年中 単位：台等)

事故 種別 車両等 区分	交通	水難	自然	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破 裂 事 故	その他	合 計
	事故	事故	災害						
救助工作車	32,015	3,562	808	2,104	6,988	232	12	14,536	60,257
	13,169	2,044	411	968	3,173	70	4	5,059	24,898
消防ポンプ 自動車	31,080	4,058	1,005	1,587	14,891	296	24	20,036	72,977
	16,594	2,258	607	760	10,896	98	15	5,620	36,848
はしご車・屈 折はしご車	482	143	14	48	381	9	3	1,949	3,029
	189	66	8	11	134	2	1	165	576
化学車	4,345	441	76	198	2,295	36	4	2,117	9,512
	2,199	215	33	85	1,665	6	3	466	4,672
指揮車 司令車	9,454	2,194	410	808	5,042	169	6	6,201	24,284
	3,943	1,096	296	326	2,072	52	3	2,016	9,804
救急自動車	46,239	3,272	536	2,003	17,703	221	8	15,070	85,052
	25,016	1,563	306	956	11,968	57	4	6,814	46,684
船 舶	11	754	9	1	0	0	1	66	842
	4	353	9	0	0	0	0	14	380
ヘリコプター	110	196	77	12	3	0	0	414	812
	45	113	65	6	1	0	0	254	484
その他	3,547	2,559	896	239	742	67	7	3,492	11,549
	1,600	1,396	678	102	357	21	1	1,202	5,357
消防団車両	273	821	724	21	14	2	9	2,778	4,642
	81	595	658	7	1	0	0	641	1,983
計	127,556	18,000	4,555	7,021	48,059	1,032	74	66,659	272,956
	62,840	9,699	3,071	3,221	30,267	306	31	22,251	131,686

(注) 各欄の上段は出動車両等、下段は活動車両等を示す。「出動車両等」とは、救助活動を行うために出動したすべての車両等をいい、「活動車両等」とは、出動車両等のうち実際に救助活動を行った車両等をいう。)

第 16 表 事故種別車両別救出者搬送人員

(平成 16 年中 単位：人)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他	合 計
救 急 自動車	1,009	27,595	1,238	803	953	13,006	72	3	6,578	51,257
消防機関 その他の 車両等	1	45	6	1,651	1	2	0	0	67	1,773
消防機関 以外の 車両等	46	93	93	388	13	19	0	0	119	771
計	1,560	27,733	1,337	2,842	967	13,027	72	3	6,764	53,801

第 3 機械器具等の保有状況

1 救助活動のための車両

救助活動に使用している車両の状況は、第 17 表のとおりであり、最も多いのは救助工作車の 1,204 台で全体の 43.2%を占め、次いで、はしご車 478 台 (17.2%)・ポンプ車 330 台 (11.8%)・水槽付ポンプ車 330 台 (11.8%)となっている。

このことは、昭和 61 年までは、救助活動に使用される車両は、多くの場合、消火活動に使われる車両と兼用していたが、救助活動件数の年々の増加及び救助活動を必要とする災害等の多様化、複雑化等に対処するため救助資機材を十分に装備した救助工作車の整備が進められ、救助工作車を救助活動のための専用車両として使用する傾向が強くなったことを示している。(別表 11 参照)

第 17 表 救助活動に使用する車両保有状況

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

使用車両	救助 工作車	はしご 車	屈折 はしご 車	消 防 ポンプ 車	水槽付 ポンプ 車	化学車	その他	計
車両台数 (占有率%)	1,204 (43.2)	478 (17.2)	67 (2.4)	330 (11.8)	330 (11.8)	92 (3.3)	285 (10.2)	2,786 (100.0)

(注)「その他」とは、排煙車、電源車、クレーン車等の車両である。

2 救助活動のための機械器具等

救助活動のために保有されている主な機械器具等の種類、保有状況は第 18 表のとおりである。

地域の特性、各本部における救助活動の内容、程度の差異により、各本部で保有している機械器具等の種類及び数量は一様でない(別表 8、9、10 参照)。

第 18 表 救助活動のための主な機械器具等の保有状況

(平成 17 年 4 月 1 日現在)

区 分	名 称	保 有 数
省令別表第 1	三連はしご	2,011
	救命索発射銃	2,186
	油圧スプレッダー	1,393
	油圧切断機	1,204
	可搬ウィンチ	2,400
	エンジンカッター	2,016
	チェーンソー	2,114
	ガス溶断器	1,384
	可燃性ガス測定器	1,802
	空気呼吸器	11,857
省令別表第 2	空気式ジャッキ	1,979
	大型油圧スプレッダー	1,374
	大型油圧切断機	1,349
	削岩機	1,103
	空気鋸	1,566
	簡易画像探索機	762
	ロープ登降機	1,728
	ハンマードリル	2,388
	送排風機	1,373
	酸素呼吸器	3,305
地域の実情に応じ 備えるもの	耐熱服	2,291
	放射能防護服	2,231
	潜水器具	4,261
	救助用簡易起重機	204
	有毒ガス測定器	1,351
	化学防護服（陽圧除く）	2,171
	陽圧式化学防護服	2,381
	除染シャワー	155
	除染散布器	383
	酸素濃度測定器	1,360

これらの救助活動のための機械器具の保守点検は、各本部においてそれぞれの知識、経験をもとに定期又は随時実施され、さらに法令等で検査を義務化されているものは、定期に実施し、安全管理に努めている。

第 4 救助隊員の教育訓練の実施状況

消防職員の見助活動に関する教育訓練については、消防学校の見育訓練の基準（昭和 45 年消防庁告示第 1 号）により、専科教育に見助科を設け、災害救助対策、救助応用訓練等について計 140 時間以上の教育訓練を行うべきこととされている。

消防本部における救助訓練の状況をみると、月間及び年間の計画を樹立し、基本訓練から応用訓練にいたるまで定期的に見実施している本部が多い。

訓練内容別の実施状況は第 19 表のとおりである。

第 19 表 救助隊員の訓練実施状況

(平成 16 年中)

訓練内容 回数等	体力錬成 訓練	ロープ基本・応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具 取扱訓練	各種救助 事象 想定訓練	その他の 訓練	合計
実施延回数	301,268	101,875	90,007	102,787	52,947	58,239	707,123
実施延人数	1,580,801	559,775	520,093	528,612	312,401	326,362	3,828,044
実施延時間	714,676	345,404	352,761	298,158	205,581	239,973	2,156,553

(注)

- 「体力錬成訓練」とは
柔軟体操、ランニング、サーキット・トレーニング、ウェイト・トレーニング等の体力を錬成するための訓練
- 「ロープ基本・応用訓練」とは
結索、登はん、確保、ロープブリッジ等の基本訓練及びこれを基礎としたロープによる進入、救出等の応用訓練
- 「検索・救助訓練」とは
救助隊員の検索・救助技術の向上のため、隊員が一体となって行う連携訓練
- 「各種救助器具取扱訓練」とは
消防救助操法の基準（昭和 53 年消防庁告示第 4 号）第 2 編第 1 章から第 18 章までに規定する消防救助基本操法で第 16 章に規定するロープ操法以外のもの並びにこれらに類する各種器具の取扱訓練
- 「各種救助事象想定訓練」とは
各種基本・応用訓練を基礎として実際の救助活動を想定した総合訓練
- 「その他の訓練」とは
1 から 5 までの訓練以外の訓練で各地域の特性に応じた定期的に行う訓練

第5 国際消防救助隊の活躍

昭和61年、消防庁では、海外で大規模災害が発生した場合に人道上及び国際協力推進の観点から世界のトップレベルにある我が国の消防機関の救助隊を迅速に派遣する体制を整備することとし、国際消防救助隊（International Rescue Team of Japanese Fire-Service 略号‘IRT-JF’愛称‘愛ある手’）を発足させた。

その後、政府において外務省を中心に、海外における大規模災害に対し、被災国政府の要請に応じ、緊急援助活動を行うため、昭和62年9月に「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」が制定された。

国際消防救助隊は同法に基づく国際緊急援助隊の一部を構成するものであり、平成17年12月現在、全国62消防本部、599名の隊員が登録されている。これまで15回にわたり、延べ284名が派遣されている。（第20表参照）

第 20 表 国際消防救助隊の派遣実績

(平成 17 年 11 月 1 日現在)

	派遣年月日	災 害 名	被 災 地	被害状況	派遣実績、活動概要等
1	昭61. 8. 27 ～ 9. 6 (11日間)	ニオス湖 有毒ガス噴出災害	カメルーン共和国 ニオス湖周辺	死者 1,700人以上	国際消防救助隊員1人(東京消防庁) 有毒ガスの再噴出に備え、調査団に対する呼吸保護具の 指導
2	昭61.10.11 ～10.20 (10日間)	エルサルバドル 地震災害	エルサルバドル共和国 サンサルバドル市	死者 1,226人 倒壊家屋 3万戸	国際消防救助隊員9人(東京消防庁5人、横浜市消防局3 人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
3	平 2. 6. 22 ～ 7. 2 (11日間)	イラン地震災害	イランイスラム共和国 カスピ海沿岸	死者 8万人以上	国際消防救助隊員6人(東京消防庁5人、消防庁1人) 倒壊家屋からの救助
4	平 2. 7. 18 ～ 7. 26 (9日間)	フィリピン地震災害	フィリピン共和国ルソン島 北部	死者 1,600人以上	国際消防救助隊員11人(東京消防庁2人、名古屋消防局 4人、広島市消防局4人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
5	平 3. 5. 15 ～ 6. 6 (23日間)	バングラデシュ サイクロン災害	バングラデシュ人民共和国	死者 約13万人	国際消防救助隊員38人(東京消防庁17人、大阪市消防局 2人、川崎市消防局4人、神戸市消防局4人、消防庁2人) 及びヘリコプター2機 被災民への救援物資の輸送等を実施
6	平 5. 12. 13 ～12. 20 (8日間)	マレーシア ビル倒壊被害	マレーシア クアラルンプール郊外 ウルラン地区	死者 48人 倒壊ビル 1棟	国際消防救助隊員11人(東京消防庁6人、名古屋消防局 2人、北九州市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
7	平 8. 10. 30 ～11. 6 (8日間)	エジプト ビル崩壊被害	エジプト・アラブ共和国 カイロ郊外 ヘリオポリス	死者 64人 崩壊ビル 1棟	国際消防救助隊員9人(東京消防庁3人、札幌市消防局2 人、大阪市消防局2人、松戸市消防局1人、消防庁1人) 崩壊ビルからの救助
8	平 9. 10. 22 ～11. 11 (21日間)	インドネシア 森林火災	インドネシア共和国 ランブン州	焼失面積 1万8,000ha (ランブン州内)	国際消防救助隊員30人(東京消防庁19人、名古屋消防局 5人、大阪市消防局2人、横浜市消防局2人、消防庁1人) 及びヘリコプター2機 火災地点の上空からの情報収集、消火活動の助言
9	平11. 1. 24 ～ 2. 4 (12日間)	コロンビア地震災害	コロンビア共和国 アルメニア市周辺	死者 約1,171人 負傷者 約4,765人	国際消防救助隊員15人(東京消防庁8人、大阪市消防局2 人、千葉市消防局2人、船橋市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
10	平11. 8. 17 ～ 8. 24 (8日間)	トルコ地震災害	トルコ共和国 ヤロヴァ地区周辺	死者 約1万5,370人 負傷者 約2万3,954人	国際消防救助隊員25人(東京消防庁12人、川崎市消防局4 人、神戸市消防局4人、市川市消防局2人、尼崎市消防局2 人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
11	平11. 9. 21 ～ 9. 28 (8日間)	台湾地震災害	台湾中部	死者約2,333人 負傷者1万2人	国際消防救助隊員46人(東京消防庁18人、仙台市消防局4 人、千葉市消防局3人、京都市消防局4人及び川口市、松 戸市、新潟市、岡山市、倉敷市、佐世保市、鹿児島市消 防局から各2人、消防庁3人) 倒壊建物からの救助
12	平15. 5. 22 ～ 5. 29 (8日間)	アルジェリア 地震災害	アルジェリア 民主人民共和国 ブメールデス県周辺	死者 2,266人 負傷者 1万人以上	国際消防救助隊員17人(東京消防庁 8人、京都市消防局、 仙台市消防局、川口市消防本部、朝霞地区一部事務組合 埼玉県南西部消防本部から各2人、消防庁1人) 倒壊建物からの救助
13	平16. 2. 25 ～ 3. 1 (6日間)	モロッコ地震災害	モロッコ王国 アルホセイマ周辺	死者 564人以上 負傷者約 300人 以上	国際消防救助隊員 7人(東京消防庁 4人、千葉市消防局 1人、京都市消防局 1人、消防庁 1人) 現地被害状況の調査、救助資機材取扱いに関する技術供 与等を実施
14	平16.12.29 ～17.1.20(23 日間)	スマトラ沖大地震・ インド洋津波災害	タイ王国 ブーケット周辺	死者 17万人以上	国際消防救助隊員 46人(東京消防庁 23人、大阪市消防局 15人、千葉市消防局 2人、横浜市消防局 1人、相模原 市消防本部 1人、川越地区消防組合消防本部 1人、消防 庁 3人)及びヘリコプター 2機 捜索救助活動、人員・物資搬送、捜索救助技術指導等を実 施
15	平17.10.9 ～17.10.18 (10日間)	パキスタン・イスラ ム共和国地震災害	パキスタン・イスラム共和国 バトグラム周辺	死者 7万 3,320人 負傷者 12万 8,378人	国際消防救助隊員 13人(東京消防庁 6人、横浜市消防局 3人、船橋市消防局 2人、茨城西南地方広域行政事務組 合消防本部 1人、消防庁 1人) 倒壊建物からの救助

別表1 都道府県別

	消防本部数				救助隊設置消防本部数				単独				組合			
	本部数	単独	組合	計	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計
北海道	71	23	33	56	21	2	0	23	12	100	21	133				
青森	14	3	10	13	2	1	0	3	7	24	11	42				
岩手	13	2	11	13	2	0	0	2	11	29	16	56				
宮城	12	5	7	12	5	0	0	5	8	31	1	40				
秋田	15	4	10	14	3	1	0	4	8	20	6	34				
山形	15	10	5	15	8	2	0	10	5	22	4	31				
福島	12	2	10	12	2	0	0	2	9	47	25	81				
茨城	27	15	10	25	11	3	1	15	15	21	8	44				
栃木	15	5	10	15	4	1	0	5	9	25	1	35				
群馬	11	3	8	11	3	0	0	3	8	25	19	52				
埼玉	38	22	16	38	18	4	0	22	22	35	5	62				
千葉	32	21	10	31	21	0	0	21	12	38	5	55				
東京都	6	3	0	3	3	0	0	3	0	0	0	0				
神奈川	27	25	2	27	18	7	0	25	1	9	0	10				
新潟	22	12	10	22	10	2	0	12	10	17	9	36				
富山	16	14	2	16	8	6	0	14	2	3	1	6				
石川	12	7	5	12	4	3	0	7	6	9	0	15				
福井	11	3	8	11	1	2	0	3	7	14	4	25				
山梨	10	4	6	10	4	0	0	4	8	16	7	31				
長野	14	2	11	13	2	0	0	2	16	27	49	92				
岐阜	22	15	7	22	14	1	0	15	7	21	1	29				
静岡	30	17	13	30	14	3	0	17	10	25	1	36				
愛知	38	29	9	38	25	4	0	29	7	24	2	33				
三重	16	10	6	16	9	1	0	10	5	10	3	18				
滋賀	11	4	7	11	4	0	0	4	9	16	0	25				
京都	15	11	4	15	9	2	0	11	4	17	1	22				
大阪	33	26	5	31	23	3	0	26	10	1	0	11				
兵庫	32	24	8	32	24	1	0	25	4	24	0	28				
奈良	13	6	7	13	6	0	0	6	5	18	11	34				
和歌山	19	12	7	19	7	5	0	12	0	25	3	28				
鳥取	3	0	3	3	0	0	0	0	4	15	1	20				
島根	9	3	4	7	3	0	0	3	4	11	2	17				
岡山	14	9	5	14	9	0	0	9	5	12	0	17				
広島	18	12	5	17	8	4	0	12	7	9	0	16				
山口	13	8	5	13	8	0	0	8	5	15	1	21				
徳島	12	4	7	11	4	0	0	4	3	23	2	28				
香川	10	5	5	10	4	1	0	5	3	22	0	25				
愛媛	14	10	4	14	7	3	0	10	4	9	0	13				
高知	15	6	9	15	6	0	0	6	3	25	12	40				
福岡	26	11	15	26	10	1	0	11	16	52	6	74				
佐賀	7	2	5	7	2	0	0	2	6	22	3	31				
長崎	10	7	3	10	6	1	0	7	4	20	0	24				
熊本	13	2	11	13	1	3	0	4	13	40	11	64				
大分	14	10	4	14	10	0	0	10	2	11	1	14				
宮崎	9	6	3	9	6	0	0	6	3	12	1	16				
鹿児島	20	5	15	20	4	1	0	5	10	58	3	71				
沖縄	19	10	8	18	9	1	0	10	1	11	14	26				
計	848	449	368	817	382	69	1	452	330	1,060	271	1,661				

救助体制

(平成17年4月1日現在)

委託				計					救助隊設置 市町村人口A	全人口に対 するAの割合
市	町	村	計	市	町	村	計			
0	0	0	0	33	102	21	156	5,541,708	97.5	
0	0	0	0	9	25	11	45	1,435,780	97.3	
0	0	0	0	13	29	16	58	1,416,180	100.0	
0	0	0	0	13	31	1	45	2,365,320	100.0	
0	0	1	1	11	21	7	39	1,167,168	98.1	
0	1	0	1	13	25	4	42	1,216,054	97.7	
0	0	0	0	11	47	25	83	2,126,935	100.0	
0	1	0	1	26	25	9	60	2,940,150	98.5	
0	3	1	4	13	29	2	44	2,004,817	100.0	
0	2	1	3	11	27	20	58	2,024,852	100.0	
0	0	0	0	40	39	5	84	6,933,784	99.9	
0	0	0	0	33	38	5	76	5,900,810	99.6	
24	3	1	28	27	3	1	31	12,037,250	99.8	
0	1	0	1	19	17	0	36	8,486,492	100.0	
0	2	1	3	20	21	10	51	2,475,733	100.0	
0	0	0	0	10	9	1	20	1,118,698	99.8	
0	0	0	0	10	12	0	22	1,180,959	100.0	
0	0	0	0	8	16	4	28	828,944	100.0	
0	0	3	3	12	16	10	38	888,172	100.0	
0	3	5	8	18	30	54	102	2,213,128	100.0	
0	2	1	3	21	24	2	47	2,109,740	100.0	
0	4	0	4	24	32	1	57	3,767,393	100.0	
0	8	4	12	32	36	6	74	7,043,300	100.0	
1	15	3	19	15	26	6	47	1,857,339	100.0	
0	4	0	4	13	20	0	33	1,342,832	100.0	
0	5	0	5	13	24	1	38	2,644,391	100.0	
0	2	1	3	33	6	1	40	8,715,815	99.0	
0	7	0	7	28	32	0	60	5,550,574	100.0	
0	0	3	3	11	18	14	43	1,436,346	99.6	
0	3	1	4	7	33	4	44	1,066,620	99.7	
0	0	0	0	4	15	1	20	613,289	100.0	
0	2	0	2	7	13	2	22	666,711	87.6	
0	5	2	7	14	17	2	33	1,943,839	99.6	
0	1	0	1	15	14	0	29	2,878,915	100.0	
0	4	0	4	13	19	1	33	1,527,964	100.0	
0	0	0	0	7	23	2	32	812,232	98.6	
0	4	0	4	7	27	0	34	1,019,185	99.6	
0	0	0	0	11	12	0	23	1,493,092	100.0	
0	1	1	2	9	26	13	48	813,949	100.0	
0	0	0	0	26	53	6	85	5,015,699	100.0	
0	1	1	2	8	23	4	35	876,654	100.0	
0	12	0	12	10	33	0	43	1,511,319	99.7	
0	0	0	0	14	43	11	68	1,859,344	100.0	
0	0	1	1	12	11	2	25	1,221,140	100.0	
0	13	0	13	9	25	1	35	1,128,701	96.5	
0	0	0	0	14	59	3	76	1,784,938	99.9	
0	0	0	0	10	12	14	36	1,290,682	97.9	
25	109	31	165	737	1,238	303	2,278	126,294,937	99.5	

別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数

(平成17年4月1日現在)

	省令第3条の規定								省令第4条の規定							
	救助隊数				救助隊員数				救助隊数				救助隊員数			
	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任
北海道	108	86	24	62	1,307	1,540	387	1,153	26	27	21	6	371	517	330	187
青森	36	29	7	22	465	499	79	420	7	10	5	5	121	156	54	102
岩手	20	18	2	16	269	308	44	264	8	7	2	5	75	132	44	88
宮城	24	23	9	14	347	451	109	342	13	13	9	4	186	321	100	221
秋田	19	17	0	17	277	410	0	410	7	7	0	7	94	226	0	226
山形	15	15	2	13	158	199	22	177	4	4	1	3	48	52	12	40
福島	31	30	3	27	480	500	49	451	15	15	3	12	243	257	49	208
茨城	57	56	17	39	853	890	255	635	24	22	14	8	396	362	188	174
栃木	18	18	8	10	207	241	94	147	12	12	8	4	142	176	92	84
群馬	19	19	8	11	248	275	105	170	11	10	8	2	131	167	105	62
埼玉	65	65	46	19	957	1,018	715	303	44	46	39	7	664	740	621	119
千葉	67	57	34	23	1,014	943	523	420	46	45	33	12	750	755	511	244
東京	82	72	26	46	1,227	1,073	387	686	36	26	26	0	541	387	387	0
神奈川	63	62	48	14	927	1,083	867	216	49	49	44	5	784	884	830	54
新潟	45	46	16	30	836	749	224	525	10	9	7	2	181	119	98	21
富山	24	24	2	22	206	393	27	366	7	5	2	3	27	95	22	73
石川	27	21	2	19	368	343	28	315	7	6	2	4	103	90	28	62
福井	20	20	3	17	212	243	39	204	5	5	3	2	55	68	39	29
山梨	15	15	1	14	156	167	16	151	3	3	1	2	30	34	16	18
長野	48	31	5	26	586	511	74	437	18	6	5	1	263	133	74	59
岐阜	45	43	5	38	515	576	68	508	10	11	5	6	72	114	68	46
静岡	42	43	13	30	642	724	204	520	21	21	12	9	285	329	186	143
愛知	70	73	22	51	1,047	1,307	313	994	30	42	21	21	487	749	282	467
三重	24	23	2	21	299	413	24	389	12	12	2	10	138	220	24	196
滋賀	24	23	6	17	237	305	76	229	9	8	5	3	97	111	62	49
京都	32	30	7	23	369	540	105	435	12	13	7	6	175	225	105	120
大阪	74	76	54	22	627	1,089	726	363	30	39	35	4	344	579	497	82
兵庫	50	57	19	38	616	810	231	579	27	25	16	9	290	378	209	169
奈良	21	19	4	15	276	361	52	309	8	9	4	5	90	91	52	39
和歌山	29	27	2	25	183	494	30	464	3	3	1	2	15	59	18	41
鳥取	14	14	0	14	214	256	0	256	3	4	0	4	33	74	0	74
島根	13	11	3	8	112	162	32	130	2	3	2	1	10	30	20	10
岡山	23	22	5	17	223	398	73	325	11	10	5	5	99	154	73	81
広島	37	33	12	21	450	460	173	287	19	21	11	10	259	287	165	122
山口	19	22	4	18	310	414	50	364	9	9	4	5	141	171	48	123
徳島	16	14	2	12	255	251	30	221	2	3	2	1	60	57	30	27
香川	16	16	4	12	270	261	48	213	6	6	3	3	88	90	32	58
愛媛	20	22	9	13	298	364	136	228	10	10	8	2	147	161	127	34
高知	20	21	3	18	255	366	60	306	3	2	2	0	30	30	30	0
福岡	45	44	24	20	626	642	330	312	29	28	22	6	402	407	306	101
佐賀	15	14	2	12	212	250	38	212	4	4	2	2	73	55	18	37
長崎	17	17	7	10	194	261	92	169	5	4	4	0	50	67	40	27
熊本	23	25	8	17	351	355	105	250	9	11	6	5	151	152	82	70
大分	16	18	7	11	188	274	120	154	4	4	3	1	15	56	42	14
宮崎	13	12	4	8	106	217	48	169	5	6	4	2	40	86	48	38
鹿児島	27	27	9	18	294	312	103	209	7	7	6	1	55	82	72	10
沖縄	23	23	1	22	309	527	30	497	2	2	1	1	0	0	0	0
合計	1,571	1,493	501	992	20,578	24,225	7,341	16,884	644	644	426	218	8,851	10,485	6,236	4,249

別表3 都道府県別事故種別救助出動件数

(平成16年中 単位:件)

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
北海道	219	1,871	168	27	107	262	4	0	893	3,551
青森	50	471	29	14	15	21	0	0	129	729
岩手	25	564	33	3	34	28	1	0	119	807
宮城	101	664	62	16	25	69	17	0	292	1,246
秋田	54	790	34	22	18	16	6	1	763	1,704
山形	25	400	25	6	26	16	0	0	131	629
福島	53	763	39	7	32	26	1	1	216	1,138
茨城	145	1,040	81	9	44	34	7	0	265	1,625
栃木	163	607	25	3	28	32	0	0	242	1,100
群馬	196	539	23	0	40	8	3	0	211	1,020
埼玉	149	1,551	79	8	84	369	5	0	998	3,243
千葉	331	1,233	150	57	55	318	3	1	589	2,737
東京	1,063	6,874	245	3	220	13,317	28	1	1,444	23,195
神奈川	456	1,341	193	35	83	815	14	1	1,604	4,542
新潟	87	854	93	143	35	16	2	1	269	1,500
富山	23	316	30	8	19	17	0	0	108	521
石川	37	312	54	15	18	19	0	0	105	560
福井	20	324	40	73	15	16	1	0	171	660
山梨	38	331	9	4	20	36	1	0	131	570
長野	18	858	51	17	53	14	1	1	283	1,296
岐阜	46	994	73	47	49	26	5	2	395	1,637
静岡	187	1,002	109	43	71	73	3	0	376	1,864
愛知	515	1,486	151	20	116	382	13	0	562	3,245
三重	109	719	49	51	16	40	3	0	141	1,128
滋賀	54	502	27	9	22	21	0	0	196	831
京都	56	494	81	88	46	201	0	0	281	1,247
大阪	751	1,219	184	17	186	1,397	36	2	1,294	5,086
兵庫	271	1,703	141	806	106	499	10	0	1,044	4,580
奈良	37	405	31	6	22	66	0	0	252	819
和歌山	38	392	58	5	18	25	2	0	246	784
鳥取	5	213	35	6	6	14	1	0	58	338
島根	20	431	23	2	13	7	1	0	92	589
岡山	71	705	38	25	32	24	4	0	273	1,172
広島	97	849	84	30	48	104	23	0	432	1,667
山口	79	570	43	19	17	35	3	0	184	950
徳島	43	237	27	65	12	5	0	0	117	506
香川	19	356	36	93	26	14	1	0	57	602
愛媛	43	413	30	42	26	15	3	0	173	745
高知	7	260	41	17	17	5	0	0	107	454
福岡	158	1,053	188	61	56	117	5	1	973	2,612
佐賀	15	321	34	10	12	4	0	0	115	511
長崎	18	281	43	4	12	9	0	0	164	531
熊本	341	717	39	10	36	32	4	0	178	1,357
大分	56	345	37	25	21	25	2	0	187	698
宮崎	17	272	44	11	14	4	0	0	87	449
鹿児島	37	510	55	11	40	23	10	0	180	866
沖縄	60	239	119	8	17	39	1	0	145	628
計	6,403	38,391	3,283	2,001	2,028	18,655	224	12	17,272	88,269

(注)火災による救助出動件数は、実際に救助活動を行った件数のみ計上している。

別表4 都道府県別事故種別救助活動件数

(平成16年中 単位:件)

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
北海道	219	1,044	99	10	67	186	4	0	533	2,162
青森	50	262	18	13	11	18	0	0	68	440
岩手	25	214	20	1	17	16	1	0	63	357
宮城	101	377	42	0	13	57	7	0	100	697
秋田	54	314	16	3	6	8	3	0	471	875
山形	25	206	14	3	13	13	0	0	78	352
福島	53	315	22	3	17	15	0	0	110	535
茨城	145	554	53	9	25	27	2	0	114	929
栃木	163	384	14	2	18	26	0	0	139	746
群馬	196	286	16	0	30	7	2	0	142	679
埼玉	149	717	53	4	41	262	2	0	513	1,741
千葉	331	692	87	37	29	247	2	0	311	1,736
東京	1,063	5,719	135	2	104	10,831	12	1	858	18,725
神奈川	456	530	132	15	47	639	1	1	443	2,264
新潟	87	400	66	114	21	10	1	1	167	867
富山	23	200	18	7	11	9	0	0	49	317
石川	37	167	34	12	9	10	0	0	54	323
福井	20	187	26	52	8	11	0	0	114	418
山梨	38	162	6	2	9	30	0	0	79	326
長野	18	444	42	14	34	10	1	0	165	728
岐阜	46	421	45	31	23	17	0	2	224	809
静岡	187	559	81	24	39	59	1	0	235	1,185
愛知	515	917	117	9	65	283	12	0	265	2,183
三重	109	420	33	34	9	34	2	0	102	743
滋賀	54	302	19	4	10	19	0	0	100	508
京都	56	254	50	44	22	141	0	0	169	736
大阪	751	610	108	12	95	845	12	0	479	2,912
兵庫	271	746	99	449	64	365	6	0	387	2,387
奈良	37	202	24	6	11	47	0	0	179	506
和歌山	38	209	41	4	8	17	2	0	134	453
鳥取	5	140	22	4	2	10	1	0	43	227
島根	20	224	13	1	8	4	1	0	43	314
岡山	71	355	25	14	16	16	1	0	118	616
広島	97	473	61	18	33	69	2	0	298	1,051
山口	79	265	30	10	11	25	1	0	114	535
徳島	43	149	21	38	9	4	0	0	48	312
香川	19	219	26	67	12	12	1	0	41	397
愛媛	43	233	15	27	12	12	2	0	136	480
高知	7	169	28	11	12	3	0	0	72	302
福岡	158	615	126	6	34	90	1	0	270	1,300
佐賀	15	173	24	6	7	3	0	0	83	311
長崎	18	177	27	1	6	7	0	0	118	354
熊本	341	342	30	7	22	27	2	0	119	890
大分	56	185	26	16	14	14	1	0	118	430
宮崎	17	155	29	8	10	3	0	0	67	289
鹿児島	37	262	32	9	24	19	6	0	102	491
沖縄	60	164	87	3	12	31	1	0	92	450
計	6,403	22,114	2,152	1,166	1,120	14,608	93	5	8,727	56,388

別表5 都道府県別事故種別救助人員

(平成16年中 単位:件)

	火 災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス・酸欠 事 故	破裂事故	その他 の事故	計
北海道	120	1,375	101	9	68	179	4	0	508	2,364
青 森	16	354	17	13	11	18	0	0	55	484
岩 手	4	321	20	2	20	17	2	0	63	449
宮 城	18	426	36	0	13	59	3	0	102	657
秋 田	10	387	19	3	6	8	1	0	469	903
山 形	8	229	10	26	15	11	0	0	76	375
福 島	8	361	21	11	18	15	0	0	106	540
茨 城	32	687	38	4	25	30	0	0	115	931
栃 木	10	397	10	0	17	26	0	0	132	592
群 馬	27	305	13	0	26	7	0	0	133	511
埼 玉	55	825	44	7	43	253	2	0	504	1,733
千 葉	85	794	75	121	38	238	0	0	292	1,643
東 京	149	9,195	96	1	129	10684	26	1	873	21,154
神奈川	93	593	112	45	44	630	0	0	387	1,904
新 潟	17	463	53	5,356	31	11	1	1	136	6,069
富 山	13	277	183	97	13	10	0	0	44	637
石 川	5	216	39	38	9	9	0	0	53	369
福 井	3	226	23	316	8	12	0	0	109	697
山 梨	7	183	5	6	8	28	0	0	80	317
長 野	12	558	43	83	33	9	4	0	162	904
岐 阜	22	464	32	149	23	18	0	1	221	930
静 岡	39	675	118	198	37	59	0	0	243	1,369
愛 知	93	1,124	98	54	72	323	1	0	256	2,021
三 重	16	496	33	175	11	33	3	0	105	872
滋 賀	7	359	18	3	10	20	0	0	103	520
京 都	35	301	42	151	24	106	0	0	175	834
大 阪	150	677	76	36	122	849	10	0	362	2,282
兵 庫	76	846	90	1,587	91	352	7	0	331	3,380
奈 良	4	218	29	2	12	53	0	0	181	499
和歌山	11	262	35	6	8	16	1	0	118	457
鳥 取	4	174	22	3	2	16	1	0	39	261
島 根	7	273	13	1	9	4	4	0	41	352
岡 山	6	410	23	104	16	15	1	0	103	678
広 島	35	601	51	26	41	62	1	0	225	1,042
山 口	13	391	25	14	12	31	0	0	127	613
徳 島	5	192	23	144	9	4	0	0	40	417
香 川	21	259	27	276	16	11	1	0	71	682
愛 媛	16	300	13	80	14	11	2	0	129	565
高 知	6	204	24	35	10	3	0	0	70	352
福 岡	44	773	96	31	44	91	1	0	272	1,352
佐 賀	5	235	20	5	7	3	0	0	83	358
長 崎	7	201	24	1	6	6	0	0	86	331
熊 本	17	418	29	5	24	27	1	0	104	625
大 分	27	234	23	30	15	14	3	0	118	464
宮 崎	1	238	28	19	12	3	0	0	68	369
鹿 児 島	8	360	36	9	25	20	4	0	108	570
沖 縄	13	183	84	20	13	32	1	0	80	426
計	1380	29,040	2,090	9,302	1,260	14,436	85	3	8,258	65,854

別表6 都道府県別事故種別

	火 災	交通事故	水難事故	自然災害	機 械 に よる事故
北海道	11,447 (3,059)	21,639 (39)	3,446 (72)	222 (51)	1,294 (5)
青 森	2,479 (4,560)	4,510 (21)	423 (233)	520 (395)	139 (0)
岩 手	414 (1,651)	5,468 (0)	500 (429)	24 (0)	334 (0)
宮 城	4,677 (1,167)	7,871 (97)	878 (181)	146 (10)	287 (0)
秋 田	2,214 (1,107)	7,687 (317)	443 (16)	275 (429)	180 (0)
山 形	738 (723)	3,920 (1)	271 (0)	39 (0)	264 (5)
福 島	1,068 (1,678)	7,482 (20)	476 (142)	73 (0)	303 (2)
茨 城	4,316 (4,241)	10,714 (9)	1,117 (104)	69 (0)	400 (0)
栃 木	4,759 (9,968)	5,893 (17)	325 (15)	33 (0)	250 (0)
群 馬	7,606 (5,643)	6,276 (287)	412 (41)	0 (0)	442 (7)
埼 玉	5,941 (7,618)	19,303 (16)	1,550 (0)	108 (4)	1,098 (0)
千 葉	12,989 (7,696)	16,147 (57)	2,144 (2)	483 (2)	738 (0)
東 京	7,562 (224)	86,068 (0)	8,983 (0)	94 (0)	4,878 (0)
神奈川	23,440 (6,406)	20,653 (43)	4,702 (284)	500 (31)	1,266 (0)
新 潟	3,716 (3,487)	8,459 (10)	1,111 (150)	2668 (1,103)	316 (0)
富 山	670 (1,293)	2,757 (0)	397 (58)	85 (33)	158 (0)
石 川	1,501 (2,165)	3,157 (565)	847 (390)	63 (12)	180 (34)
福 井	631 (367)	3,340 (107)	433 (54)	462 (144)	135 (1)
山 梨	563 (1,661)	2,433 (2)	72 (0)	28 (0)	131 (0)
長 野	553 (561)	7,046 (5)	623 (102)	153 (22)	457 (11)
岐 阜	1,326 (1,186)	9,003 (75)	1,218 (210)	307 (923)	420 (10)
静 岡	8,106 (12,135)	12,386 (48)	1,746 (167)	372 (2,359)	975 (0)
愛 知	21,356 (9,471)	19,442 (47)	3,248 (171)	246 (8)	1,532 (0)
三 重	928 (490)	7,123 (5)	720 (107)	426 (5)	149 (0)
滋 賀	3,661 (2,661)	5,314 (0)	275 (0)	68 (0)	234 (0)
京 都	2,335 (744)	6,754 (262)	1,828 (150)	546 (69)	707 (41)
大 阪	31,903 (3,605)	13,452 (3)	2,247 (16)	154 (0)	1,680 (0)
兵 庫	16,095 (5,482)	19,484 (22)	2,577 (665)	4157 (890)	1,271 (0)
奈 良	872 (404)	3,940 (19)	302 (39)	37 (0)	184 (6)
和歌山	1,137 (638)	3,820 (7)	885 (71)	43 (30)	197 (0)
鳥 取	161 (34)	2,899 (0)	669 (84)	54 (33)	85 (0)
島 根	756 (153)	3,590 (6)	194 (0)	20 (0)	92 (0)
岡 山	3,308 (4,387)	6,228 (0)	372 (7)	233 (70)	308 (0)
広 島	8,311 (1,881)	10,481 (10)	1,746 (10)	288 (0)	546 (0)
山 口	1,875 (528)	5,819 (0)	549 (80)	170 (0)	163 (0)
徳 島	605 (782)	2,134 (3)	346 (206)	376 (132)	116 (0)
香 川	463 (526)	3,851 (1)	449 (50)	886 (121)	256 (0)
愛 媛	1,531 (2,850)	4,141 (5)	343 (1)	515 (209)	248 (0)
高 知	130 (224)	2,353 (25)	402 (206)	209 (201)	196 (0)
福 岡	11,347 (11,930)	14,128 (77)	3,630 (458)	407 (0)	686 (0)
佐 賀	703 (816)	3,101 (0)	358 (168)	59 (0)	97 (0)
長 崎	556 (409)	2,729 (0)	483 (12)	19 (0)	91 (0)
熊 本	7,556 (8,088)	6,014 (5)	613 (228)	104 (10)	354 (0)
大 分	1,176 (1,269)	3,075 (0)	467 (243)	139 (19)	177 (0)
宮 崎	1,393 (2,118)	3,146 (17)	688 (811)	94 (1)	157 (0)
鹿 児 島	926 (580)	4,401 (205)	534 (313)	101 (35)	344 (0)
沖 縄	740 (152)	1,619 (9)	1,148 (13)	23 (0)	177 (1)
計	226,540 (138,818)	431,250 (2,464)	57,190 (6,759)	16,098 (7,351)	24,692 (123)

(注)各欄の左側は消防職員、()内は消防団員を示す。

救助出動人員

(平成16年中 単位:件)

建物等による事故	ガス・酸欠事故		爆発事故		その他の事故		計		
3,567 (16)	114 (0)	0 (0)	0 (0)	9,964 (508)	51,693 (3,750)	北海道			
197 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,559 (603)	9,827 (5,812)	青森			
279 (0)	12 (15)	0 (0)	0 (0)	1090 (50)	8,121 (2,145)	岩手			
904 (1)	247 (16)	0 (0)	0 (0)	5,507 (351)	20,517 (1,823)	宮城			
146 (0)	58 (0)	17 (30)	6,044 (355)	17,064 (2,254)	秋田				
141 (0)	0 (0)	0 (0)	981 (82)	6,354 (811)	山形				
175 (0)	7 (0)	12 (0)	2,209 (347)	11,805 (2,189)	福島				
261 (0)	79 (0)	0 (0)	2,445 (101)	19,401 (4,455)	茨城				
227 (0)	0 (0)	0 (0)	2,726 (782)	14,213 (10,782)	栃木				
62 (0)	35 (3)	0 (0)	1,811 (249)	16,644 (6,230)	群馬				
4,041 (3)	69 (0)	0 (0)	12,653 (1,285)	44,763 (8,926)	埼玉				
3,722 (1)	55 (0)	23 (0)	7,237 (313)	43,538 (8,071)	千葉				
129,817 (0)	692 (0)	55 (0)	24,638 (0)	262,787 (224)	東京				
8,912 (5)	264 (0)	45 (0)	35,878 (2,742)	95,660 (9,511)	神奈川				
143 (0)	18 (0)	13 (0)	2,204 (998)	18,648 (5,748)	新潟				
153 (0)	0 (0)	0 (0)	1,415 (906)	5,635 (2,290)	富山				
189 (39)	0 (0)	0 (0)	917 (326)	6,854 (3,531)	石川				
166 (0)	11 (0)	0 (0)	1872 (254)	7,050 (927)	福井				
185 (0)	11 (0)	0 (0)	806 (105)	4,229 (1,768)	山梨				
99 (0)	14 (0)	6 (0)	2,387 (202)	11,338 (903)	長野				
214 (0)	100 (19)	26 (37)	3,406 (485)	16,020 (2,945)	岐阜				
956 (0)	45 (0)	0 (0)	4,238 (949)	28,824 (15,658)	静岡				
5,276 (7)	182 (0)	0 (0)	7,628 (963)	58,910 (10,667)	愛知				
283 (0)	25 (0)	0 (0)	1,118 (22)	10,772 (629)	三重				
163 (0)	0 (0)	0 (0)	1,612 (64)	11,327 (2,725)	滋賀				
2,106 (166)	0 (0)	0 (0)	3,863 (676)	18,139 (2,108)	京都				
10,833 (0)	694 (0)	31 (0)	15,888 (770)	76,882 (4,394)	大阪				
5,096 (17)	161 (5)	0 (0)	20,001 (2,022)	68,842 (9,103)	兵庫				
543 (0)	0 (0)	0 (0)	2,020 (48)	7,898 (516)	奈良				
287 (2)	99 (7)	0 (0)	3,085 (401)	9,553 (1,156)	和歌山				
169 (0)	11 (0)	0 (0)	713 (198)	4,761 (349)	鳥取				
46 (0)	12 (0)	0 (0)	805 (46)	5,515 (205)	島根				
193 (0)	32 (0)	0 (0)	3,119 (210)	13,793 (4,674)	岡山				
1498 (0)	368 (1)	0 (0)	3,946 (0)	27,184 (1,902)	広島				
274 (0)	32 (0)	0 (0)	1,843 (96)	10,725 (704)	山口				
43 (0)	0 (0)	0 (0)	1371 (1,551)	4,991 (2,674)	徳島				
208 (3)	11 (0)	0 (0)	536 (0)	6,660 (701)	香川				
122 (0)	39 (0)	0 (0)	1,343 (249)	8,282 (3,314)	愛媛				
46 (0)	0 (0)	0 (0)	898 (9)	4,234 (665)	高知				
1,303 (15)	56 (0)	10 (0)	10,830 (3,046)	42,397 (15,526)	福岡				
27 (0)	0 (0)	0 (0)	899 (0)	5,244 (984)	佐賀				
76 (0)	0 (0)	0 (0)	1,891 (308)	5,845 (729)	長崎				
488 (0)	42 (0)	0 (0)	1,798 (24)	16,969 (8,355)	熊本				
195 (0)	18 (0)	0 (0)	1,691 (1,149)	6,938 (2,680)	大分				
38 (8)	0 (0)	0 (0)	847 (332)	6,363 (3,287)	宮崎				
214 (3)	109 (0)	0 (0)	1,725 (25)	8,354 (1,161)	鹿児島				
237 (0)	19 (0)	0 (0)	1026 (60)	4,989 (235)	沖縄				
184,320 (286)	3,741 (66)	238 (67)	222,483 (24,262)	1,166,552 (180,196)	計				

別表7 都道府県別事故種別

	火 災	交通事故	水難事故	自然災害	機 械 に よる事故
北海道	2,592 (173)	9,739 (6)	1,552 (72)	91 (43)	586 (5)
青 森	1,117 (97)	2,126 (1)	206 (228)	488 (395)	88 (0)
岩 手	117 (0)	1,947 (0)	264 (378)	16 (0)	149 (0)
宮 城	1,069 (10)	3,649 (46)	490 (175)	0 (0)	113 (0)
秋 田	370 (176)	2,675 (317)	167 (16)	172 (429)	64 (0)
山 形	597 (435)	1,788 (1)	109 (0)	17 (0)	114 (5)
福 島	586 (830)	2,769 (5)	277 (20)	37 (0)	142 (0)
茨 城	1,705 (545)	5,355 (1)	744 (52)	58 (0)	226 (0)
栃 木	2,956 (4,509)	3,463 (0)	191 (15)	28 (0)	157 (0)
群 馬	3,359 (1,577)	2,811 (0)	174 (0)	0 (0)	281 (0)
埼 玉	2,259 (97)	8,163 (0)	953 (0)	27 (4)	480 (0)
千 葉	4,116 (1,665)	7,346 (18)	969 (127)	296 (0)	327 (0)
東 京	5,931 (114)	55,420 (0)	3,700 (0)	55 (0)	1,735 (0)
神奈川	5,486 (586)	5,744 (0)	1,862 (116)	157 (10)	437 (0)
新 潟	815 (123)	4,056 (0)	813 (148)	2,469 (1,100)	174 (0)
富 山	167 (17)	1,499 (0)	279 (24)	75 (4)	76 (0)
石 川	301 (146)	1,578 (71)	419 (199)	54 (12)	82 (20)
福 井	138 (29)	1,665 (72)	264 (16)	283 (132)	74 (0)
山 梨	152 (0)	1,250 (2)	36 (0)	10 (0)	64 (0)
長 野	272 (20)	3,442 (1)	320 (80)	121 (6)	244 (3)
岐 阜	428 (192)	3,641 (53)	844 (210)	219 (518)	188 (10)
静 岡	3,291 (1,724)	7,024 (3)	1,178 (143)	212 (1,359)	510 (0)
愛 知	4,147 (407)	8,887 (0)	1,587 (145)	88 (0)	601 (0)
三 重	551 (0)	3,988 (1)	424 (65)	298 (5)	82 (0)
滋 賀	1,031 (1,705)	2,942 (0)	181 (0)	27 (0)	102 (0)
京 都	750 (107)	3,477 (61)	1,152 (35)	266 (69)	436 (7)
大 阪	10,736 (352)	5,751 (0)	1,358 (14)	87 (0)	860 (0)
兵 庫	2,459 (21)	6,187 (16)	1,289 (660)	2,116 (770)	490 (0)
奈 良	274 (45)	1,566 (14)	202 (24)	30 (0)	84 (6)
和歌山	432 (638)	1,878 (1)	540 (56)	38 (30)	106 (0)
鳥 取	78 (0)	1,450 (0)	315 (70)	25 (27)	21 (0)
島 根	449 (0)	1,774 (0)	85 (0)	11 (0)	42 (0)
岡 山	500 (5)	2,625 (0)	198 (20)	140 (67)	131 (0)
広 島	2,060 (843)	5,254 (10)	1,284 (0)	178 (0)	322 (0)
山 口	1,184 (159)	2,624 (0)	338 (120)	70 (0)	90 (0)
徳 島	502 (298)	1,375 (3)	253 (98)	254 (79)	83 (0)
香 川	161 (64)	2,209 (1)	271 (0)	683 (121)	83 (0)
愛 媛	895 (897)	2,209 (5)	169 (0)	348 (194)	120 (0)
高 知	44 (3)	1,302 (24)	239 (208)	149 (164)	101 (0)
福 岡	2,501 (1,952)	7,750 (30)	2,080 (261)	67 (0)	351 (0)
佐 賀	95 (0)	1,667 (0)	195 (168)	34 (0)	62 (0)
長 崎	173 (0)	1,417 (9)	263 (18)	9 (0)	33 (0)
熊 本	1,330 (0)	2,800 (3)	414 (187)	52 (10)	215 (0)
大 分	421 (228)	1,543 (0)	328 (202)	114 (11)	117 (0)
宮 崎	188 (25)	1,774 (2)	459 (599)	63 (1)	94 (0)
鹿児島	385 (192)	2,156 (211)	302 (308)	82 (35)	200 (0)
沖 縄	588 (105)	1,138 (9)	793 (13)	9 (0)	117 (0)
計	69,758 (21,111)	212,893 (997)	30,530 (5,290)	10,123 (5,595)	11,254 (56)

(注) 各欄の左側は消防職員、()内は消防団員を示す。

救助活動人員

(平成16年中 単位:件)

建物等による事故	ガス・酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計	
1,312 (0)	29 (0)	0 (0)	4,535 (424)	20,436 (723)	北海道
148 (0)	0 (0)	0 (0)	790 (308)	4,963 (1,029)	青森
120 (0)	12 (15)	0 (0)	506 (9)	3,131 (402)	岩手
434 (0)	52 (0)	0 (0)	802 (32)	6,609 (263)	宮城
63 (0)	17 (0)	0 (0)	3,377 (355)	6,905 (1,293)	秋田
89 (0)	0 (0)	0 (0)	435 (6)	3,149 (447)	山形
99 (0)	0 (0)	0 (0)	869 (70)	4,779 (925)	福島
191 (0)	8 (0)	0 (0)	865 (1)	9,152 (599)	茨城
167 (0)	0 (0)	0 (0)	1,115 (51)	8,077 (4,575)	栃木
53 (0)	29 (3)	0 (0)	1,036 (143)	7,743 (1,723)	群馬
2,089 (3)	19 (0)	0 (0)	3,695 (0)	17,685 (104)	埼玉
2,058 (0)	16 (0)	0 (0)	2,610 (10)	17,738 (1,820)	千葉
85,705 (0)	272 (0)	33 (0)	11,835 (0)	164,686 (114)	東京
4,116 (0)	11 (0)	45 (0)	4,089 (0)	21,947 (712)	神奈川
77 (0)	11 (0)	13 (0)	1,479 (736)	9,907 (2,107)	新潟
47 (0)	0 (0)	0 (0)	340 (18)	2,483 (63)	富山
81 (0)	0 (0)	0 (0)	481 (204)	2,996 (652)	石川
84 (0)	0 (0)	0 (0)	827 (5)	3,335 (254)	福井
159 (0)	0 (0)	0 (0)	515 (105)	2,186 (107)	山梨
57 (0)	14 (0)	0 (0)	1,074 (183)	5,544 (293)	長野
122 (0)	0 (0)	26 (0)	1,288 (168)	6,756 (1,151)	岐阜
578 (0)	8 (0)	0 (0)	2,298 (7)	15,099 (3,236)	静岡
2,050 (0)	142 (0)	0 (0)	2,054 (0)	19,556 (552)	愛知
225 (0)	18 (0)	0 (0)	805 (0)	6,391 (71)	三重
143 (0)	0 (0)	0 (0)	720 (59)	5,146 (1,764)	滋賀
1,260 (85)	0 (0)	0 (0)	2,191 (468)	9,532 (832)	京都
5,596 (0)	113 (0)	0 (0)	3,730 (0)	28,231 (366)	大阪
2,005 (0)	36 (0)	0 (0)	2,886 (267)	17,468 (1,734)	兵庫
239 (0)	0 (0)	0 (0)	1,239 (48)	3,634 (137)	奈良
137 (0)	65 (0)	0 (0)	999 (225)	4,195 (950)	和歌山
85 (0)	11 (0)	0 (0)	393 (188)	2,378 (285)	鳥取
27 (0)	10 (0)	0 (0)	366 (17)	2,764 (17)	島根
121 (0)	10 (0)	0 (0)	715 (0)	4,440 (92)	岡山
947 (0)	33 (0)	0 (0)	2,219 (3)	12,297 (856)	広島
137 (0)	12 (0)	0 (0)	810 (30)	5,265 (309)	山口
24 (0)	0 (0)	0 (0)	461 (579)	2,952 (1,057)	徳島
133 (0)	11 (0)	0 (0)	339 (3)	3,890 (189)	香川
89 (0)	27 (0)	0 (0)	910 (234)	4,767 (1,330)	愛媛
26 (0)	0 (0)	0 (0)	526 (9)	2,387 (408)	高知
828 (15)	12 (0)	0 (0)	2,485 (85)	16,074 (2,343)	福岡
13 (0)	0 (0)	0 (0)	537 (0)	2,603 (168)	佐賀
58 (0)	0 (0)	0 (0)	972 (45)	2,925 (72)	長崎
285 (0)	9 (0)	0 (0)	852 (3)	5,957 (203)	熊本
96 (0)	11 (0)	0 (0)	931 (841)	3,561 (1,282)	大分
23 (0)	0 (0)	0 (0)	603 (264)	3,204 (891)	宮崎
150 (3)	47 (0)	0 (0)	748 (16)	4,070 (765)	鹿児島
184 (0)	19 (0)	0 (0)	664 (24)	3,512 (151)	沖縄
112,730 (106)	1,084 (18)	117 (0)	74,016 (6,243)	522,505 (39,416)	計

別表8 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第1)

(平成17年4月1日現在)

	三連 はしご	救命索 発射銃	油圧 スプレッター	油圧 切断機	可搬 ウインチ	エンジン カッター	チェーン ソー	ガス 溶断機	可燃性ガス 測定器	空気 呼吸器
北海道	112	98	73	57	112	114	105	64	81	548
青森	38	32	28	16	37	37	30	21	34	227
岩手	22	25	15	13	29	21	26	21	22	142
宮城	33	43	18	11	47	28	38	24	30	223
秋田	23	24	18	18	31	24	22	16	12	161
山形	22	31	14	10	30	24	22	17	19	116
福島	38	41	24	21	50	33	39	33	40	243
茨城	92	78	43	48	73	74	86	44	69	474
栃木	26	34	13	15	31	23	30	18	19	124
群馬	22	29	15	18	28	26	26	15	21	128
埼玉	74	90	80	67	106	91	84	73	81	377
千葉	86	82	53	42	102	77	68	54	68	471
東京都	115	115	115	115	124	122	76	70	115	498
神奈川	82	118	52	43	118	90	94	60	73	476
新潟	80	68	52	37	82	55	54	43	51	510
富山	40	42	26	24	39	33	26	29	28	336
石川	36	33	19	19	34	27	41	20	21	128
福井	25	32	11	10	25	27	32	14	24	247
山梨	15	41	14	12	23	18	19	16	14	70
長野	48	56	33	25	65	38	41	29	40	258
岐阜	46	68	34	26	79	57	65	40	45	305
静岡	67	87	37	44	95	73	89	49	70	349
愛知	95	98	65	76	127	88	101	80	81	549
三重	25	29	23	20	29	25	31	19	22	117
滋賀	32	31	17	16	43	26	37	15	24	192
京都	32	22	30	17	34	34	27	23	48	192
大阪	90	92	65	40	100	109	87	69	92	674
兵庫	62	68	52	44	95	63	74	51	63	300
奈良	23	23	18	12	26	25	27	17	22	116
和歌山	36	39	22	28	48	41	61	20	43	332
鳥取	25	15	9	9	17	18	10	12	20	132
島根	14	23	15	16	15	18	12	12	17	69
岡山	30	27	22	16	34	26	32	21	22	289
広島	40	47	22	23	42	38	51	34	33	223
山口	28	33	13	17	30	34	26	24	26	204
徳島	17	29	12	8	22	17	23	10	15	115
香川	20	21	16	6	24	23	54	16	27	162
愛媛	38	27	34	13	45	42	43	21	37	294
高知	26	36	25	15	43	27	29	11	22	195
福岡	60	66	40	34	84	83	87	45	55	290
佐賀	20	21	17	17	21	17	23	12	18	194
長崎	22	22	14	10	20	21	22	14	20	113
熊本	27	23	13	13	22	21	28	19	24	137
大分	30	37	8	5	26	22	29	12	23	120
宮崎	21	28	13	13	21	19	19	11	19	140
鹿児島	26	39	18	22	34	36	36	24	26	147
沖縄	30	23	23	23	38	31	32	22	26	150
合計	2,011	2,186	1,393	1,204	2,400	2,016	2,114	1,384	1,802	11,857

別表9 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第2)

(平成17年4月1日現在)

	空 気 ジャッキ	大型油圧 スプレッター	大型油圧 切断機	削岩機	空気鋸	簡易画像 探索機	ロープ 登降機	ハンマー ドリル	送排風機	酸 素 呼吸器
北海道	127	66	64	40	69	16	52	29	58	126
青 森	27	19	21	13	21	2	20	12	23	22
岩 手	26	14	17	13	18	12	19	13	18	50
宮 城	34	30	38	27	25	19	29	17	23	68
秋 田	28	17	19	14	19	8	19	14	17	54
山 形	19	17	17	12	16	3	14	10	18	28
福 島	30	28	26	21	29	7	31	17	25	86
茨 城	56	38	45	33	55	21	33	35	43	104
栃 木	25	20	18	16	21	12	36	17	18	62
群 馬	29	16	16	11	21	7	25	11	13	46
埼 玉	96	76	78	65	77	63	136	63	74	267
千 葉	98	62	56	50	62	42	76	45	49	203
東 京	72	70	66	33	115	66	31	32	30	172
神奈川	95	68	66	66	71	48	99	65	66	256
新 潟	64	45	42	25	49	22	97	22	54	66
富 山	36	27	25	9	32	18	8	14	46	19
石 川	30	20	19	17	20	4	13	16	15	23
福 井	25	20	23	13	16	9	15	12	15	31
山 梨	26	11	10	11	15	3	20	13	15	30
長 野	50	32	30	24	35	18	48	19	24	54
岐 阜	49	37	34	29	36	16	36	27	32	64
静 岡	65	52	56	43	50	38	48	32	47	98
愛 知	94	73	76	79	76	33	86	71	83	239
三 重	27	16	16	16	20	15	22	17	17	59
滋 賀	21	15	17	15	17	7	39	12	18	35
京 都	39	25	24	24	29	14	105	19	24	60
大 阪	92	79	79	74	79	34	68	66	110	88
兵 庫	71	60	48	44	59	30	72	40	50	119
奈 良	22	16	17	15	20	13	22	15	16	63
和歌山	39	22	24	15	27	5	19	11	16	26
鳥 取	7	8	7	5	23	24	2	6	16	18
島 根	16	8	8	7	14	4	11	3	7	15
岡 山	29	18	14	20	28	9	28	19	23	53
広 島	47	29	25	26	34	14	27	25	34	88
山 口	35	19	19	15	22	15	25	16	20	54
徳 島	17	9	9	10	12	4	8	9	10	23
香 川	23	15	14	12	13	5	15	9	14	41
愛 媛	36	27	25	16	30	17	14	9	34	67
高 知	32	16	18	8	24	6	49	7	12	25
福 岡	53	40	39	41	46	22	94	32	33	115
佐 賀	20	6	8	9	14	3	15	6	10	31
長 崎	20	14	14	6	13	5	9	10	12	28
熊 本	22	18	13	16	20	4	19	14	18	44
大 分	19	17	17	10	13	6	11	8	11	15
宮 崎	14	12	10	11	13	9	19	10	16	30
鹿 児 島	31	12	12	15	27	6	25	9	20	36
沖 縄	46	15	10	9	21	4	19	8	26	4
合計	1,979	1,374	1,349	1,103	1,566	762	1,728	986	1,373	3,305

別表10 救助活動のための主な資機材の保有状況
〔省令別表第1(地域の実情に応じ備えるもの)〕

(平成17年4月1日現在)

	耐熱服	放射線防護服	潜水器具	救助用簡易起重機	有毒ガス測定器	化学防護服(陽圧除く)	陽圧式化学防護服	除染シャワー	除染剤散布器	酸素濃度測定器
北海道	107	52	105	3	51	75	56	3	8	54
青森	39	19	116	4	10	14	33	1	2	20
岩手	48	25	5	4	18	24	21	2	33	17
宮城	40	33	38	5	21	41	47	2	12	22
秋田	26	20	75	4	21	29	0	0	0	19
山形	21	4	8	1	18	23	12	1	0	17
福島	53	49	41	1	33	41	31	2	4	28
茨城	90	441	129	4	32	35	72	1	2	38
栃木	38	45	50	4	21	41	44	2	1	17
群馬	37	25	27	3	16	43	34	2	0	16
埼玉	117	132	177	17	76	125	176	9	30	73
千葉	94	95	153	19	61	240	186	21	21	51
東京	119	30	60	31	82	180	6	0	0	114
神奈川	46	198	230	6	71	170	206	14	27	71
新潟	46	40	80	1	32	48	27	0	43	42
富山	45	2	36	8	20	29	54	1	31	14
石川	21	22	98	1	14	34	23	0	0	11
福井	23	33	49	3	18	17	13	0	8	20
山梨	18	11	5	1	12	9	27	1	0	12
長野	51	12	27	6	26	70	24	4	1	28
岐阜	57	21	138	9	41	15	33	1	3	44
静岡	94	52	170	9	45	49	102	4	4	40
愛知	141	104	277	9	74	41	131	6	8	68
三重	12	19	78	3	16	26	21	2	3	17
滋賀	24	33	53	0	20	76	25	1	0	13
京都	23	64	79	8	31	48	47	0	0	44
大阪	120	236	159	1	77	122	225	19	20	81
兵庫	105	100	179	19	54	82	153	3	5	54
奈良	24	19	61	2	20	40	51	3	0	19
和歌山	56	22	76	1	21	4	24	1	1	24
鳥取	35	20	15	0	9	19	36	15	50	7
島根	19	8	5	1	13	15	25	1	2	13
岡山	57	31	31	0	23	21	46	1	2	16
広島	44	36	239	0	28	30	61	1	1	26
山口	49	24	84	0	19	43	35	0	2	14
徳島	13	2	66	0	12	7	17	1	2	9
香川	36	14	57	2	14	7	15	1	1	18
愛媛	33	16	46	1	32	32	39	6	24	32
高知	18	6	78	1	13	10	14	2	4	11
福岡	67	36	270	2	40	63	66	6	8	37
佐賀	42	2	82	1	10	21	16	0	0	8
長崎	29	14	2	3	12	16	10	0	0	12
熊本	34	13	113	0	20	14	25	3	7	19
大分	12	16	32	1	11	6	0	0	0	14
宮崎	17	13	20	2	13	64	24	4	4	7
鹿児島	23	10	75	2	19	6	25	0	0	16
沖縄	28	12	267	1	11	6	23	8	9	13
合計	2,291	2,231	4,261	204	1,351	2,171	2,381	155	383	1,360

別表11 救助活動に使用する車両等台数

(平成17年4月1日現在)

	救 助 工 作 車	はしご車	屈 折 はしご車	ポンプ車	水槽付 ポンプ車	化学車	その他	計
北海道	55	11	3	16	20	4	8	117
青森	15	5	1	5	10	0	13	49
岩手	14	6	2	3	2	1	3	31
宮城	20	15	3	9	4	2	1	54
秋田	15	4	1	2	4	1	2	29
山形	16	4	1	1	2	2	3	29
福島	23	15	0	2	8	3	6	57
茨城	36	15	7	22	44	8	5	137
栃木	18	9	0	2	1	1	1	32
群馬	15	8	2	2	3	0	1	31
埼玉	64	28	5	4	2	3	8	114
千葉	51	38	3	6	3	3	14	118
東京都	27	2	0	18	21	8	0	76
神奈川県	61	29	2	7	3	1	21	124
新潟	37	29	1	7	10	0	10	94
富山	18	7	2	5	3	1	3	39
石川	14	2	0	2	2	0	6	26
福井	16	9	2	1	4	0	0	32
山梨	14	5	0	14	2	3	6	44
長野	27	11	1	8	2	2	4	55
岐阜	32	14	3	19	18	5	18	109
静岡県	42	13	2	4	5	2	5	73
愛知県	73	33	5	11	18	5	16	161
三重	17	10	1	5	6	2	8	49
滋賀	15	5	0	5	11	3	8	47
京都	22	4	0	11	4	2	3	46
大阪	51	14	1	12	25	3	3	109
兵庫	48	3	0	4	6	2	0	63
奈良	18	7	0	0	1	0	5	31
和歌山	22	6	1	9	12	3	10	63
鳥取	5	1	0	8	1	0	0	15
島根	11	2	1	0	0	0	6	20
岡山	21	10	0	2	0	1	1	35
広島	31	20	1	11	9	3	6	81
山口	19	14	3	11	5	2	4	58
徳島	13	1	0	0	0	0	4	18
香川	12	5	1	6	4	1	2	31
愛媛	20	9	3	17	13	6	14	82
高知	13	3	1	13	9	0	18	57
福岡	45	14	0	6	5	2	5	77
佐賀	11	6	1	2	4	0	4	28
長崎	16	4	0	5	9	1	0	35
熊本	20	4	2	4	2	1	3	36
大分	13	4	1	13	8	3	3	45
宮崎	12	4	3	2	4	2	5	32
鹿児島	23	7	1	1	0	0	3	35
沖縄	23	9	0	13	1	0	16	62
計	1,204	478	67	330	330	92	285	2,786

III 航空編

第1 ヘリコプターによる救急・救助業務

1 消防防災ヘリコプターの保有状況

ヘリコプターは、山林火災や地震災害・風水害をはじめとする様々な災害、事故の状況の把握、林野火災における空中消火、山岳遭難、水難事故等における救助、離島、山間地域その他ヘリコプターにより搬送時間を短縮できる地域からの傷病者や重症患者の救急搬送等に極めて有効である。

平成17年4月1日現在、消防防災ヘリコプターは、消防機関保有のもの（消防ヘリコプター）が27機、道県保有のもの（防災ヘリコプター）が42機、計69機体制となっており、未保有県は2県となっている。（第1表、別図1参照）

第1表 消防防災ヘリコプターの保有推移

区分 \ 年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
消防ヘリコプター	27	27	27	27	27	27
防災ヘリコプター	40	41	41	41	41	42
計	67	68	68	68	68	69

（注）4月1日時点

2 救急業務実施状況

（1）ヘリコプターの救急出動件数

平成16年中における全国の消防防災ヘリコプターの救急活動実施状況は、救急出動件数2,356件で、平成14年から2,000件を超えている。（第2表、第1図参照）

消防防災ヘリコプターによる救急業務については、平成10年3月に消防法施行令が一部改正され、ヘリコプターによる救急業務が消防法上の消防業務として明確に位置づけられた。

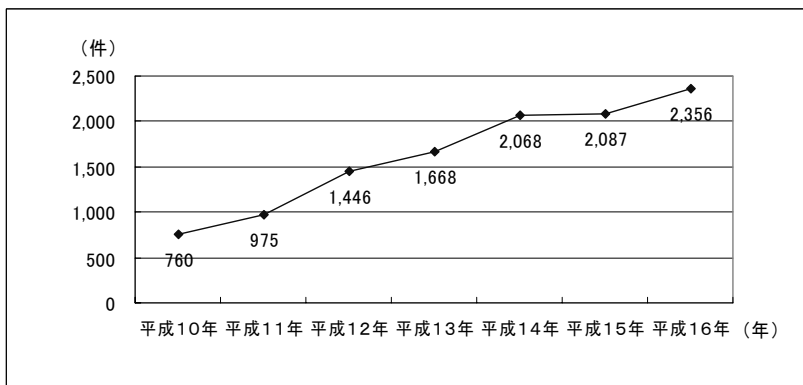
さらに、平成12年2月に、救急ヘリコプターの出動基準ガイドラインを示し、各道府県はこれをもとに出動基準を作成し、それぞれの地域の実情を踏まえた実効性のあるヘリコプター救急業務実施体制の整備が進められている。

平成15年6月、消防組織法が改正され、都道府県消防航空隊が航空機（ヘリコプター等）を用いて管内市町村の消防を支援できることが法律に明記されたことから、今後、消防防災ヘリコプターのさらなる整備推進、医療機関との連携体制の整備、離着陸場の整備推進、救急業務実施体制の充実等が図られ、ヘリコプターの救急業務への活用が益々増加していくものと思われる。

第2表 消防防災ヘリコプターの救急業務の実施状況

区分 \ 年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
救急出動件数	760	975	1,446	1,668	2,068	2,087	2,356
対前年比割合(%)	+36.7	+28.3	+48.3	+15.4	+24.0	+0.9	+12.9

第1図 消防防災ヘリコプターの救急出動件数の推移



(2) ヘリコプターによる事故別救急出動件数

ヘリコプターによる救急出動件数を事故別にみると、第3表のとおりであり、平成16年中においては、転院搬送以外は一般負傷、急病、交通事故の順に多数となっている。

第3表 ヘリコプターによる事故種別救急出動件数

事故種別	平成13年中	平成14年中	平成15年中	平成16年中	増減数	
	出動件数	出動件数	出動件数	出動件数		
急病	214	232	253	254	+1	
交通事故	89	105	109	145	+36	
一般負傷	319	411	405	479	+74	
加害	1	1	2	1	-1	
自損行為	17	17	30	41	+11	
労働災害	51	82	78	97	+19	
運動競技	3	11	5	5	±0	
火災	3	6	8	12	+4	
水難	30	32	22	42	+20	
自然災害	6	4	3	66	+63	
その他	転院搬送	853	1,054	1,098	1,100	+2
	その他	82	113	74	114	+40
合計	1,668	2,068	2,087	2,356	+269	

3 救助業務実施状況

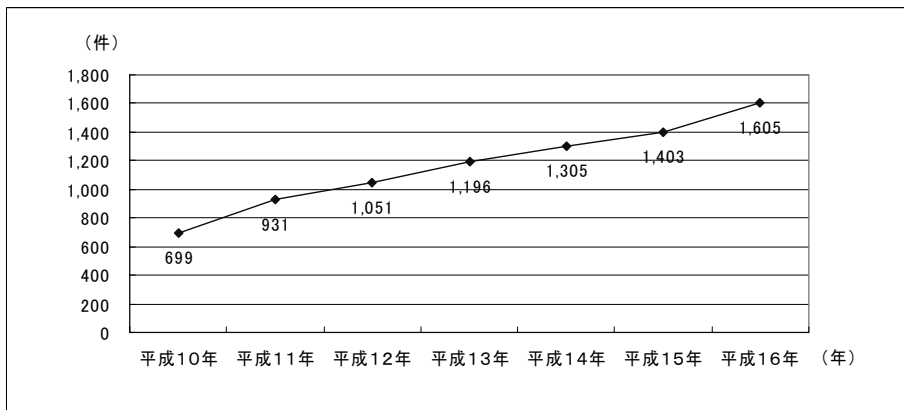
(1) ヘリコプターによる救助出動件数

平成16年中における全国の消防防災ヘリコプターの救助活動実施状況は、救助出動件数1,605件(前年比14.4%増)である。(第4表、第2図参照)

第4表 消防防災ヘリコプターの救助業務の実施状況推移

年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
救助出動件数	699	931	1,051	1,196	1,305	1,403	1,605
対前年比割合(%)	+51.0	+33.2	+12.9	+13.8	+9.1	+7.5	+14.4

第2図 消防防災ヘリコプターの救助出動件数の推移



(2) ヘリコプターによる事故別救助出動件数

ヘリコプターによる救助出動件数を事故別にみると、第5表のとおりである。

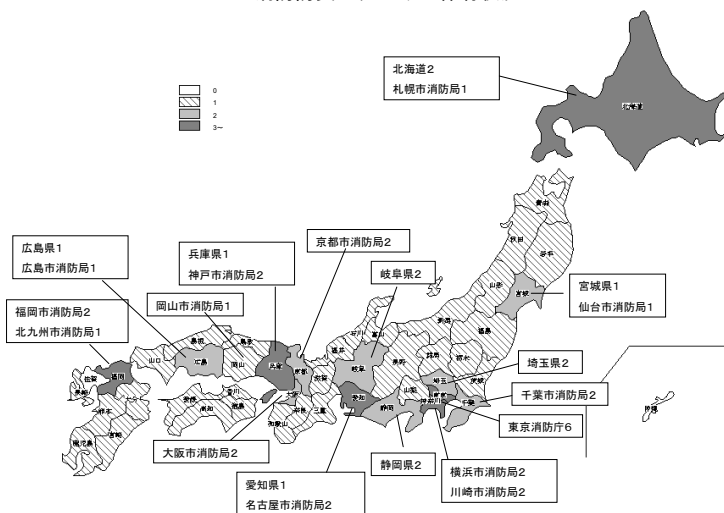
第5表 ヘリコプターによる事故種別救助出動件数

事故種別	平成13年中 出動件数	平成14年中 出動件数	平成15年中 出動件数	平成16年中 出動件数	増減数
					火 災
水 難	446	403	506	533	+27
自然災害	10	25	11	114	+103
山 岳	556	684	649	689	+40
そ の 他	184	193	236	267	+31
合 計	1,196	1,196	1,403	1,605	+202

消防防災ヘリコプターの保有状況

- 1 平成17年4月1日現在 69機 (45都道府県、52団体)
 ○ 消防機関保有ヘリコプター 27機 (東京消防庁、12政令指定都市 (さいたま市、静岡市除く)、岡山市)
 ○ 道県保有ヘリコプター 42機 (38道県)
 2 未保有県数 2県 (佐賀県、沖縄県)

消防防災ヘリコプター保有状況



平成16年消防防災ヘリコプター災害出動状況

(件)

区分	災害区分												計		
	火災			救助			救急			その他					
	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計
札幌市消防局	18	0	18	20	3	23	37	5	42	6	0	6	81	8	89
仙台市消防局	70	8	78	10	2	12	14	4	18	16	13	29	110	27	137
千葉市消防局	36	0	36	3	0	3	23	2	25	8	4	12	70	6	76
東京消防庁	174	4	178	76	10	86	250	3	253	1	42	43	501	59	560
横浜市消防局	75	1	76	0	0	0	2	0	2	7	1	8	84	2	86
川崎市消防局	39	0	39	12	3	15	0	0	0	5	4	9	56	7	63
名古屋市消防局	79	12	91	14	7	21	1	3	4	1	2	3	95	24	119
京都市消防局	39	1	40	30	1	31	37	14	51	0	2	2	106	18	124
大阪市消防局	22	1	23	0	0	0	1	0	1	0	5	5	23	6	29
神戸市消防局	162	4	166	54	1	55	54	3	57	11	0	11	281	8	289
岡山市消防局	26	11	37	5	2	7	32	4	36	7	0	7	70	17	87
広島市消防局	31	12	43	18	4	22	17	72	89	2	2	4	68	90	158
北九州市消防局	55	1	56	9	1	10	14	1	15	6	0	6	84	3	87
福岡市消防局	39	3	42	24	8	32	54	15	69	8	0	8	125	26	151
北海道	3	0	3	39	0	39	91	0	91	21	0	21	154	0	154
青森県	1	0	1	50	0	50	27	0	27	1	0	1	79	0	79
岩手県	7	2	9	43	0	43	32	1	33	0	0	0	82	3	85
宮城県	30	2	32	23	1	24	18	0	18	0	1	1	71	4	75
秋田県	0	0	0	67	0	67	32	1	33	2	0	2	101	1	102
山形県	4	2	6	36	5	41	34	0	34	4	0	4	78	7	85
福島県	18	0	18	31	2	33	41	0	41	0	2	2	90	4	94
茨城県	9	3	12	29	2	31	16	2	18	4	1	5	58	8	66
栃木県	10	3	13	42	8	50	58	7	65	0	3	3	110	21	131
群馬県	8	3	11	42	2	44	56	5	61	6	1	7	112	11	123
埼玉県	16	3	19	23	1	24	21	7	28	6	2	8	66	13	79
新潟県	3	0	3	54	5	59	52	1	53	46	0	46	155	6	161
富山県	3	0	3	34	4	38	36	11	47	0	7	7	73	22	95
石川県	4	0	4	66	7	73	34	4	38	1	9	10	105	20	125
福井県	5	0	5	43	8	51	36	0	36	5	0	5	89	8	97
山梨県	5	0	5	35	8	43	19	1	20	3	7	10	62	16	78
長野県	13	0	13	58	33	91	202	41	243	23	22	45	296	96	392
岐阜県	19	1	20	34	3	37	82	1	83	12	1	13	147	6	153
静岡県	4	2	6	49	0	49	23	3	26	1	0	1	77	5	82
愛知県	14	2	16	28	4	32	22	6	28	5	25	30	69	37	106
三重県	5	5	10	21	5	26	26	3	29	18	0	18	70	13	83
滋賀県	1	0	1	23	17	40	13	4	17	0	7	7	37	28	65
兵庫県	10	1	11	14	0	14	49	0	49	7	0	7	80	1	81
奈良県	1	1	2	14	3	17	15	3	18	1	3	4	31	10	41
和歌山県	10	0	10	35	4	39	32	2	34	0	0	0	77	6	83
鳥取県	5	3	8	28	4	32	46	3	49	8	4	12	87	14	101
島根県	4	0	4	6	9	15	61	3	64	9	7	16	80	19	99
広島県	17	4	21	2	2	4	44	0	44	1	0	1	64	6	70
山口県	4	0	4	31	0	31	30	0	30	2	0	2	67	0	67
徳島県	6	5	11	15	1	16	13	6	19	9	1	10	43	13	56
香川県	6	5	11	2	5	7	9	7	16	8	0	8	25	17	42
愛媛県	0	8	8	8	1	9	14	3	17	12	0	12	34	12	46
高知県	14	3	17	42	5	47	88	4	92	6	1	7	150	13	163
長崎県	1	0	1	7	0	7	17	0	17	1	0	1	26	0	26
熊本県	1	0	1	19	1	20	100	4	104	1	0	1	121	5	126
大分県	5	0	5	30	1	31	19	1	20	0	1	1	54	3	57
鹿児島県	1	0	1	14	0	14	52	0	52	2	0	2	69	0	69
合計	1,132	116	1,248	1,412	193	1,605	2,096	260	2,356	303	180	483	4,943	749	5,692

※ 「その他」とは、地震、風水害、大規模事故等における警戒、指揮支援、情報収集等の調査活動並びに資機材、人員搬送及び臓器搬送等、火災、救助、救急出動以外の出動をいう。

※ 宮崎県は平成17年2月から運航開始をしたため平成16年の出動実績はなし。

消防防災ヘリコプター災害出動件数の推移

(平成9年～16年) (件)

区分	災害区分												計			
	火災			救助			救急			その他			管内 応援	合計	管内 応援	合計
	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計				
平成9年	700	108	808	451	12	463	521	35	556	220	71	291	1,892	226	2,118	
平成10年	688	42	730	691	8	699	732	28	760	198	26	224	2,309	104	2,413	
平成11年	780	59	839	904	27	931	924	51	975	177	15	192	2,785	152	2,937	
平成12年	881	95	976	1,020	31	1,051	1,338	108	1,446	216	285	501	3,455	519	3,974	
平成13年	1,081	120	1,201	1,155	41	1,196	1,509	159	1,668	175	96	271	3,920	416	4,336	
平成14年	1,008	183	1,191	1,251	54	1,305	1,835	233	2,068	176	41	217	4,270	511	4,781	
平成15年	806	44	850	1,334	69	1,403	1,894	193	2,087	214	38	252	4,248	344	4,592	
平成16年	1,132	116	1,248	1,412	193	1,605	2,096	260	2,356	303	180	483	4,943	749	5,692	

緊急消防援助隊 航空部隊登録数一覧表

平成17年4月1日現在

ブロック別 県 別	航 空 部 隊	複数機登録の場合の団体内訳
全国計	67	
北海道	2	北海道、札幌市消防局
東 北	8	
青 森	1	
秋 田	1	
岩 手	1	
山 形	1	
宮 城	2	宮城県、仙台市消防局
福 島	1	
新 潟	1	
関 東	20	
群 馬	1	
栃 木	1	
茨 城	1	
埼 玉	2	埼玉県×2
千 葉	2	千葉市消防局×2
東 京	6	東京消防庁×6
神奈川	4	川崎市消防局×2、横浜市消防局×2
山 梨	1	
長 野	1	
静 岡	1	
東 海	6	
愛 知	3	愛知県、名古屋市消防局×2
岐 阜	2	岐阜県×2
三 重	1	
東近畿	8	
富 山	1	
石 川	1	
福 井	1	
滋 賀	1	
京 都	2	京都市消防局×2
奈 良	1	
和歌山	1	
近 畿	5	
大 阪	2	大阪市消防局×2
兵 庫	3	兵庫県、神戸市消防局×2
中 国	6	
岡 山	1	岡山市消防局
鳥 取	1	
広 島	2	広島県、広島市消防局
島 根	1	
山 口	1	
四 国	4	
香 川	1	
徳 島	1	
愛 媛	1	
高 知	1	
九 州	8	
福 岡	3	北九州市消防局、福岡市消防局×2
佐 賀		
長 崎	1	
熊 本	1	
大 分	1	
宮 崎	1	
鹿 児 島	1	
沖 縄		